



(表紙の変数

www.jeed.or.jp











【2011年4月~2012年3月】

はじめに

さまに、より広く有効に活用いただくために、2011(平成23)年度の記事、「職場ルポ」、 編集委員が行く」、「グラビア」を編集した増刊号を刊行することにいたしました。 今般、『働く広場』で取材させていただいた、障害者雇用の現場のルポや報告を、

の歴史は障害者雇用の歴史と重なっています。 はじまり、知的、精神、発達障害と、色々な障害の方々とその職場を紹介しており、 刊されました。その前身からすると、40年以上の歴史があります。その間、身体障害から 『働く広場』は、1977(昭和52)年に、当時の身体障害者雇用促進協会によって創

事業主の方々に、生の声を伝え、雇用の実際を理解し、参考にしていただく一助になれる 本誌は、これまで障害者を雇用する現場を取材して、「障害者雇用は難しい」と考える

ように、

発行してまいりました。

業が求める人材についての理解を深めていただきたいと考えています。 今回は、これまで本誌を手に取ることの少なかった学校関係者の方々にも配布して、 企

雇用情勢のなか、働きたくても働けない、能力を生かせない障害者は大勢います。 れ、支援手法や支援組織も発展し、ネットワークも広がってきました。それでも、 現在、障害者を取り巻く環境は、40年前と比べて大きく変化しました。法制度が整備さ

事業所から100人超の事業所に拡大されるなかで、障害者雇用の情報がより求められて もに、2015年度から障害者雇用納付金の対象となる事業主が、労働者数200人超の また、2013年度から法定雇用率が現行の1・8%から2・0%へ引き上げられるとと

働きたい人が働ける社会を目指し、そのために努力していきたいと思います。 少しでも役立つことができればと考えます。そして、今後も、障害者を含めて、すべての この増刊号が、障害者自身、そして雇用の現場にいる方、支える方など、多くの方々に

グラビア

文・写真:小山博孝

2 ようこそ おこしやす ❶ 鎮魂と復興を祈って 日昇館尚心亭(京都 【東日本大震災】瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)

③ ミニ野菜で大きな夢を

❷ 収益率、社内№1

京丸園(静岡・浜松市

アクテック(大阪・枚方市

松矢勝宏、樋口克己、小山博孝、村木太郎

◎「働く広場」が目指すこと
誌面の主役は障害者

職場ルポ 12 【東日本大震災】株式会社クリーン&クリーン

文:清原れい子/写真:小山博孝

工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く

【東日本大震災】株式会社サンエイ海苔

風評被害にめげず、相馬を復興したい

24 新潟県中越地震から7年 被災地復興の秘訣を聞いた 【東日本大震災】株式会社きものブレイン/三陽工業株式会社/障がい者就業・生活支援センターこしじ

30 広がる発達障害者の雇用 Vol・1 トーマツチャレンジド株式会社

誰もが輝ける会社に

36 広がる発達障害者の雇用 Vol・2 キハチ/昌平株式会社 実を結ぶ「発達障害者の支援」

42 農事組合法人横手マッシュセンター

安全安心・おいしいシイタケをどうぞ

職場を訪ね

【2011年4月~2012年3月】

60 54 洋信産業株式会社 三菱商事太陽株式会社 プライドを持ち、プロとして仕事をしたい 高齢者雇用の会社から特例子会社に

48

第一生命チャレンジド株式会社

編集委員が行く |共生社会||を実現したい

写真:小山博孝

【東日本大震災】仙台ローズガーデン

66

あのときみんなどうしていたのだろう! 西嶋美那子

金子鮎子

東日本大震災の恐怖のなかで、障害のある人たちは、家族の方たちは・

ふるさとの恵み売る福島の障害者たち

72

【東日本大震災】社会福祉法人こころん

北海道・稚内市、なよろ地方、旭川市、留萌市 北海道・道北地域の職親会を訪ねて 松矢勝宏

78

NPO法人バーチャルメディア工房ぎふ 重度障害者に働く場を 齊場三十四

84

―意欲を持って挑戦する努力の大切さ―

C・ネットふくい丸岡南中事業所 大森八惠子

知的障害者33人がつくる学校給食

1日880食製造の秘密

90

96 社会福祉法人みやこ福祉会 阪本文雄

沖縄・宮古島 南の島で就労の基礎づくり 伊志嶺理事長は走り続ける

102 埼玉トヨペット 朝日雅也

企業の新しい社会貢献 「はあとねっと輪っふる」 埼玉トヨペットのともに働く地域づくり

108 ホンダ太陽 樋口克己

30年間の障害者雇用の歴史とノウハウ ホンダ太陽30年の集積とそれを支えるHonda-

114



の流れとともに、知的障害者、 身体障害者の働く姿が中心だった誌面には、 参考や励ましになってきた。 報告は、障害者自身とその雇用に携わる人たちの に発達障害者の姿が加わった。そんな現場からの 「働く広場」は創刊40年を超えた。 精神障害者、 創刊当時 さら

委員に集まっていただき、「働く広場」と障害者 長年「働く広場」の編集に関わってきた3人の 今後の役割などを話し合っていただ

多様な障害者を紹介

中心に障害者の雇用促進のための団体が設立さ 年です。さらにさかのぼると、日本経営者協会を 加わって、最近は精神障害、さらに発達障害の方 心だったのですが、そこに知的障害の方の紹介が を越える歴史を持つ雑誌ということになります。 れ、その機関誌として1970年に創刊されたの 企業が国に納める納付金制度が初めて導入された が最初のようです。そのときから数えると、40年 企業に雇用を義務付ける障害者雇用率と、未達成 の前年に障害者雇用促進法が改正になったため、 雇用促進協会の設立と同時に創刊されました。そ 最初のころは身体障害の方の働く姿の紹介が中 司会(村木理事長代理。以下、村木) 正式には1977(昭和52)年の身体障害者 「働く広場

だければと思います。 の感想や、印象的なエピソードなどをお話しいた 者雇用の現場の変遷を見てこられました。その間 松矢 創刊10年後の1987年に障害者雇用促 松矢さんは、「働く広場」の変遷、そして障害

10年間は、「働く広場」にも知的障害の方が多く 997 (平成9) 年の法改正では、知的障害者を 等に関する法律」になりました。その年から編 登場するようになりました。「知的障害者は働け 含む法定雇用率に変わりました。その改正までの 委員を務めました。それからちょうど10年後の1

る」という評価が、企業の方々からだんだん高ま

ご本人や保護者の意識も変わりました。 とです。サイズも大きくなり、グラビアも始まっ 載され、写真には顔もどんどん出すなど、 中心になっていきました。匿名ではなく実名で掲 っていったことが非常に印象に残っています。 た。障害者本人が主役になり、その活躍が記事の もうひとつは「働く広場」が月刊誌になったこ

002年ですね。 ておられて、編集委員になっていただいたのは2 村木 樋口さんは、企業で障害者雇用に携わっ

というサクセスストーリーを想定しています。企 うこともあって、特例子会社を中心に取材をさせ はずです。 業にとっては、そういう事例も大いに参考になる す。「失敗があってこそ工夫があって、成功がある」 が、できれば失敗事例も掲載したいと思っていま ていただいています。成功事例はもちろんです 樋口 ホンダの特例子会社に勤務しているとい

きました。韓国には特例子会社制度がなかったの 韓国で初めてできた障害者が働く工場の取材に行 びその会社を訪れてみると、いまや日本を追い越 国です。サムスンの子会社で、無窮花電子という、 者も少しずつ雇用し始めています。 発展・進化していました。知的障害者や精神障害 したような制度で、ソフト面も含めてものすごく で、サムスン独自で作った会社でした。昨年、 編集委員になって、最初に取材に行ったのは韓

カメラマンとして、いろいろな企業の取材を続け 村木 小山さんは「働く広場」の創刊の年から

ください。材ののかで得た感想やエピソードなどを、教えて材のなかで得た感想やエピソードなどを、教えててこられました。おそらく数百社になる企業の取

議論がある時代でした。 小山 私は当時、ある出版社に勤めていて、そかい山 私は当時、ある出版社に勤めていて、 管害者問題 こで出版していた雑誌のグラビアで、障害者問題 こで出版していた雑誌のグラビアで、障害者問題 にっかけで、「働く広場」のお手伝いを始めまがきっかけで、「働く広場」のお手伝いを始めまがきっかけで、「働く広場」のお手伝いを始めまがきっかけで、「単位では、「大力」という。

障害者中心の記事づくり

見ても、変わってきましたか。 村木 松矢さんから、障害者が主役の雑誌にな

堂々と出すべきだ」ということになりました。 では、本人たちのOKを取って、障害者の名前をかの編集委員から指摘があったので、「「働く広場」 働いているのに、どうしてAさん、Bさんとか、 働いているのに、どうしてAさん、Bさんとか、 側いているのに、どうしてAさん、Bさんとか、 のだと思います。例えば、「ちゃんと就労して

を、もう少し詳しく教えてください。あるいはどういう考え方があったのかということあるいはどういう考え方があったのかということ

り具体的に生かそうとしていました。 り具体的に生かそうとしていました。 月刊誌になるときの編集委員だった坂巻いっても、おもしろくなければいけない。いろんな人が読むから、だれがどこを読んでもおもしんな人が読むから、だれがどこを読んでもおもした。 障害のある方々がたくさん登場できる方でした。 障害のある方々がたくさん登場できる方でした。 障害のある方々がたくさん登場できるかと呼等」という国際障害者年のテーマを、かないというになるときの編集委員だった坂巻の具体的に生かそうとしていました。

うか。の広報誌はどのようにとらえられているのでしょの広報誌はどのようにとらえられているのでし、行政企業に配布されています。企業の立場では、行政ただくということを目的として、かなりの部数が大木 「働く広場」は、人事担当者に読んでい

樋□ 広報誌というものは、単純明快でだれにでもわかりやすいものであるべきです。まず読もでもわかりやすいものであるべきです。行政れっ」と興味のあるものは読む。週刊誌の中吊りの見出しが気になって、売店で買うのと同じです。の広報誌は、総務に送られてきて、人事に回っの広報誌は、総務に送られてきて、人事に回っの広報誌は、総務に送られてきて、人事に回っの広報誌は、総務に送られてきて、人事に回っの広報誌は、総務に送られてきて、人事に回っの上間がない」と呼ばないでしょうか。行政の大きはサインだけして次に渡すというのが実態です。企業は本当に忙しい。どこも「時間がない」という。そんななかでどうやって読時間がない」という。そんななかでどうやって読ませるかが課題です。

小山 私はある工場に行ったとき、「働く広場」の取材ですか。うちの会社でいつも回ってく 場』の取材ですか。うちの会社でいつも回ってく 日の長野のアビリンピックでは、「これ、『働く広 日の長野のアビリンピックでは、「これ、『働く広 場」の取材ですか。うちの会社でいつも回ってく たんとファイルされているのを見かけました。先 が回し読みされてボロボロになって、それでもち が回し読みされてボロボロになって、それでもち

成功したそうです。 また、大阪に本社がある会社の障害者雇用の記また、大阪に本社がある会社の障害者支援学校の先生が、 また、大阪に本社がある会社の障害者雇用の記また、大阪に本社がある会社の障害者雇用の記

村木 教育現場にこの「働く広場」をもっと読

ね。

松矢 文部科学省でキャリア教育を重視すると 松矢 文部科学省でキャリア教育を重視すると をしたちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた をれる。実際にそういう教育・育成にあたってい をれる。実際にそういう教育・育成にあたってい をれる。実際にそういう教育・育成にあたってい をれる。実際にそういう教育・育成にあたってい をれる。大ちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた る人たちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた なんたちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた をしたまが、この雑誌を読んで、いまの子どもた なんたちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた なんたちが、この雑誌を読んで、いまの子どもた

動くということは、青年期からの課題ではなくちがあります。

厳しい経済の下での障害者雇用とは

村木 次に、障害者雇用全体についての考えをお聞かせいただきたいと思います。法定雇用率がお聞かせいただきたいと思います。法定雇用率がって雇用される障害者も多様化して、発達障害者が雇用される障害者も多様化して、発達障害者の加齢、キャリアアップなどいろいろな課題が出の加齢、キャリアアップなどいろいろな課題が出てきています。

厳しい経済情勢のなかで、「一般社員をどう雇用す。ただ、企業サイドからいうなら、円高などの小企業の雇用の割合は低い。そこが大きな問題で小企業の雇用の割合は低い。そこが大きな問題で業はCSRなどの理念に基づいて、ある程度障害業はCSRなどの理念に基づいて、ある程度障害

では120秒、150秒かかる。コストが高くな は100秒でつくるとしたら、日本の特例子会社 社でつくると1本150円とか200円。中国で 中国でつくれば1本100円。ところが特例子会

ことが、 日できていたことが今日できない」というような 歳か50歳を過ぎると、体力が一気に落ちる。「昨 から、常に緊張が続いている。だから早い人で45 歳とか20歳と若い。脳性まひは運動機能障害です 脳性まひの人たちです。雇用したときにはまだ19 31年間勤務の障害者もいます。障害別でいうと、 企業ではいま切実な問題。弊社は創立31年ですが、 もうひとつの問題は、加齢に伴う体力低下です。 いっぱいあります。

たらきちんと飯を食っていけるかを考えなければ 自分たちが置かれている状況を考えて、どうやっ 助金でしょう。でもそれに頼るのではなく、まず 企業が行政に期待するのはどんなことでしょうか。 中小企業が期待するのは各種助成金、補 そういう大変厳しい企業環境のなかで、

す。それを解決するには、障害者雇用を決定する る前から難しいというような先入観があるためで 入るとバラバラ。やり方がわからないことと、や どの企業も反対する人はいない。ところが各論に 障害者雇用を企業で論じると、総論は全部賛成。



学校、

とです。「障害者雇用は企業にとってプラスにな る」という情報を、経営者に伝えること。これが 人たちに、適切な情報をいかに伝えるかというこ 「働く広場」の役割でもあるような気がします。

働きやすさにつながり、その工夫が一般化されて ちんと分析して、どういう治具、補助具が必要か、 特に安全で働きやすく、だれでもわかるように工 会社も含めてかなり工夫しました。作業工程をき %になりそうだというときに、各企業とも特例子 いきました。 夫しました。こういうノウハウが、工場の安全や 知的障害者が雇用率に算入されて1・8

手順どおり作業が進むから、生徒も混乱しなくな 習で手順書をきちんとつくれるようになり、その そういう手法が入ってきたんです。先生が作業学 改善のために、いろいろ提案してもらうなかで、 す。進路指導や進路支援、職業教育の作業学習の ませんでした。いまでは企業で障害者雇用を経験 います。 った。先生たちが企業から学んでいったのだと思 した方を、学校のアドバイザーとして招いていま 一方、学校の方はというと、あまり進んでは

記事で広がる就業チャンス

基本的にはその地域の企業情報は、 その

樋

教育関係者に読んでほし 松矢

ちが「東京駅でこんなかっこよく働いているんで うグラビア記事を掲載したとき、それを見た人た く広場」には載っている。「東京駅で働く」とい う。例えば、みんなリネンの仕事に行く。リネン じゃない、「こんな職場もある」という情報が「働 「この地域にはこの仕事しかない」と考えてしま 県や地域の方しか知らないわけです。そうすると 者を紹介したときには「熊本郵便局では働けない ないんですか」と。また日本橋郵便局で働く障害 すか」と聞いてきた。「どうして岡山駅では働け るそうです。 んですか」と。あちこちでそういう動きが出てい

ちの地域でもやりたい」と、どんどん動き出して 広がりましたね。学校の先生方が読んで、インタ います。 見た他の地域の親御さんたちが中心になって、「う ーネットでも紹介されて広がっていった。これを ⁻ぷれジョブ」(障害のある子どもの職場体験) も 松矢 2008、2009年に紹介した倉敷の

主役は常に働く障害者

てください。 ういうことをしてほしいということがあれば教え 村木 企業の立場から、学校や福祉にもっとこ

とまではいいませんが、多少予備的な教育があれ 後の企業との関わりを大事にしてほしい。即戦力 御さんたちの望みだと思います。ですから、学校 を稼いで生活ができるようになるというのが、親 す。でも、その子が学校を出た後に、自分でお金 の先生も企業に送り出して終わりではなく、その 位を取得しなければいけないというのはわかりま 樋□ 学校では、教育課程に基づいて必要な単

ます。
ば、企業に入ったときにある程度スムーズに働け

小山 企業の工夫、アイデア、働かせ方のうまれていたんです。

のを始めています。企業のいろんなノウハウが、 のを始めています。企業のいろんなノウハウが、 というもにしてマスターすると何級がもらえる」というも では働く態度、意欲、生活習慣、あいさつとい でも働く態度、意欲、生活習慣、あいさつとい できわめて一般的な能力だけでした。いま子ども うきわめて一般的な能力だけでした。いま子ども であこがれています。例えば事務補助、パソコン というもにあこがれています。例えば事務補助、パソコン というもにあこがれています。例えば事務補助、パソコン というもにあこがれています。のではから話を聞いて、生徒にわかりやすい手順 のプロから話を聞いて、生徒にわかりやすい手順 のがよびで、先生が仕事



ロボロになるまで読まれていた――小山

40 年

前にそれが広がりつつあります。だんだん教育のほうにも降りてきて、ごく当たり

村木 新しい仕事を切り出してきて、それを作材本 新しい仕事を切り出してきて、そののですが、精神障害とか発達障害の方でも、そのとめていく。これは知的障害で主に開発されたもまのですが、精神障害とか発達障害の方でも、それを作

樋□ はい。企業は学校と違って利益追求でやっていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、雇用の安定維持はできないから、っていかないと、正常は学校と違って利益追求でやす。

種プ ハッピ リア・アレン・は、広台に捧出意できるか、好事例もほしいところですね。んなハッピーリタイアメント(幸せな引退)を用たりして働く力が減退する。そういうときに、ど**松矢** 働く障害者が高齢化し、二次障害もあっ

通□ ハッピーリタイアメントは、本当に弊社がようなことを計画しています。例えば、「午前中は働けます」、「それしています。例えば、「午前中は働けます」、「10 しています。例えば、「午前中は働けます」、「10 しています。近くの社会福祉法人の特別養も喫緊の課題です。近くの社会福祉法人の特別養も喫緊の課題です。近くの社会福祉法人の特別養も関係

の歴史は障害者雇用の歴史――村木

ネット社会。動画の導入も

村木 さまざまな課題があるなかで、これからとを議論してみたいと思います。 特に経営層に読らうためにどうすればいいのか、特に経営層に読らうためにどうすればいいのか、特に経営層に読いでもの「働く広場」がどうあるべきか、こういうテーの「働く広場」がどうあるべきか、これから

樋□「働く広場」はウェブ上でも公開していますから、障害者が作業している様子を動画にしますから、障害者が作業している成分をできて、グス報誌のような紙媒体も大事です。でも文字や写点がでは、どんな作業をしているのか伝わりにくい。誌面と連動して、写真をクリックするとそくい。誌面と連動して、写真をクリックするとその場面の動画が見られれば、よくわかる。企業のの場面の動画が見られれば、よくわかる。企業のの場面の動画が見られれば、よくわかる。企業のの場面の動画が見られれば、よくわかる。企業のの場面の動画が見られれば、よくわかる。企業のにビジュアルで知らせるべきだということで、グラビア記事になるものが結構あります。次は映像ラビア記事になるものが結構あります。次は映像りでできない。

なければいけないと思います。ら、教育、福祉、労働、企業関係者と一緒にやらですね。キャリア発達は18歳で終わらないですかですね。キャリア発達は10歳で終わらないですか松矢 他方、タイムリーな座談会は実施したい

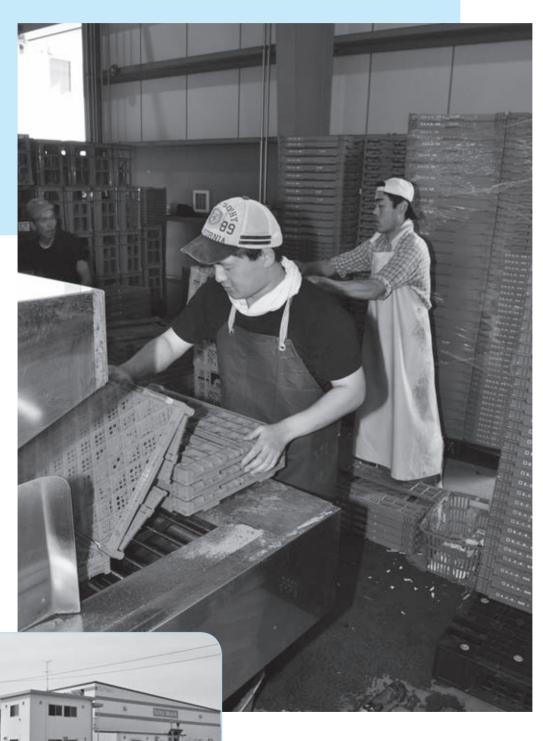
村木 なかなかうまくいかなくて、いろいろ工村木 なかなかうまくいかなくて、いろいろなご示唆をいただきました。「働く広場」の役割は、これからますます重要に「働く広場」の役割は、これからますます重要に「の方々に障害者雇用を知っていただくというらのサクセスストーリーも含めて、できるだけ多らのサクセスストーリーも含めて、いろいろ工本日はありがとうございました。

東日本大震災

工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く

一株式会社クリーン&クリーン

職場ポポ



株式会社クリーン&クリーン

〒983-0002 宮城県仙台市宮城野区蒲生字蓬田前53 TEL 022-259-3606 FAX 022-259-3607 (文)清原れい子 (写真) 小山博孝

POINT

いた。

的障害者15人、聴覚障害者2人が働いて 浄機が3台あり、指導スタッフ4人と知 ンは、いつものように操業中だった。 洗浄を請け負っているクリーン&クリー 折り畳みコンテナ(オリコン)やカゴの

- 障害に理解ある指導員の採用
- 先輩から後輩へ仕事を伝える
- ③ 保護者との懇親会で意見交換

3 月 11 日。

スーパーマーケットなどの



会社近くの蒲生地区には、

区蒲生の海岸線に向かった。 見ていってください」と促され、 こなかったのだと思います。その現場を 民家が防波堤となって、うちまで津波が とは信じられませんでした。たくさんの 周囲はほぼ どかかる。大震災から3カ月近くが経ち、 ーン」を訪ねた。 の特例子会社「株式会社クリーン&クリ キリンビール仙台工場の少し内陸にある 「東洋ワーク株式会社」(本社・仙台市 「工場の近くに、 今回 津波で壊滅的な被害を受けた 「普通」のように見える。 仙台駅から車で20分ほ 壊滅した地域がある 宮城野

者を出した若林区荒浜地区だ。 場に立つと、そのあまりに広大な光景に な光景は何度も見ていたはずなのに、現 瓦礫が一面に広がる。テレビで同じよう なく消え、海の砂をかぶった家の土台と 光景が一変した。大津波で民家が跡形も 言葉を失った。隣接するのは多くの犠牲 会社から車で2~3分走ると、 日常の

> ときた 震がきたのがわからないんです。 窓から 練になりました」と話す。 鴇田を呼んで逃げさせました。それが訓 議中だった。「現場で動いていると、 そのとき取締役で障害者雇用・教育担当 の岩崎キミ子さんは、事務所の2階で会 2日前の9日、前触れの地震があった。

ました。腰を抜かして歩けなかった人が

1人いて、道路の反対側の林の近くで、

全員の安否確認をしました。水道管か下

中だった。「最初の大きい地震がきて、

岩崎さんは、そのときもちょうど会議

工場前に集まったら、電信柱が傾いてい

2日前

に前

触

れ 0 地 震

ていいから、 ためて『地震がきたら、 はいけないと思った人もいたので、 丈夫だろうと判断して逃げなかったの を避難させた。「聴覚障害の人たちは大 さんの声を聞き、 という業務担当の鴇田喜一さんは、 てくるよう頼みました。持ち場を離れて で、近くにいた知的障害の人たちに連れ そんなに強い地震だとは思わなかった 逃げろ』と徹底しました。 作業をしていた人たち 仕事を投げ出し 岩崎 あら

までこないと思っていましたから、

蒲生

務所の2階に避難しました。津波はここ

いう間に水が上がってきて、

あわてて事 あっと

水管が破裂したのかと思ったら、

の人たちの車が工場の前で渋滞して初め

津波がきているとわかりました。

車



思い出した。 ときにどうすればいいかと話したことを 鴇田さんは保護者会で、 災害に遭った

が何台も水没しました.

れないので、従業員が家に泊めました」 で送りました。荒浜に住んでいる人は帰 が引いてから、4グループに分けて家ま にも3家族が迎えにきてくれました。 なりながら迎えにきてくれました。ほか していた親御さんは、膝までずぶぬれに 工場にいなさい。親が迎えにいく』と話 洗浄機は1mも移動し、ダクトは壊れ 「『地震があって津波がくるようなこと へたに出歩くと危険だから 一髪で間に合い、幸いケガ 水

被災したクリ ーン&クリ ン工場内部 があったら、 人は出なかった。道路は浸水したが、 た。避難は間

時に、オリコンやカゴが崩れ落ちました てきましたが、最後の人が出てくると同 その2日後が大地震です。 みんなすぐ出

う。「いま考えてもぞっとします。 免れた。その日のことを思い出すと、岩 と思います」 ときに、みんながよく無事に逃げられた コンが洗浄機の両サイドから全部倒れた 崎さんは「よく無事だったと思う」と**言** 段高い工場と事務棟はギリギリで浸水を オリ

部門から特例子会社に

東洋ワーク」は昭和51 (1976) 年に仙台市で創業。 アウト

からかかわりを持った。 設立され、岩崎さんは最初 は平成5 (1993) 年に 事業を行っており、 に、ビル管理、洗浄などの 50拠点がある。洗浄事業部 ソーシング、人材派遣を主 国内に

で働く従業員の皆さん りませんでしたので、 り、それまで自社工場があ 建てたい』という提案があ とがきっかけでした。『ス 社員に提案書を書かせたこ みが始まりました。 ほどの勤務体制でスタート カゴの洗浄を中心に3時間 名、パート2名で、 ーパーのカゴを洗う工場を あったら何がしたいか』と、 「オーナーが 『 2 億円が · 社員 1 買い物 取組



岩崎キミ子取締役

こないなど戸惑うこともしばしばでし ろは、家を出たものの会社には出勤して で接しやすかったですね。ただ最初のこ

た。会社にくれば飽きずに作業をします。

浄機の操作ができるようになりました」

そして2001年には遊佐竜次さんが

4年も経つと誰にも負けないぐらい、

しました」

受けた。 る職場はないか」と、岩崎さんは相談を 子どもを持つ社員から「働かせてもらえ 業開始2年後の1995年、 量が増えて2000年に1度目の移転 当時は東北地方に同業者がなく、 2007年に現在地に移転した。操 知的障害の

害のある人とない人が混じって仕事をす

あり、障害者もそれを感じ取ります。

障

ートの人たちの

『障害者』という視線が

害者だけを雇用しようと、パートが辞め るのは難しいかなとも思い、だったら障

たことをきっかけに一気に7人を採用し

後も障害者を雇用しました。しかし、パ

洗浄の工場にはぴったりの性格で、その

彼はきれい好きで後片付けが上手。

がありました。『障害者は怖いのではな 害を持っている人と初めて接しましたの で、最初は興味津々な部分と不安な部分 か』とも思いましたが、その彼は素直 「気楽に引き受けたのですが、 知的障



さんが入社した。 知的障害者施設の指導員をしていた鴇田 場に移転。障害者の人数も増えたため、 2007年、前工場の倍の広さの現工

ました」

で、私は休みの日はほとんど工場にきて、 めには働く場を探さなくてはいけないの 会に出すことを進めていました。そのた の制度が変わって、宮城県は施設から社 障害者を働かせてくださいと頼んでいま 「障害のある人たちのグループホー

2010年3月、 社名はクリーン&クリーンに。6月 特例子会社を設立し

WORKSHOP REPORT



社名が変わって1年ちょっと。場所も社名が変わっただけで、日常的には変わないので、説明は十分していても「自分ないので、説明は十分していても「自分をかると、岩崎さんは話す。「障害者を多数雇用しているので、特例子会社にしる数雇用しているので、特例子会社にしる数雇用しているので、特例子会社にしる数雇用しているので、特例子会社にしる数雇用しているので、特例子会社にしる状態を表示しているので、説明は十分しているので、説明は十分しているので、説明は十分しているので、出版を表示といるのでは、出版を表述を、出版のでは、、出版のでは、、知知のでは、出版のでは、出版のでは、出版のでは、出版のでは、知识のでは、知知のでは、知知のでは、知识のでは、知知のでは、知知のでは、知识のでは、知知のでは、知知のでは、知知のでは、知知のでは、知知のでは、知知のでは、知识のでは、知知のでは、知识のでは、知知のでは、知知のでは、知识のでは、知知のでは、知识の

4事は先輩から後輩へ

主的に片づけに通ってきた。が回復していないなか、自転車などで自たちは1週間休んだが、その後は交通網たるまでに2カ月近くかかった。障害者するまでに2カ月近くかかった。障害者

面が結構強いですね

工場では、カゴを洗浄機に入れると、 機械が洗浄、乾燥して出てくる。それを シールなどが残っていないか、汚れがな いかを検査して積み上げていく。汚れがな いかを検査して積み上げていく。汚れがな いかを検査して積み上げていく。汚れがな いかを検査して積み上げていく。汚れがな いかりとする。大手スーパーや生協のカ ゴ、野菜のオリコンなどの洗浄で、東北 世域のシェア80%を占めている。現場責 任者で主任の三浦法明さんは6年前に入 仕した。当時、障害者は7~8人だった。

「面接で、障害者が働いていると説明を受けましたが、抵抗はなかったですね。最近入社した人でも1年以上は経っていますので、作業には慣れています。厳しいようですが、最初に『感覚』を身につけてほしいと話しています。すべて教えるわけではなく、先輩の仕事を見ながら覚え、自分で吸収していく。私から先輩に、先輩から後輩に教えています。一般の人と変わりません」

には力がいりますから、体力勝負という 「向き不向きがありますので、いろい ろなポストにつかせてみて、一番向いて がしが得意な人、機械で作業していれ がしが得意な人、機械で作業していれ がしが得意な人、機械で作業していれ がしが得意なら、機械で作業していれ がしが得意ならところを探します。ダ がしが得意なら、 で業していれ には力がいりますので、いろい のところに配置しています。 がしがところを探します。 がしがところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしがした。 がしがしているところを探します。 がしがしているところを探します。 がしないように、たまには注意して から、 がしがりますので、いろい

ほとんどでしたので、朝は必ず時害の人とは携帯メールでやりとりし、口話を読み取ってもらら。 岩崎さんは、「まず、ケガや岩崎さんは、「まず、ケガやっ。

正ざいます』とあいさつするよ 事務所に顔を出して『おはよう

いしていきますよ」と話す。うにと教えました。いまはうるさいくら

害者と1人のスタッフが働いている。には札幌工場も操業を始めて、6人の障

現場を担うのは私たち

地震でマンション6階のグループホーム会社に勤務後、ここにきて10年目になる。遊佐竜次さん(39歳)はクリーニング



カゴについたシールや汚れを取り除く 藤島富夫さん

遊佐竜次さん

の服とかを買いに、 いく仕事です」。趣味は買い物で、 シールとか破損がないかを見て、 番奥で仕事をしていたが、間一髪で外に 家から通っています」。地震のときは一 浸水した。「家は何とか大丈夫で、 就職して5年目だ。 判を押す。 す。カゴの検品はナンバーワン」と太鼓 かないようなシールにも気づいてくれま ています」。鴇田さんが「私たちが気づ れを取り除いて、カゴを重ねる仕事をし 「CDを聞くこと。B´s(ビーズ)が好 佐藤優さんは23歳。職場実習を経て 遊佐さんの趣味は音楽鑑賞。 亘理町の実家は床上

っています」。車の免許に挑戦中だ。 担当は検品作業だ。「オリコンに 仙台の広瀬通りに行 重ねて 「自分 今は

出

て仕事を続ける佐藤優さん 岩崎さんたちは年

しい答えが返ってき

は続けます」と頼も

3人からは「仕事

2回、保護者との懇

_ 震災にめげず、 頑張っ 問題などを聞いた 力は得られています 親会を開いている。 います。ご家族の協 「家庭での不安や 意見交換をして

> ので、 ます」と鴇田さん。 何かあれば必ず連絡をし

かった。「カゴの破損や、シールとか汚 は皿や茶碗が割れ、4月半ばまで入れな

職

を一覧表にして数字を出すと、 岩崎さん。 心して現場を任せています」と 競争心がわくようです。私は安 持っていますね。鴇田が作業量 す。先輩が後輩を教えるように みんな障害者だからだと思いま していますが、ライバル意識は 「定着率がいいのは、 現場が

レーボールなど、スポーツをする人も多 ボール、養護学校のクラブチームでのバ 休日には、卓球、ボウリング、 ソフト

障害者との信頼を築いて

さんは、「知的障害者には無理と決めつ 知的障害者の雇用を始めて15年。岩崎

> 外な力を発揮することもあります」と言 ら、それを見抜く。 てくる。それを経験させたいと思います。 返すことによって、 けないで、まずやってもらう。 いかない人が、違うポストに回したら意 適材適所、得意な部分は必ずありますか 何度教えてもうまく できないことができ 毎日繰り

最初は、 も、いつしかその思いは消え 少し怖かったという岩崎さん

思いましたが、いまは平気で 暴れたとき、この子にかかっ ていった。「体格のいい子が れてくると冷静になって話が ともありますが、私が行くと で取っ組み合いをしているこ す。不思議ですね。工場の中 てこられたらどうしようとも 言うことを聞き、 事務所に連







佐藤知世さんは検品を担当

して、福祉と企業の世界の違いを痛感し 鴇田さんは、 福祉と就労の現場を経験

と企業就労の間には大きなギャップがあ 就労には結びつかないと思います。 くださいね』です。そういう指導では、 頑張ってください』、『ハイ、こうやって こともあります。福祉施設では、『これ きちんと仕事をしなさい』と厳しく言う ば、『これではあなたの給料は出せない になります。作業で数量をこなせなけれ 一企業では、 働いてもらうことが前提 福祉

なりました。いつまでも危ないと言って 今回の地震で自転車で通ってくるように 体験することで社会性が身につくと思い から社会に出て、失敗や怒られることを 知的障害や発達障害の人たちは、 毎朝、親が送ってきていた人は、 社会性が伸びることはありませ



田中明朗代表取締役

のが私の役目だったと思います。市場が

くことが一番だと思います」 ん。社会に出ていろいろな経験をしてい 東洋ワークの洗浄事業部を管轄する生

産請負事業部長の田中明朗さんが、クリ を務めている。 ーン&クリーン代表取締役

社にして大きく発展させる 障害者です。私は6年前に を行っています。私の娘も 組立て、タイヤの生産など 負という形で、携帯電話の 派遣ではできない部分を請 を担当しました。特例子会 人社後、すぐに洗浄事業部 「生産請負事業部では、

> 創出の場として大事にしていきたいと思 が、東洋ワークグループの障害者の雇用 閉鎖的になり事業が落ち込んでいます 障害者の雇用創出の場として活用して、 ていましたが、震災後は、ここと札幌を 月から洗浄事業を開始した埼玉県春日部 います。全員よく働いてくれますよ」 **丄場でも障害者を2人雇用している。** オーナーと田中さんの思いがあり、 6

す。これからも洗浄の請負を増やしたい 次のステップに行きたいと考えていま と思っていますので、そのときには障害 者を入れようと思っています」 震災前までは農業もやろうかと考え

という。地震前に比べて仕事量は減り、 も仕事に集中している。 亡くし、兄弟2人になってしまった社員 操業は午後3時に終わる。 荒浜の被災地に社員の思い出の品を探し に行った。でも、 取材後、鴇田さんは障害者の有志と、 何も見つからなかった 両親を津波で

戻ってほしいと願っている。 いままでのように力いっぱい働きた だから、物流が一日も早く通常に

セージなどをご紹介していきます。 大震災で被災した企業を訪ね、復旧の状 職場ルポでは今後、折に触れて東日本 大震災で思ったこと、読者へのメ



汚れのひどいものは手洗いをする。 高橋一希さんと黒田裕美さん

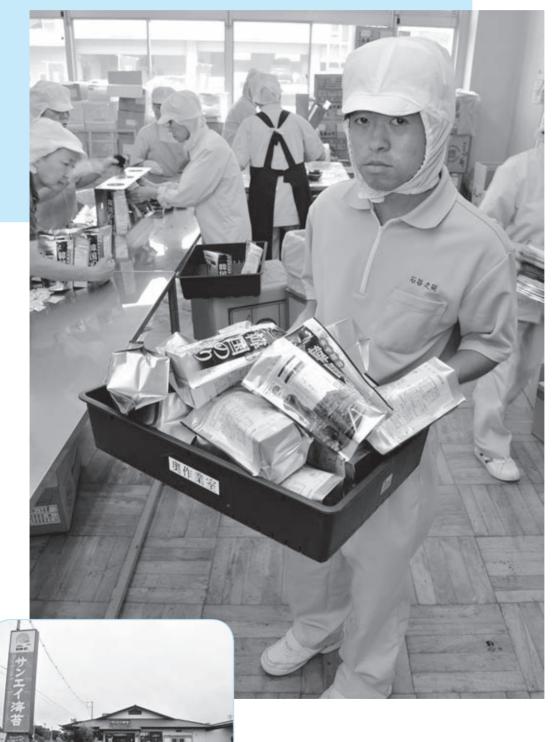
(2011年8月号掲載、内容は当時のまま)

東日本大震災

風評被害にめげず、 相馬を復興したい!

職 場 ルポ

一株式会社サンエイ海苔-



株式会社サンエイ海苔

〒976-0016 福島県相馬市沖の内1-15-8 TEL 0244-36-2724 FAX 0244-36-2730

8

(文)清原れい子 (写真) 小山博孝

POINT

- ① 自力通勤、家族の協力を条件に雇用
- ②従業員採用時に障害者と働くことを説明

福島原発事故の風評被害が心配だった。で再訪するとは思ってもみなかったが、社は福島県相馬市にある。このような形

③ 能力を発揮する場を選ぶ

月の売上げ3割減風評被害のすさまじさ

福島駅から急行バスで相馬に向かう。 福島駅から急行バスで相馬に向かう。 線の線路に夏草が茂っていたが、国道6 線が戻りつつある……、そう感じたのは テニまで。立谷さんから聞く風評被害に でこまで。立谷さんから聞く風評を とった。

3月11日の東日本大震災で、相馬市も

立谷一郎社長

私が経営しているビジネスホテルに泊め「親と連絡が取れなかった障害者は、2週間止まり、電話もつながらなかった。

す。このあたりは、

外の放射線量が0

大きな被害を受けた。サンエイ海苔も、1996(平成8)年に完成した工場は無事だったが、旧工場と事務所は建物がゆがみ、段差ができた。海沿いにあった冷凍倉庫は津波で流され、中に入っていた海苔3千万中に入っていた海苔3千万円が被害を受けた。

た「株式会社サンエイ海苔」社長の立谷

モデル工場をつくりたい」と語ってい

郎さん。「また、ぜひ」から10年。会

たいと思う企業がある。「将来、

障害者

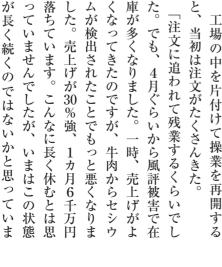
取材にうかがったとき、もう一度訪れ

族の様子を見に行った社員という制止を振り切って家「津波がくるから行くな」

を話してくれた。された人がいる。立谷さんが、その状況された人がいる。立谷さんが、その状況亡くした人、家が流が1人亡くなった。ほかにも家族全員を

「障害のある人たちは、工場にいたから全員無事で、家を流された2人はいまアパートに住んでいます。隣町が震度7ですから、揺れはここもほとんど同じでは機械が傾き、グジャグジャになりました。事務所と古いほうの工場は再び地した。事務所と古いほうの工場は再び地した。事務所と古いほうの工場は再び地たっきたら崩壊すると思われるので、揺れたら逃げることにしています。建て直がきたら逃げることにしています。建て直かかきたら崩壊すると思われるので、活力がさらないですね」

た」
た。住んでいるところが孤立したので、1~2日は迎えにこられない親もいい合宿みたいに泊まりました。ホテルのい合宿みたいに泊まりました。ホテルのいたので、私と妻で食事の準備をしましたので、私と妻で食事の準備をしましたので、私と妻で食事の準備をしました。





不通のJR常磐線、相馬駅付近

はすごいですね」
はほとんど影響ないのですが、風評被害

知的障害者を中心に雇用先代の将棋がきっかけ

会社の飛躍のきっかけは、立谷さんがとから始まり、今日まで続いている。 とから始まり、今日まで続いている。 とから始まり、今日まで続いている。 とから始まり、今日まで続いている。 とから始まり、今日まで続いている。 とから始まり、今日まで続いている。

始した。

出会い、1996年にいち早く輸入を開

出会い、1996年にいち早く輸入を開

本子イを計画。同行して韓国の岩海苔と

本学として小中学生の日韓親善のホーム

韓国海苔に目をつけたことだった。

上げが伸びているときだった。年は、韓国海苔の製造・販売で大きく売前回取材で訪れた2001(平成13)

がと釜山近くに工場を作っ 10年の間には、ソウル近ンしましたね」 のでは、ソウル近りでは、コーラル近りでは、ここで一気にダウルができます。

震災直後のサンエイ海苔の工場内部 (写真提供:サンエイ海苔)

何苔と の冷凍倉庫を作りました。HACCP(ハホーム 「韓国政府から誘致されて工場と海苔峨所理 している。 た。100人を雇用し、韓国内でも販売

| 韓国政府から誘致されて工場と演芸 の冷凍倉庫を作りました。HACCP(ハ の冷凍倉庫を作りました。HACCP(ハ が激しく利益を出すのは大変です」 前回の取材で立谷さんは、「障害者に も能力を発揮する場は必ずあるはず。耳 も能力を発揮する場は必ずあるはず。 が聞こえなくても、足が不自由でも、知 的障害があっても、仕事を選べば必ず仕 的障害があっても、仕事を選べば必ず仕

う。 同社の障害者雇用は、10年前と変わらないとい 用した人たちが、ずっと働き続けている。 家族の協力が得られること」を条件に採 が中心で、「自分で通勤ができること、

「自宅待機より働きたい」給料は100%支給でも





地盤沈下するなど震災の被害を受けた。現在でもストップしたままのラインもある

で入れます」

「海苔出し」を担当している。

「海苔出し」を担当している。

大震災のときは、いつものように仕事をしている。

大震災のときは、いつものように仕事をしていた。「海苔を運ぶ作業場所からをしていた。「海苔を運ぶ作業場所からなかったのが大変でした。いまは直したなかったのが大変でした。いまは直したので入れます」

かったです。親にも『会社に早く行け』日にきたら、工場の冷房が効かなくて暑日から7月10日まで休んでいました。11震災後、自宅待機になった。「5月2

マ配置してきました」 採用時に、知的障害者と 一緒に働くという説明を受けたうえで入社している障害のある同僚にわが子のように接して、励まし、ときには厳しく叱り、根気よくには厳しく叱り、根気よくなえて、それぞれのポジションをこなせるように育ててきた。そのスクラムが今できた。そのスクラムが今できた。そのスクラムが今

ます。その辺を考えてうま

す。これまでは何とかもっています」りましたので給料は100%払っていまい自宅待機にしています。内部留保があらない状態ですので、障害者も半分ぐら

もにいろいろなものを買ってあげたい。「ずっと働いていたいです。姉の子ど出勤したいという。自宅待機より、会社にと言われていたので、働けたときはうれ

に送ると、おいしいって言われます」で、またしたいです。韓国海苔を知合い一度、ひとり暮らしをしたことがあるのもにいろいろなものを買ってあげたい。「ずっと働いていたいです。姉の子ど

「福島」の名だけで被害原料の海苔は韓国、九州産

えていた。 たが、立谷さんから聞く状況は予想を超ー風評被害が大変だろうと予想はしてい

「福島では海苔は採れないのですが、ものだ。しかも津波前に収穫した九州、宮城産。しかも津波前に収穫したサンエイ海苔で加工する海苔は韓国や



原料となる海苔を供給する「海苔出し作業」をす る桃井千恵子さん

職



サンエイ海苔の商品

き釜に通す。

塩を振りかけて乾燥機に。 ローラーにくぐらせてゴマ などが混在している海苔を取り除き、 まず供給異物検査機で、ワラなどの異物

工場の製造工程は機械化されている。

風評被害です。 出されなくても風評被害がすごい」 れている会津若松も、たとえ放射能が検 福島県相馬市で作っているというだけで 140~150㎞以上離

冷静に、と思う。 まで売れないという話を聞くと、 果物などで出荷停止になっていないもの 連想してしまうのかもしれない。 ている。遠く離れた土地に暮らす人たち 南相馬市の一部は避難指示地域になっ 「相馬」と聞くと、福島原発事故を 野菜や もっと

ないというスーパーさんがあります」 いまも、福島県で製造するなら取り扱え かったら、自然と淘汰されるでしょう。 は再開できない。風評被害で売行きが悪 を仕入れます。工場が再開しても、 ら、スーパーさんは別のメーカーの海苔 避難地域に入って工場が1カ月止まった かでは、もうだめだと思いました。もし なくなってしまったのです。私も心のな いますが、福島原発の周囲は地域ごとい いですよ。宮城や岩手は復旧復興をして り先の常磐線は線路が流されて不通で 相馬でも壊滅した地域もあるし、 「ここから1㎞ぐらいまで津波がきて、 でも、津波を気にしている人はいな 相馬よ 取引

> 質の目視検査後、センサーで枚数を整え、 2次乾燥してフィルム包装する。 うわけではなく、空気に触れることも少

るという。 いのか」などの抗議の電話もかかってく しまった。被曝したところで生産してい ところが会社には、

放射線量は低いと思います。これ以上、 でしょうね。工場内は、 です。輸入者が生産者と見えてしまうの 県相馬市』となっているため売れないの で販売している海苔も、輸入者が 「韓国から下関の港に輸入して、 東京の屋外より 『福島 東京



包装作業を行う石谷光行さん と石谷之延さん

。水を使

安心の韓国海苔といって売るしかないで とも止むを得ないかもしれません。安全 風評被害がひどくなれば、本社を移すこ

製造元は変えられません。風評被害を収 すから。ただ工場を移すのは無理なので、

働ける環境をつくってほしいです

「子どもが食べて

めて、

やむやになってしまい、 ンバーだとガソリンを入れない。 た、などなど。「本当に大丈夫なのかと めにあった。ラーメン屋で入店を断られ 子どもたちから は次のように訴える。 ろう」という思いを抱きつつ、立谷さん 言われると、誰もがわからないから、う 風評被害は数知れないという。 「放射能がきた」といじ 不安があるのだ 他県の 福島ナ

います」 の1日も早い修復と、あまりにも過敏な ば、状況は変わらないと思います。原発 心の奥底にある感情が払拭されなけれ などの福島産品は人には贈らないなどの 風評被害をなくしていただくよう願って 自分で食べることは納得していても、 わなかったりするのをやめてください。 福島県人をさげすんだり、 商品を買

できない」から、とどまる 逃げたら街の再生は

人が30歳。平均年齢は40代後半で、定年 障害者は勤続年数が長く、一番年下の

は何とかしなければと考えた。 は就労リズムが崩れてしまう。立谷さん 自宅待機が長期化しては、知的障害者 近い人もいる。

づけや移動を手伝おうと思います。 でいっぱいになっていますので、その片 動をさせようと思っています。近くの神 立谷さんはコンビニ、倉庫、ビジネス の清掃をしたり、 「3~4時間ぐらい、ボランティア活 市民会館は支援物資

り、新規開業も計画している。

を雇用してほしいといっても難しいの 月に認可をもらいました。企業に障害者 けるのではないかと思っています。また、 大震災前にNPO法人を立ち上げて、 「その清掃で、障害者が13~14人は働

場もあるなかで、立谷さんは相馬 取り外して引っ越した大企業の工 復興に向けて歩み出している。 市商工会議所副会頭として、 風評被害を避けるため、 看板を

両親兄弟を亡くした人、

した人.

補助や助成金を申請して、 故の補償が入りますが、 から、相馬が砦みたいなものです。 馬の南100㎞圏は壊滅状態です ものを盛り上げていかないと。相 や製造会社は壊滅しました。 水産関係は、漁師さんには原発事 風評被害は長いと思いますの 何かに取り組んで、雇用その 仲買さん

てもらおうと考えたのです。 で、数人ずつ企業内で作業をさせ

ます」 向きに取り組んでいきたいと思い 者の雇用にまでは至っていないと いう雰囲気がありますが、私は前 福島県の行政の意識は、 障害

家を流された人など

ければと願う。障害のある人たちが働き ざまな韓国海苔が並んでいた。通信販売 統の味、ラー油風味、抹茶入りなどさま ていた。サンエイ海苔の工場とほとんど 0・07~0・12マイクロシーベルトと出 続けるためにも。 も行っている。風評被害はサンエイ海苔 風評被害に惑わされないよう、心しよう。 変わらないのだ。「福島」というだけで、 た直売所には、日本の海苔とともに、 社の問題ではないが、応援していただ ゴマ油の香りがただよう工場に隣接し 筆者の住む東京南部では、 放射線量が

者で満室状態が続く。そこで、会社の寮 やアパートをビジネスホテルに改装した いる。ビジネスホテルは震災の復興関係 ホテルなど、さまざまな事業を手がけて

まって朽ちるわけにはいきません」

したが、

何とか守っていかなければ。

だ

きない』と言いました。私も相馬にとど

まります。震災前から過疎化はしていま

減っても堪えられるのだと思います。

市 割

長は『逃げない。

逃げたら街の再生はで

められましたから、

売上げが3割、

4

止めなければならないところまで追い詰 確認と、ものすごい体験をして、工場を が浮かぶ海岸、亡くなった人たちの身元

一津波で亡くなった泥だらけの人たち

冷凍倉

社員の中には、家族を亡く 大勢の被災者がいる

(2011年11月号掲載、 内容は当時のまま) が、やらないことには何も始まりません れも風評被害を受けるかもしれません のお手伝いをしようと考えています。

相馬への郷土愛が伝わってくる

庫や加工場を立ち上げて、雇用推進など

新潟県中越地震から7年 被災地復興の秘訣を聞いた

(文) 清原れい子 (写真) 小山博孝

株式会社きものブレイン

三陽工業株式会社

社会福祉法人中越福祉会

障がい者就業・生活支援センターこしじ―



「地震なんかに負けない」







「働く広場」2005年2月号に掲載



山古志村出身の関朋子さんも 元気に働いていた

POINT

地震後、2年続きの大雪、

07年の新潟県

に振り返ってもらった。十日町は、中越

この7年間を、

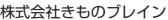
副社長の岡元眞弓さん

- ① 会社が存続するかぎり障害者雇用
- (2) トライアル雇用を活用する
- ③ 被災時はワークシェアで乗り切る

割の23人と多い。

修復で恩返し被災地の着物

ける。従業員230人、うち障害者は



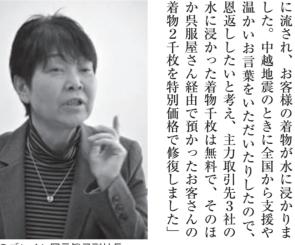
〒948-0003 新潟県十日町市本町6-1 TEL 025-752-7700 FAX 025-757-2008

自力で立ち上がろう! 意志で きものブレイン

物の販売、テキスタイル事業などを手が ガードなどのビフォア加工)を主に、着 グ・染み抜きなどのアフターケア、縫製・ 年設立。きものの総合加工(クリーニン きものブレイン」1988 (昭和 63)



ジもいただいた。 い者就業・生活支援センターこしじ」で 陽工業株式会社」、震源地に近い「障が 社きものブレイン」と、小千谷市の「三 今回の訪問先は、十日町市の「株式会



夏の水害と、 ·越沖地震 自然災害続きだった。 (以下、中越沖地 11 年

2004(平成16)年10月の新潟県中

分あれば点呼が終わります」 した。いまは避難訓練を実施すると、3 定で、下に降ろす訓練や濃煙訓練もしま 車がきて、屋上で取り残されたという想 理委員会を設置しました。障害者がいか 難訓練はしていましたが、社内に防災管 安否確認が大変でしたね。それまでも避 に避難するかが重要ですね。昨年は消防 「中越地震は就業時ではなかったので

再び現

社員が支援物資を持って被災地に行き、 被害が出たが、東日本大地震3日後には 何かしなければ」となった。 3月12日の長野県北部地震でこちらも

た。一番ひどい地域の3社は店舗が津波 「東北の取引先が被害を受けていまし



きものブレイン岡元眞弓副社長

でも不死身

3千万円かかった。自宅の修理や建て直

3カ所の工場の外壁などの修

理 で

しで借金を抱えた社員もいるという。

めりこまなかったと思います」

震を経験していなかったら、そこまでの

しをするのだと踏み切りました。中越地

物を被災地に預けるのをためらう呉服屋 よって取引が減ることはなかった。 点。それまでの信用があり、中越地震に 風評被害もあり、販売した高価な着 物のアフターケアは1年に約30万

作業を開始すると、工場内は塩と汚水

仕上がった着物に針などが入っていないか 機械にかけて点検する知的障害者

ク以来、厳しい時代ですが、社長が恩返 どの思い出があります。リーマンショッ のにおいに満ちたそうだ。被災地には着

物相談所も設けた。

「着物は、成人式、

結婚式、

入学式な



母親である岡元副社長の思いを引 き継いで、障害者雇用をすすめる 松田章奈さん

たくないと逆に頑張れるんです」

ある社員がいることで、彼らを辞めさせ たが、不死身で立ち直りました。障害の 引先が倒産したことだった。

地震以上の大打撃は、翌年に最大の取

「半年がかりで契約社員は減らしまし

の洗える絹の長襦袢、ウォッシャブルシ

昨年夏には、大学と共同開発した夏物

あります」

クを発売した。

「着物は縮小傾向にありますから、そ

さんもあったと思いますが、信頼して預

もらったことが一番ありがたかったです も待っていただき、変わらずに支援して けていただいたこと、納期が多少遅れて

災害時の避難方法を常に考える 車いすの佐藤和真さん

ちでしたから、いざというときは自分で るのかと、避難訓練をしていても不安は いたらエレベーターが止まるのでどうな 冬場ならどうなるのか、最上階の5階に 災害時の行政は人によって対応がまちま を考えなければならないのが大変です。 いいのか、行った先で生活ができるのか れ、親戚の家に1週間ほど避難した。 ったが、山が崩れかけて避難勧告が出さ る。中越地震で家の被害はほとんどなか 続18年。伝票のデータ入力を担当してい だったのか。車いすの佐藤和真さんは勤 た。実際の地震を経験すると、雪がある できることはやらなければと思いまし 「何かあるたびに、どこに避難すれば 障害のある社員にはどのような7年間 りていきたい

きはやっておかないと、 なかったと思います。やろうと思ったと 言ったのですが、地震の後では絶対行け 北海道旅行をしていた。「会社に無理を からないと思いました」 佐藤さんは中越地震の1カ月ほど前に 何が起こるかわ

番年長の人が65歳。 「きものブレイン」で働く障害者は

いますが、副社長の思いを継いで、会社 「ちょうどいま、世代交代の時期がきて 障害者雇用を担当する松田章奈さんは

さずによく頑張ってきたと思います。毎 しんどい7年間でしたが、正社員を減ら タイルも作製しています。中越地震後、 しました。古い着物の絹を裂いてテキス れが簡単なウォッシャブルのものを開発 れに代わる業態を作っていこうと、手入

すると会社として責任が出てきます。

新卒を募集しています。若い人を採

会社になりたいですね 商品価値の高いものを作り、 生き残れる たいと思っています。少し増やしてもい いのではないか、とも考えています」と が存続する限り障害者雇用は続けてい

地映 域画 の文化発信の プン。 の場に

語った。

を中止したからだ。岡元さんが館長で、 た。町に1つあった映画館が地震で営業 パラダイス」を2007年にオープンし う漠然とした思いを抱いていた岡元さん 長男が運営責任者を務める。 は、借金をして映画館「十日町シネマ・ 本業を頑張りつつ、何かやりたいとい

なかったら考えなかったでしょうね」 を発信したいという思いは、中越地震が を上映して、映画文化を提供していきた 作りたかったんです。秀逸で良質な作品 面で泣けて、こういう楽しみ方があるの れを封印していました。私もがまんして 見るとうれしいですね。地域の中で文化 遠くから来る人たちの喜んでくれる姿を い。十日町の市民を喜ばせたかったので、 た。町の人がいつでも行ける娯楽の場を か、十日町に恩返ししたい、と思いまし いて、2年後に映画を見たとき、笑う場 「中越地震後、市民は楽しみやおしゃ

さんの思いが伝わってくる。そんな岡元 いですね」。居心地のいい空間に、 粒でもキラッと光る、そんな場所にした のいす。おしゃれな喫茶スペース。きれ いなトイレ。もちろんバリアフリー。「小 劇場は126席。座り心地のいい極上



三陽工業株式会社

〒947-8504 新潟県小千谷市平沢2-3-20 TEL 0258-83-2550 FAX 0258-83-2335



震災後、映画館の CINEMA PARADISE オープンし、地域の文化発信の場をつく 上げた岡元さん

らなければならないと思いま 自分の強い意志で、自力でや もし制度ができたらありがた す。自分でやることをやって、 方たちも、立ち上がるには、

わったかな」

地震のときの借金がやっと終 採算は度外視です。うちでは で待っていたら遅い。 いと考える。制度ができるま

「いずれ雪は融ける」

業員89人、障害者3人。 機器などの電線、加工品などの製造。 21) 年創業。通信、コンピュータ、 一陽工業株式会社」19 4 6 (昭和 産業

補修完了は2年後半月で操業再開。

を聞いた。 けて半月後の11月16日から操業を再開し きな被害を受けたが、製造ラインを片付 た。取締役管理部長の鈴木伸治さんに話 小千谷市の三陽工業は、中越地震で大

受注はいただきました。代替生産の手を 「操業が止まっている間も、 継続して

> をつくっ 業が『地 対策本部 います。 ろうと思 た結果だ で対応し をしない という話 が 震で納期



も、張り合いがあれば立ち直りも早いか 頑張りました」 らと、仕事をたくさんいただけるように

まは会議室になっている。 ブロック壁だったため、崩れないように 務所は天井を撤去して補修を行い、 **(骨で補強した。メチャメチャになった** 工場の骨組みはしっかりしていたが、

況の全国的な影響はなかったように感じ と、家も被災していたので、余震があっ 従業員の出勤でした。通勤手段がないこ 2年後でした。一番大変だったことは、 ています。7年間で一番大変だったのは 繕費などの圧迫はありましたが、受注状 が付かず、工事費が高かったですね。修 始めたころは建築関係の業者さんの都合 たら帰っていいとしました。復旧工事を を復旧して、全部の補修が終わったのは 製造現場優先で最後に事務方のスペース (骨でサンドイッチして補強しました。 「内部の補修を第一に、工場の周囲を

> 一方で、中越地震で小千谷の マンショックでした 地名が

さんから東北へのメッ

セー

「東日本大震災に遭われた

りました」 のお客さんからの支援はとても励みにな ました。被災から1年間ぐらい、取引先 ぢやですか、大変でしたね』と話が進み でいただけませんでしたが、地震後は『お を出したとき、地震前は小千谷市を読ん 国に知られたこともあった。 「初めておうかがいする事業所で名

雇地 。その後採用へ発生時にトライ

理グループ課長の川上豊さんは直接の担 身体障害になった人の2人のトライアル 当ではなかったが、同じ部署にいた。 雇用を開始するところだった。管理部管 中越地震のとき、 知的障害者と事故で

整理をしたり、 より1日の作業スピードが早いという上 合った仕事が見つかってからは、 から働いていると聞いていました」 本社工場でケーブルを切ったり、 司の評価をもらっています。もう1人は、 谷工場で働き、組立の一作業を担当して 式雇用となった。知的障害の人は東小千 いる。「簡単な組立作業ですが、本人に テムを担当していました。地震後の暮 2人は3カ月のトライアル雇用後、 「当時は隣で、私はコンピュータシス 組立補助作業をして 部品の 他の人 正 ħ

性まひの人は勤続20年以上。障害は重 三陽工業で働く障害者はもう1人。 脳



震災で被害を受けた工場や事務所。 補修が終了したのは2年後だった

が、パソコンを使ってラベルを作ったり、

機械にデータを入力している。

だきたいと思います」 かると思いますが、信じて頑張っていた あります。新潟より復興までの時間がか い雪はないので我慢するという考え方が 雪国の新潟では、大雪が降っても消えな かなと思います。『いずれ雪は融ける』。 に戻れるかを目指して頑張るしかないの 形で復興をしてきています。いかに地元 ャツを作り、『山古志に帰ろう』という 長は、「中越地震では『絆』というTシ 2人から東北へのメッセージ。 鈴木部

半年で仮設を出た人はいなかったです ので、長いスパンで、ぜひ乗り切ってく ね。中越地震よりはるかに規模が大きい 本格的になったのは2年目の春からで、 を建て始めたのは、早い人で翌年の春、 川上課長は、「中越地震が10月末、家

グループホーム15カ所などを運営する。 知的障害者の入所支援や就労移行支援、 わの里」は1980年設立。身体障害者 しじ」 社会福祉法人中越福祉会「みの 「障がい者就業・生活支援センターこ

害者雇用に影響なし を分かち合い

幸夫さんにお話を聞いた。 センター長で工房こしじ施設長の涌井

いるので、東日本大震災、タイの水害の 自動車関係の企業から仕事をいただいて たちがいますね。授産施設の仕事面では、 ものから立ち直っていない知的障害の人 吹くと寮にいられないという、精神的な 地震の怖さがあって、豪雨や雷、 理はようやく終わったという感じです。 建物が大分やられましたので、 金が出ました。その後の中越沖地震でも 「グループホームの修理には国の補助 地震の修 強風が



涌井幸夫障がい者就 業・生活支援センター こしじセンター長

には、影響はないと思います 影響がありますが、全体的な障害者雇用

互いが支えあう地域づくりは

障がい者就業・生活支援センターこしじ

人。その後はなかったという。 障害者の解雇は中越地震直後に1~2

んでいます」 地震がありましたが、障害者の雇用は進 すばらしいと思います。その後に中越沖 雇用しながら脱出しようとしている姿は た。互いに痛みを分かち合い、障害者を 者もワークシェアをして乗り切りまし いますが、他の人たちと同じように障害 「自動車部品関連企業に数人就職して

新規に就労の場も開拓

センターに配置して、障害者の職場開拓 年間雇用、県内の障害者就業・生活支援 ド就労支援コーディネーター」として1 いた60歳以上の人たちを、「チャレンジ を進めている。 新潟県では、今年度から企業に勤めて

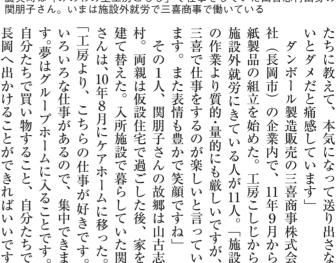
り、11社に14人が就職できた。 の営業活動をした結果、40人の求人があ 線の来迎寺駅近くに移転した「こしじ」 月末までに181社を訪問、実習や就職 に配属されたコーディネーターは昨年11 2009年に工房こしじ内から信越本

働くことに必要なマナーも含めて障害者 祉では違います。福祉側が、働く意欲や ざ企業が雇用しようとすると、送り出す 用は進まないと話してきたことです。い とは、事業所の理解がないから障害者雇 人材が育っていない。働き方が企業と福 「私たちが反省しなければならないこ

WORKSHOP REPORT

社会福祉法人中越福祉会

〒949-5406 新潟県長岡市来迎寺1864 TEL 0258-92-5163 FAX 0258-92-6731



家を

震災時は「みのわの里工房こしじ」で仕事をしていた山古志村出身の 関朋子さん。いまは施設外就労で三喜商事で働いている

長岡へ出かけることができればいいです 自分たちで買い物すること、自分たちで す。夢はグループホームに入ることです。 いろいろな仕事があるので、集中できま さんは、10年8月にケアホームに移った。 建て替えた。入所施設で暮らしていた関 「工房より、こちらの仕事が好きです。

の就職者を送り出すことができた。 クセンター北陽」を開設、1年間で6名 昨年10月には企業の中に「ワー

残したものも大きい

いる。最初にグループホームができた中で95人がグループホームで生活して のですが」という電話がかかってくるよ ませんか」、「『世話人さん』になりたい 分の家が空き家になるので使ってもらえ ればいい」といわれていたが、いまは「自 1995年には「障害者は入所施設にい 旧越路町の人口は1万3千人。その

> たち」という。 うになった。涌井さんは、「周囲をその ような雰囲気に変えていったのは障害者

変だったこともあったが、中越地震は悪 身体障害者のケアホームもできました」 所だったグループホームはいま15カ所。 対の声がなくなりました。地震当時8カ なつながりもあり、グループホームに反 きにくる。お年寄りも手伝いにくる。地 ター長は受け止めている。 いことばかりではなかったと、 元の人が『世話人さん』になる。経済的 「工房こしじにお母さんがパートで働 障害者の就業・生活支援をしていて大 涌井セン

も大きいと思います」 す。そういう地域では、障害者は暮らし あおうという精神が出てきたと思いま 会的弱者』に温かくなり、みんなが支え って1回弱い立場になった人たちは、『社 よく知ってくれました。地震や災害に遭 難しましたから、 した。一方で、地震でみんな避難所に避 者の家族に影響していったことが心配で やすい。災害は不幸ですが、残したもの などで自動車産業の仕事量が減り、 「この7年間では、リーマンショック 町の人たちが障害者を 障害

東北の人たちにも、そのことを伝えた

思います。 ためには、 よ』という状況ができたのではないかと お互いさま、 かなければならない』、『困ったときは 「ソフト面では、『みんなが助け合って 避難所は向かい合わせに建て ハード面では、孤独死しない 助けてください』、『助ける

> と思います」 災害を通して知らないうちに学んでいる も大事な、人間が幸せに生きることを、 す。些細なことかもしれませんが、とて て悪かったところを改善なさっていま たほうがいいとか、中越地震を参考にし

いる。 ける涌井さんの思いは、より熱くなって 障害者の雇用、 温かな地域づくりにか

と気づく時代がくると思います。『お互 だけではない、みんなで支えあう社会だ で支えるコミュニティを構築する時代が 題などを含めて、そういう人たちを地域 ましたが、自殺や介護、虐待、失業の問 本大震災でも遺産として いさま』で支えあう地域づくりが、 きたと思います。より豊かな生活はお金 「いままでは障害者問題に特化して 東日

と信じています」 とってもプラス面がある 思いますが、地域を立ち ょうか。いまは大変だと 発信されるのは、日本に 上げるコミュニティ力が 番残るのではないでし

を願っている。 き、障害者雇用も続いて ーは、その後を生き抜 しずつ復興していくこと まもなく1年。東北が少 訪した企業、支援センタ いた。東日本大震災から 中越地震から7年。

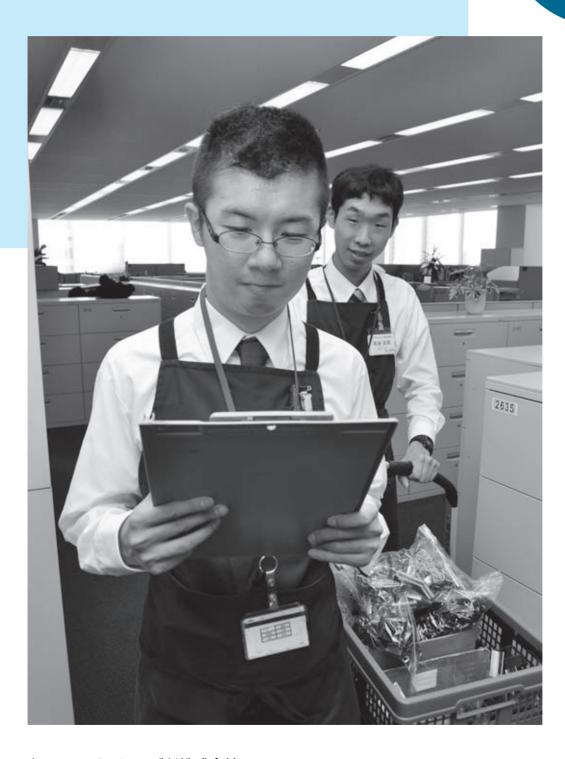
段ボール製造販売の三喜商事での 施設外就労

(2012年1月号掲載、 内容は当時のまま) 広がる発達障害者の雇用 Vol.1

誰もが輝ける会社に

―トーマツチャレンジド株式会社―

職場北水



トーマツチャレンジド株式会社

〒108-8530 東京都港区芝浦4-13-23 MS芝浦ビル TEL 03-6213-2155 FAX 03-6400-5875 www.tohmatsu.com/challenged/



-マツ仕様に設定する パソコンのセットアップ。 パソコンをト

POINT

- ① 人の組合せに配慮し業務を 請け負う
- ② 障害特性を生かした仕事を 任せる
- ③ 適切な目標設定を促す

き生きと働く職場を、 踏む事業主の声もある。 障害はわかりにくい」と雇用に二の足を がある場合とない場合があり、 てきた。発達障害には、知的発達に遅れ など」の人たちの就労ニーズが顕在化し 就職後に気づくケースも多い。「発達 ADHD (注意欠陥・多動性障害 2号連載でご紹介 発達障害者が生 ない場合

にわたる業務を位の中で

います……」 約20人の 発達障害の人たちが働 いて

社は、 特例子会社 を雇用している企業があるの? で20人も? 参加者からの発言が印象に残った。 達障害者の雇用を促進するために」で、 昨年12月、当機構主催の公開座談会「発 有限責任監査法人「トーマツ」の そんなに多くの発達障害者 「トーマツチャレンジド」 その会 1 社

2006年に設立されたトーマッチャ

レンジドは、

従業員64名のうち障害者が

いている。

身体障害者3名は指導スタ

知的障害者が多く、精神障害者も

達障害の人たちだ。 している。そして、 54名のうち21名は発

最近の障害者雇用で、発達障害

一自閉

アスペルガー症候群、LD

など多岐にわたる。 ファイリングやラベル張り、 フィスの中の各部門で、 プの回収など)、文具リサイクルのほ の内、名古屋、 勤務場所は、トーマツの芝浦、 PCセットアップ、エコ関連 スポット業務としてコピー、 パントリー、経理事務、 大阪、 京都、 業務は社内メー 契約書受 福岡のオ 八重 製本、 (キャ

名が働く。 マツチャレンジドの八重洲オフィスで 15 階、 オフィスを訪ねた。 東京駅八重洲南口に立つ高層ビルの10 障害者17名と指導スタッフ6名の23 有限責任監査法人トーマツ八重 この中に入るトー

をトーマツ仕様に設定していく。 契約台帳のチェックだ。PCセットアッ 発揮しているのは、PCセットアップと 業務の中でも発達障害の人たちが力を パスワードを入れながらパソコン 案内役

> 方は得意です。 れ続ける作 サポート部門に 優秀です」 どん早くなり スピードもどん 入っています。 アップは、PC 清美さん。 スワードをよ - PCセット 発達障害の

っている。 で席を並べて行 **查業務管理部門** ク業務は、監 契約書のチェ

そのチェックに素晴らしい力を発揮して ュラーなものを外すのは得意ですから、 われますが、部門に契約書を届けるとき 枢部門です。発達障害の人たちはイレギ に会話するようにしています」 契約書の台帳作成は、 コミュニケーションが苦手と言 監査法人の

フロアずつを担当し、 そのほかパントリー業務は、 在庫をチェック表に記入し、 ミルク、 ルームでコーヒーを作ったり、 サーバーの水を補充。紙コップ、 砂糖などの在庫管理を行 各階にあるリフレ **1名が2** 自分た



玉栄清美さん

覚障害者4名が転籍せずに一緒に仕事を ッフとして、また親会社で働いていた聴



契約書のチェック業務に携わる原田和美さん(写真手前)と 小藤勇人さん



私は、

自分が発達障害だということ



てわかるように印をつけてあります」 紅茶などの補充箱には数字が苦手でも見 に、午前と午後は担当フロアを入れ変え、 が忘れたときでもフォローできるよう ちでダブルチェックして総務に報告する。 オフィスの一角にあるメール室では6 作業は私たちより上手ですよ。誰か

導もしています。 指導スタッフが、 あいさつなどの指導が重要 親会社の中にいますの 業務をしながら指

臨機応変に業務をこなす

封入、確認状の開封、 チームを組む。 どのスポット業務は、 し、アンケート入力、封筒のシール張り・ 定例業務のほか、貸与物などの受け渡 発達障害者2名が 観葉植物の販売な

ています」と玉栄さん。 が難しいと言われますが、柔軟に対応し 夫です。発達障害の方は臨機応変な対応 ますが、指導スタッフと一緒なので大丈 オフィスを変えて仕事をすることもあり 1日の間にいろいろな仕事をしたり、

に退職。 さん。大内さんは2008年に入社した。 その2人が大内葉子さんと濱野絵梨佳 の企業で働いていたが、うまくいかず 作業所に通所していた。

ト業務。文具、切手、キャップの回収、選別など、 まな仕事をする濱野絵梨佳さん (左) と大内葉子さん

ことを、 がうまくいかないので悩んでいました。 を30歳過ぎまで知りませんでした。 大人にも知的障害のない発達障害がある 1冊の本で知りました」 仕事

い方で、こんなに幸せでいいのかと思い とはありがたいです。皆さんがとてもい です。あて名ラベルを張る作業は得意で 者の会の活動にもかかわっている。 が好きで、地元の発達障害者の成人当事 いろいろな仕事ができるのは楽しい 何でも相談できるスタッフがいるこ 文学や歴史などの講演を聞くの

えるチャレンジドのスタッフがいて、と 社した。「職場は大好きです。 濱野さんは高卒後、 09年にトーマッチャレンジドに入 働いていた会社が 冗談を言

いです 抜群ですよ」 をしていると思います。 す。2人はサポートしあいながら、 発達障害のことも大変よく勉強していま ライトを持ち、声援を送る姿に、 士の人たちの一番前の真ん中の席でペン 軽音楽部のライブに招待され、 てもいい会社だと思います。働き続けた んは驚いたという。 市川オフィスでは、 「大内さんは、自分で障害に気がつき、 濱野さんは音楽が大好き。

公認会計

社内で販売している。

受付やリフレッシュルームに飾り、

人たちが観葉植物を育てる。

その植物を

重度の知的障害の

チームワークは

周囲に好影響障害者の雇用が

情報の信頼性を第三者の立場から保証す 社等が決算書などを作成されるときに、 9名(10年12月末現在)のうち、公認会 数は約3700社。全社員・職員609 年に創立され、国内の監査クライアント 殊な領域の仕事をする集団です。上場会 者等が2123名という専門家集団だ。 計士が2653名、公認会計士試験合格 **八事本部長の脇田一郎さんにお聞きした。** 「有限責任監査法人は、監査という特 有限責任監査法人トーマツは1968

期を迎えています。今後は監査という経 ています」 的なサービスを提供していきたいと考え 験を生かして、より付加価値の高い総合 悩む中で上場会社数が減ってきて、 査制度が変わり、日本全体の景気が伸び 観が求められています。業績面では、 公認会計士法で品質管理など厳しい倫理 転換

る仕事です。監査業務ができる会社

影響を与えているのが印象的でした。ま さつをしてくれる姿を見て、周りにいい 安でしたが、真剣に働く姿、笑顔であい しました。初めはうまくいくかどうか不 導スタッフ1名と障害者4名がパントリ 障害のある人たちと席を並べていた。 時には監査法人トーマツの大阪事務所で 取締役社長の2代目。チャレンジド設立 脇田さんはトーマッチャレンジド代表 「チャレンジドの大阪オフィスは、 社内メール便の配達でスタート



-郎ト ーマツチャレンジド代表取締 役社長

らやっていきたいですね_ 監査法人トーマツ東京事務所人事の長

任。親会社との橋渡し役を担う。 井友宏さんは昨秋からチャレンジドを兼 「お互いのコミュニケーションがスム



長井友宏さん

社を作って、よい効果を生んだという思 メリットもあったと思います。特例子会 ることで、我々も助かるという経済的な ばならない仕事をうまく標準化して任せ がしています」

門で働いている。 **、所に固まるのではなく、親会社の各部** トーマッチャレンジドのメンバーは1

場があり、やりがいをもって働けるとし からも任せられる仕事をうまく探しなが していけたらいいと思っています。 割を果たすことで、親会社の業績に貢献 営利企業の一組織として、与えられた役 ンバーの強みだと考えています。仕事の で効率的にできるのがチャレンジドのメ たら、我々にとってもうれしいことです。 「仕事のパターン化ができれば、 これ 正確

> を感じています」 さっていると感じています。私もやりた 届き、多くの方が好意的に応援してくだ て助かっている』、『気持ちのいいあいさ 分に何かできることはありませんか』と までの地道な努力で、私のところにも『自 いと思っていた仕事ですので、やりがい つで清々しい気持ちになる』という声が いう申し出や、『チャレンジドの人がい ただくことが私の仕事だと思います。 マッチャレンジドの姿をもっと知ってい ーズにいくこと、親会社の人たちにトー

を見せてくれた。 社員が描いた絵を表紙に使った社内冊子 脇田さんが、トーマツチャレンジドの

展を開いたりしています。 れいでしょ。この絵の作者は大阪で勤務 ですが、絵画教室のメンバーと一緒に個 しています。ダウン症で口数は少ないの くための社内冊子を作成、その表紙や挿 し絵に使いました。色づかいが非常にき 「ワークライフバランスを改善してい

門の管理職も、トーマツチャレンジド まで降ろすように陣頭指揮。業務管理部 ら人事の男性陣に、車いすの社員を1階 ベーターが停止したとき、人事本部長自 を披露してくれた。今回の大地震でエレ 玉栄さんが感動したというエピソード

持ちかもしれませんが、ヒューマンな能 メンバーを気遣ってくれたそうだ。 「監査法人というと固いイメージをお

のものの会社です。

業務が標準化できた

力を発揮してサービスを提供する、

ます」と脇田さんはにこやかだった。 としては向いているのではないかと思 こともありますが、チャレンジドの仕事

リフレッシュルームで、 コーヒー、 水、 紙コップなどの

発達障害者たちと やりとりは楽しい

を進めてきたのだろうか。まず、 タッフたちは具体的にどのように取組み 3カ所でスタートした。 京オフィス を行った10名のうち5名を採用して、 パントリー業務を行うことに決め、 ソーシングしていた社内メール便業務と 設立からまもなく5年になる。 (芝浦、 八重洲、 丸の内) 指導ス アウト 実習 東

玉栄さん。 ました。その辺を重点に考えました」と 的な人間力がある人を採用したいと思い 挨拶、身だしなみ、言葉づかいなど基本 笑顔が素敵、何かしら光るものがある人、 思っていただけるように、明るく素直で、 一親会社の人たちに接してよかったと

もいる。そして、職種は限定しなかった。 わせだと思います。発達障害の人はこれ どがありますが、 ユニケーションがうまくできないことな る人が多く、 発達障害者は、療育手帳を取得してい パターンに強いという長所と、 精神保健福祉手帳を持つ人 要は人と人との組み合 コミ

く勤め続けている人もいます」

とても早いと自慢する。「仕事は、

家族も就職の時点で病気に気づくことが を言ってしまって本人も苦しいなど。 ることが多く、また、人を傷つける言葉 とか生きてきているのに、マイナスにな 苦労する気がします。一般社会の中で何

いので大変だと思います。でも、

夫です。 せを考えています が苦手という知的障害の人との組み合わ えています。メール室も全員が発達障害 ろうという計算をして、採用・配置を考 きる人がいれば、この仕事は成り立つだ くらいできるだろう、ここがフォローで だと難しいですが、半分ぐらいなら大丈 例えば、 話は上手でも読み書き

の人が一番大変ではないかと思っていま ちは職場適応援助者の研修を受けている。 タッフがいる。その支援があるから安心 対勝ってやるというか……。 るのですが、それが楽しいというか、絶 とがあります。 して仕事ができるのだろう。玉栄さんた 人たちは、愛されキャラだと思います」 ても注意しても、 ようと思ったわけではなかったそうだ。 このように、おおらかに話せる指導ス 当初から発達障害者をたくさん雇用し 「就労についてはアスペルガー症候群 偶然です。 こちらとの駆け引きもあ 発達障害の人は、 同じことを繰り返すこ 発達障害の

> とがあったそうだ。 向が強い人がいる。 達障害者が受け入れられていったエピソ ードがある。メンバーの一人に、自閉傾 彼らが働く親会社への情報発信で、 入社当初、 こんなこ

を食べに出かけ、 事をする』と、今ではとても人気者です バリングは天才的です』と、私たちの感 からの疑問に答えたり、 なので、指導スタッフが親会社の皆さん メールを届けるときの声の調子も個性的 かったのですが、立つ位置も覚えました。 を練習しました。彼はエレベーターが怖 われたので、1カ月つきっきりで乗り方 じたままを伝えていたら、『一生懸命仕 で真後ろに立たれて気になります』と言 彼はその日のお昼に有楽町までカレ 「親会社の社員に『エレベーターの グッズを見て戻ってきた。歩くのは 家電量販店でキャラク 『宅急便のナン 中

す。大学は出ていても点と点が結びつか

ない会話をしているという人がもっとも



宮崎貴士さん(左)と松谷太郎さんは、 事務用品の補充で社内を回る

という声が届きました」 素直に指示を聞いている姿を見た人から 印象は持たれにくいものですが、エレベ は、「自閉症の方は特に無表情で、いい 『一生懸命にやっていて印象が変わった ターの乗り降りを指導していたとき 管理スタッフの花山文美(ふみ)さん

力を発揮する、

マナー研修や個人面談を重ねている。 電話会議を行って情報を共有。月1回の 東京以外のオフィスの指導スタッフとは そうだ。月1~2回ケース会議を開き、 に働きたい人たちがいるのかと涙が出た 00名もの応募があったときは、こんな 東京都障害者面接会で1名の募集に1

できれば、成長につながると思います。 見極めて、苦手なことを目標として設定 合って、障害者として何が苦手なのかを あると思います。実習の間に本人と向き であっても、働く上での障害は何かしら りません。知的障害であっても精神障害 発達障害だからというこだわりはあ て、玉栄さんと花山さんは次のように話 発達障害の人たちの就労の可能性につい は内部充実をしていきたい」と玉栄さん。

管理スタッフの花山文美さん

ギングですね」(花山さん) を評価する方もいます。ポジティブシン 回中1回でもできたら『できた』と自分 すると一生懸命に取り組むことです。10 発達障害者のいいところは、目標を設定

多々あるので、こちらがどこまで察知し て、本人が一般社会で少しでも生きやす 連絡は自分で電話するなどの経験をし てて、課題を決めて挑戦をしてもらって 少しでも成長してほしいと毎年目標を立 まくマッチしたときはうれしいですね。 て理解できるか手探りで取り組んで、う います。会話が苦手でも、休みや遅刻の い状況が作れたら一番いいと思います。 (玉栄さん) 「言葉と心が一致していないことが

「急激に拡大してきたので、今年1年

のためできないことを、できないと決め たちだって苦手なものがあります。障害 そして助けは個々に違うと思います。私 大きな励ましになっているに違いない。 「助けが必要だから障害者なのです。 指導スタッフの存在は、当事者たちに

> と一般社会で働いていることがあいまっ 安心感があり、障害者の仲間がいること スタッフが必ずチームに入っているので い。バランスの問題だと思います。指導 つけても、過酷なものを与えてもいけな います」(玉栄さん) て、彼らが生き生きとしているのだと思

最後に、玉栄さんから発達障害のある

業や配置を考えれば、 とき、仕事ができたときはうれしいです 生懸命仕事をします。わかってもらえた ジをいただいた。 ね。1人ひとりの能力特性に合わせた作 人の雇用を考えている企業へのメッセー 「発達障害の人たちは素直ですし、一 力を発揮すると思

います」

ピリした雰囲気を予想していたのだが、 者が働ける「空気」を感じた。 顔にイメージが一変。そこに、発達障害 **人事本部長をはじめ、フレンドリーな笑** 監査法人と聞いて、数字が第一、ピリ

強いメッセージが伝わってきた取材だっ 社内の理解があってこそ。今後、発達障 害者の雇用が広がっていくと思える、力 親会社の各部門で仕事ができるのは、

の職場をお訪ねする。 みと、その支援を受けて働く発達障害者 次回は、発達障害者の就労支援の取組

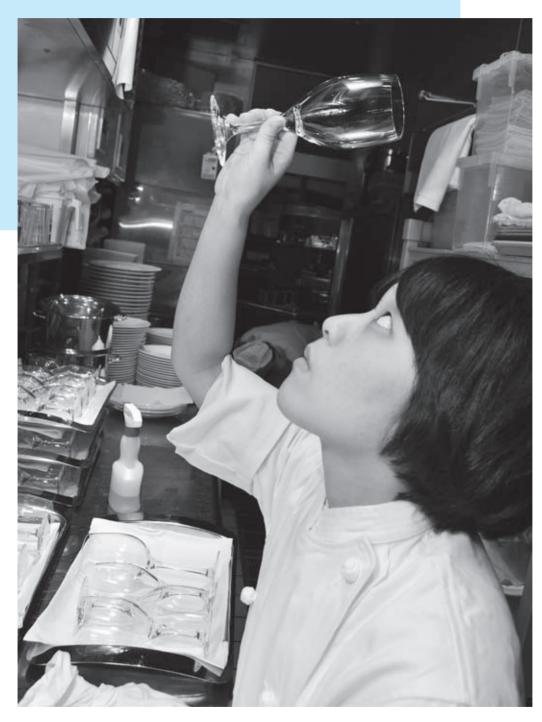
(2011年6月号掲載、内容は当時のまま)

広がる発達障害者の雇用 Vol.2

実を結ぶ「発達障害者の支援」

一キハチ/昌平株式会社一

職場北北



大阪障害者職業センター、兵庫障害者職業センター

(文) 清原れい子

(写真) 小山博孝

キハチ 梅田ハービスプラザエント

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-2-22 ハービスPLAZA ENT5階 TEL 06-6456-5061

昌平株式会社 播磨事業所

〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島17-5 TEL 079-435-6767 FAX 079-435-6801

社会福祉法人明桜会 サポートセンター曙

〒674-0054 兵庫県明石市大久保町西脇726 TEL·FAX 078-935-0004

POINT

- 得意なこと、 苦手なことを共有する
- (2) 職場実習、 トライアル雇用を活用する
- 採用前から定着までの -貫した支援ネ ットワークの重要性



大阪障害者職業センターでの発達障害者を 対象に実施されるプログラム

【大阪】

重きを置く 体感」することに

就労機関の支援を受けて企業に就職し 今回は、障害者職業センターや地域の 大阪と兵庫の発達障害者の事例を紹

の松本孝さんが迎えてくれた。 います」と主任障害者職業カウンセラー 発達障害のある利用者の方が多くなって ると、「大阪障害者職業センターでも、 まず 「発達障害者に対する専門的支

そうだ。 て発達障害の診断を受けた方も多くいる まく職場に適応できず、その段階で初め しており、 多い。プログラムは12週間で年4回実施 の対象で、 る知的障害を伴わない発達障害者が支援 況を教えてもらった。就職を希望してい 援」(注) を行っている大阪センターの状 いる。学校を卒業し、就職したもののう 20代から30代前半の利用者が 毎回3名から5名が利用して

最初に大阪障害者職業センターを訪れ 習する。

の事業で、2011年度は北海道、(注)発達障害者に対する専門的支援 実施している。 宮崎、沖縄の13カ所の地域障害者職業センターで 東京、新潟、愛知、滋賀、大阪、岡山、香川、福岡、 宮城、埼玉、 試行実施中

求人とのマッチングが

効果もあって、かなり高いという。 カウンセラーの吉田真也さんは、 し、定着率もジョブコーチ支援などの プログラム終了後は半数以上の方が就 企業と

活や職業生活での課題について、

その状

プログラム」の技法を活用し、(1)日常生 が開発した「ワークシステム・サポート

プログラムは障害者職業総合センター

ン技法、 どのストレスを和らげるリラクゼーショ 法や対人態度、③ストレッチや呼吸法な 思を伝えるためのコミュニケーション技 技法、2職場での上司や同僚に上手に意 況や原因を理解し適切に対処するため マニュアルを自ら作成する技法などを学 (4) 自身の障害特性に応じた作業

っています」と話す。 感していただくことを重視して支援を行 実際に作業場面で実践してその結果を体 き、その上で自らの対処方法を検討し、 と、不得意なことをまず確認していただ 実際の支援場面を通じて自分の得意なこ く対処できない方が多いです。このため、 ど、わかっていても、 障害特性や自分が苦手としていることな タントの大川明宏さんは、「発達障害の 支援の現場を担当する就労支援アシス 実際の場面でうま

伝えするだけでなく、 セラーは企業への説明に力を入れている。 **職種が多いそうだ。吉田さんたちカウン** 大阪では障害者への求人は事務関係の 発達障害に限ったことではないです 単に障害名や一 般的な障害特性をお 仕事をする上で、

です」 ど、さまざまな希望が出てきます。 勤務地、福利厚生、正社員で働きたい 続けられるか不安を感じているのが実情 利用者の多くが社会人としてうまくいっ ッチングに難しさを感じています。また、 ジしにくいなど、希望職種と求人とのマ わなかったり、 た経験が少なく、 し、実際の障害者求人と自分の希望が合 「就職活動の相談では、 経験のない仕事はイメー 就職しても仕事を長く 職種や給 しか



吉田真也障害者職業カウンセラ 大川明宏就労支援アシスタント (左) ع

本人とのマッチングがなかなか難しいと

大野さんの指導にあたった遠藤恒明障害者職 業カウンセラー(左)と鳫野陽子ジョブコーチ

で働く大野絢子さん キハチのパン トリ

習の実施や、 っています」 定着まで、一貫して支援を行う体制をと 援を行うなど、 きながら仕事内容を検討したり、 企業を訪問し、 するようにしています。さらに、 のかなどを、 できるだけ具体的にお伝え 採用時にはジョブコーチ支 職場を拝見させていただ 採用前から採用後の職場 職場実 実際に

の関係をめざしたいと考えている。 企業のWIN/WIN(両者に益がある) センター次長の高坂修さんは、 本人と

就職を希望する発達障害者の伸び率が高 補助を希望する発達障害の方は多くいま ないという企業の方が多い一方で、 者を雇用したい、発達障害はよくわから 般企業に理解を広げていくこと、 成22年度は マにフォーラムを開催しました。 「事務補助的な仕事で軽度の身体障害 発達障害を理解してもらうために、 『発達障害者の雇用』 をテ また まず 事務

高坂修次長 大阪障害者職業センタ

ながら取り組んでいきたいと思います。 ので、 労働局、 ハローワークと連携し

何が得意で、何が苦手なのか、また、

のような配慮をすればうまく対応できる

定着をサポート実習から採用し

重点的に行いました」 ミュニケーションスキルを高めることを キルを付与することと、 でした。社会人、職業人として必要なス ほどの勤務で、 さんが担当した。「年齢が若く、 職業センターでプログラムを受講。 大野絢子さん(25歳) 経験が十分にありません 職場におけるコ は、 大阪障害者 1年半

習中から採用後にかけて、2カ月間ジョ 2009年8月に採用となりました。実 ブコーチ支援も行いました」と、担当カ 護者を交えてケース会議を行った。 生活支援センターなどの支援機関、 ウンセラーの遠藤恒明さんが説明してく 会議で就職先にレストランのキハチ 候補になり、 終了後にハローワーク、 1週間の実習を経て、 障害者就業 そ

が 0)

を整理して説明したり、悩みなどを聞い 夕方4時から11時までの勤務になりまし したので、ジョブコーチ支援では、 「実習終了後、 キハチの実習のときから、鳫野陽子さ がジョブコーチとして支援した。 作業面はスムースに対応できていま 採用になってからは、 状況

> ました」 ともあり、 けるのではないか、 が、そんなことを言うと会社に迷惑をか て助言するなどのサポートを して、勤務時間を2時間早めていただき 帰宅時間が遅くなるのでしんどい その都度マネージャーと相談 などの悩みを聞くこ 行 いまし

は最初、 の後仕上がりをチェックする。 にゆすいだ食器を食器洗浄機に入れ、そ たと言う。 ケーションがうまくとれるかが心配だっ 職場はパントリー 臨機応変に動けるか、 (洗い場) コミュニ で、 鳫野さん

したが、 も早いと評価していただいています。 います。採用当初は体力面が少し心配で いさつや質問など、必要なことはできて せて判断ができていて、作業のスピード できるようになりました。その場に合わ ですが、彼女は日に日に臨機応変に対応 重くグラスは薄くて、 「レストランですので、 今はもう安定して働いています 量がすごく多いの お皿も大きく あ

グラス、食器 洗浄は完璧 類 0

フタヌーンティー・ティールーム」、「キ チ」などの飲食店を全国展開するアイ キ 梅田駅近くのビル5階にある。 「ア ハチ 梅田ハービスプラザエント」



いときは大変です」と大野さん。

格に挑戦するなど、夢もいっぱいある。 室に通い、カラーコーディネーターの資 休みのときは料理教室やアクセサリー教 きんの洗濯、 務だ。大野さんはパントリーのほか、ふ 週末は2~3名体制のローテーション勤 洗い場のスタッフは5名。平日は1名、 ゴミ掃除なども担当する。

最高で12時間働いています」 食べられます。私は7~8時間勤務で、 「(キハチのメニューは) 前菜から主菜 お年寄りでも体の不自由な方でも 野菜をたくさん使っています。そ

ン時に就任した。 店長の松本学さんは、8年前のオープ

く入ったパートの人たちにも親切に教え きはお互いに融通しあっています。新し は主婦の方たちですので、用事があると 日もあったりします。洗い場のスタッフ 日があったり、10時から午後4時という をはさんで朝10時から夜10時までという 大野さんの現在の勤務時間は、 休憩

> っていると思います ていますし、職場の人たちとはうまくい 松本さんは、大野さんの障害を理解し

客席は約100席。モダンな店内で、大

ビー株式会社が経営する店舗の1つで、

野さんは調理スタッフと同じコックコー

トをきりっと着用している。

て見守っている。

「私は、状況に応じて行動したり考え

られます ることもあります。仕事は安心して任せ す。そのプロ意識にこちらがドキッとす ないとき、本人は責任を感じるといいま ています。お客様が多くて仕事が終わら を1つずつチェックして、きれいにふい 「集中力があり、グラスの汚れ、 匂

場に立って行動することが大事な職場 たりすることが苦手ですが、お客様の立

学ばなければいけないことばかりで グラスは特に気をつけています。

ガラスリサイクルの

【兵庫】

発達障害者も採用で

例を紹介する。 発達障害者の就労を進めている兵庫の事 障害者職業センターが協力して、 地域の就労支援機関とハローワ

は1955年。「柄谷工務店」のグルー ラスの再資源化を事業としている。 会社」は、ガラスビン、板ガラス、 く22名のうち5名は障害のある人たちだ。 プ企業で、ガラスリサイクル事業部で働 した埋立地の先端に位置する「昌平株式 新しいラインを建設しようとしたとき、 神戸と姫路のほぼ中間、 瀬戸内海に面 窓ガ 創業

平

かを考えながら職場実習を受け入れた。 してほしいとの話があった。 初めての障

般の人の倍の人数が必要だろうし、孤立 りました。障害者の方を雇用すると、一 数の異物を除去する作業は難しいとわか いいと考えました」 異物除去が必要のないものなどを流せば しないためには複数のほうがいい。そし 害者雇用だが、経営的に成り立つかどう て、障害者だけで作業するラインには、 職場実習を受け入れてみて、1人が複

知的障害、聴覚障害、アスペルガー症候 き合っていける」と判断した坪田さんは、 さらにトライアル雇用で、 発達障害の人たちを採用した。 「普通に付

一うちで働いている人たちは、

障害者



リサイクルされるガラス粒

思います。

従業員には

『障害者というこ

現場

と言われるほどの障害は持っていないと



ガラスの中から る橘博子さん ゴミを取り除く作業を

ので、

ていねいに教えていけば、

普通に

仕事ができるようになると思います」

りないと思います。

緊張を取り除けば、

一般の人たちと変わ プライドもあります

のは、

緊張しすぎているからです。

その

言葉が出るまで時間がかかる

の認定を受けている。

っています。聴覚障害の人とは筆談です」 ていけば普通に仕事はできるはずだと言 っている人もいますが、普通に付き合っ 会話がうまくできないとストレスがたま では、教えてもなかなか覚えてくれない、 とを頭から除け』と話しています。

採用した5名のうち3名が、

発達障害

連地携域 の支援機関

ル雇用にチャレンジすることになった。 就労・生活支援センター「あくと」に入 クから昌平への支援依頼が明石市障害者 備を進めていた。そのとき、ハローワー の清掃作業などの訓練を行い、 タオル製造、 る就労移行支援事業所「こねくと」で、 人明桜会サポートセンター曙」が運営す 橘博子さん 「こねくと」との連携から、 2010年11月からトライア 文房具の組み立てや施設外 (26 歳) は、 「社会福祉法 就職の進 職場実

-橘さん (左) と

(写真中)

(写真中)の支援にあたった「あくと」の渡邊貴美さん 「曙」の本藤浩子ジョブコーチ

特性を具体的にお伝えして、 進めることになりました。 思っていたのですが、思い切って雇用を さんは、「もう少し訓練を積んでからと あくと」の支援スタッフ、 彼女の障害特性、 就職面接に同 施設での行動 実習のとき 渡邊貴美

ウンセラーの溝口昌代さん。 が大切だと考えました」と障害者職業カ 者が互いにコミュニケーションを図 コーディネートした。「支援にかかわる (庫障害者職業センターがかかわり、 ブコーチ支援や従業員の方への研修を トライアル雇用が決まったことから、 緒に取り組む』プロセスの積み重ね

うにしたい』と考え、支援に入りました_ の個性、 んは、支援事業所「こねくと」でも訓練 にかかわっていた。「『とにかく、ご本人 |桜会サポートセンター曙の本藤浩子さ 従業員への研修は、橘さんの受け入れ 職場でのジョブコーチ支援を担当した 特性を受け入れていただけるよ

昌平の坪田邦昭ガラスリサイクル事

機関でイベントなどがあるときは仲間に 思いやりをと話していますが、その理解 と思いました。一緒に働く人たちには、 もしれませんが、1人での作業はできる に1つのことを達成する仕事は難しい 話し相手が必要だと思いますので、 はなかなか難しいようです。橘さんには ハンディを背負っている人への気配 があるからだと思います。何人かととも

からの提案で実現した。 体制をよりよく整えるために、坪田部長 担当した溝口

特性への配慮を説明 がいつつ、ご本人の の素朴な疑問をうか もに働く従業員の方 ウンセラーは、一と

さんは今年2月に正 度も支援機関のスタ ができ、 式採用になった。 ッフが足を運び、橘 生まれました」。 組むという雰囲気が えや思いを知ること したことで互いの考 緒に取り

んの第一印象を「人 坪田さんは、橘さ

たそうだ。 の顔を見て話ができないのでは」と感じ

彼女にダメ出しをすると反発するの 仕事の理解ができていて、プライド



坪田部長と話す溝口昌代兵庫障害者職業 センター上席障害者職業カウンセラ-



できることは たくさんあります

東京学芸大学名誉教授 松矢勝宏 (本誌編集委員)

◆長所を理解する

るかどうかを見ます。本人のカミングアウ

が大切です。療育手帳または精神保健福

場が増えていますから、好事例をどんどん ではないかという誤解を早くなくしてい はたくさんあります。優れた点を生かす職 例えば「視覚優位」、目で見て間違ったと 号のトーマツチャレンジドの例のように、 くことが重要だと思います。 ころを発見するのは得意です。できること 人たちが理解していくことが大事です。前 発達障害者の持っている長所を周りの 発達障害の人を雇用すると大変

「手帳」の取得を

雇用率にカウントしたいので「手帳」 企業が発達障害者を雇用する場合、 一があ 法定

い循環になっていくでしょうね。 すると国がみなすようになれば、 すから、発達障害者が移行支援事業を受け 祉と雇用をつなげるとうたっているので きるようになりました。自立支援法では福

て企業就労するときは、

雇用率にカウント

さらにい (談)

入れてほしいとお願いしています」

続くのが心強い雇用後も支援が

磁器やキャップを中心に取り除いている 橘さんは第1次選別を担当している。「陶 で、最終製品は細かいガラスの粒になる。 には難しそうだ。 んです」と渡邊さんと本藤さん。 1日に扱うガラスの量は約100トン

昨年11月に入社した塩木悠輔さん

会話がスムーズにできればいいですね いますが、最初より大分慣れてきました。 上司の長南勝利さんは、「手選別をして 集中力、継続性が難しい」と坪田さん。 「この仕事は女性向きですね。 男性は

> あこがれていました」 みたいです。小さいころからフランスに きです。初めてのお給料は漫画の本を買 きなのは本を読むこと。特に漫画が大好 朝早く起きなくてはなりません。一番好 らないし、通勤に1時間半ぐらいかかり、 大変です。小さいゴミを取らなくてはな いました。これからは、海外旅行をして 橘さんは、初めて就職した。「仕事は

ら昨年11月に入社した。「ガラスの中か 木悠輔さん 話すのが苦手ならメールでと坪田さんが ています」とカウンセラーの溝口さん。 うになったことが働くことの励みになっ 同じく発達障害の認定を受けている塩 橘さんは部長と「メル友」だ。 (32 歳) は、 2社で働いてか

は楽しいです。 仕事ですが、 質問します。責任 返ってきませんで しかけても言葉が けられそうです」 せられるのではと ラインの管理を任 感があり、 解けるとどんどん した。でも緊張が の状態なら働き続 彼は最初、 将来は 職場

がいます。障害者自立支援法で、発達障害

ただ、カミングアウトができない人たち

力があると企業に評価されると、相乗効果 祉手帳を取得する方が増え、発達障害者は

で非常にいい循環になっていくと思います。

者も移行支援事業、

継続支援事業を利用で

「自分の給料で好きなものを買えるよ

らゴミを取り除く

思います」と坪田さ んは期待を寄せる。

ギャップは大きかっ 害のある人たちとの と勉強してくれれ たのですが、教える むことができない。 分ではわかっている 験がありません。自 つもりでも、 **『それではいけない** 人を育てるという経 プになります。障 従業員は今まで 企業のレベルア 教え込

必要だと思います」 相手ができることは企業にも従業員にも

じたことがある。 坪田さんは初めて障害者を雇用して感

システムがあるのは心強いですね の支援が続いていることです。問題があ ンター、リハビリテーションセンター、 ったら対応を話し合える、雇用後の支援 雇用から常用雇用に変わっても、 あくと』や『こねくと』、ハローワーク 「一番感心しているのは、トライアル 職業セ

と感じた。 発達障害者は得意分野で力を発揮できる を取材した。周囲の理解と配慮があれば、 2号続けて、発達障害者の支援の現場

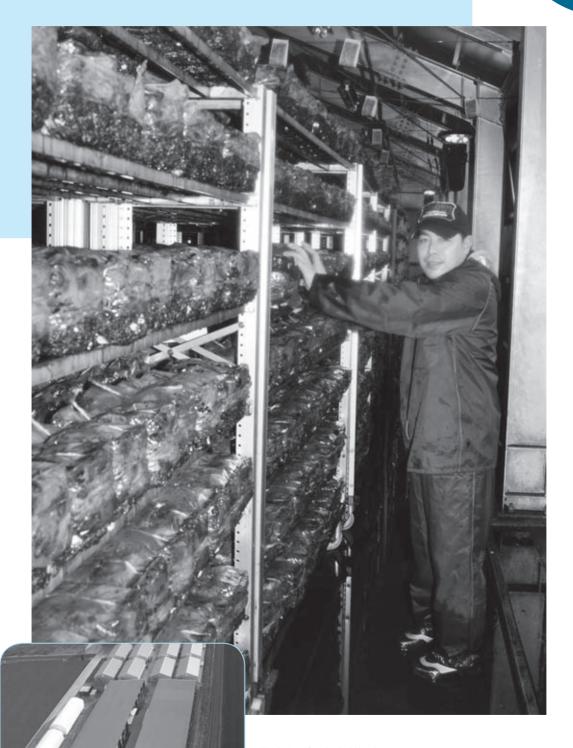
> フォークリフトの免許を取得して活躍する知的 障害者もいる。作業を進める藤井正己さん



「安全安心・おいしいシイタケをどうぞ」

農事組合法人横手マッシュセンター

職 場 ルポ



(写真) 小山博孝

(文) 清原れい子

農事組合法人横手マッシュセンター

〒013-0213 秋田県横手市雄物川町南形字東谷地8-1 TEL 0182-22-3231 FAX 0182-22-2455 URL http://ymc-akita.com

POINT

- ① 養護学校からの実習受入れ
- -チ支援で特性を知る
- 障害者に適した農作業を進める

が、訪れたときは一面の銀世界……。 年はことのほか積雪が多く、ときおり激 自 「地帯。秋田の秀峰・鳥海山をのぞみ、 然豊かな風光明媚なところだそうだ 横手市は、「かまくら」で知られる豪

に出荷されている。 の中ではシイタケが次々と育ち、 プロですから大丈夫です」と答えてくれ 理事長の高安進一さんは「運送屋さんも いう雪国の生活を知らない者の問いに、 雪でも順調に出荷できるのですか?」と 雄物川近くの田園地帯に、農事組合法 「横手マッシュセンター」がある。「大 極寒の季節でも20度に保たれた建物 首都圏

996年には3数戸の農家で農事組合 高安さんは40年ほど前からナメコ、そ 後シイタケの生産に取り組んだ。



ち。季節ごとの生産量の変動や高齢化へ 中心となったのは60~70代の農家の人た 法人を設立して産地を形成したが、 対応など、将来への課題があった。 その

地元の雇用創出も設立の目的の1つで 織を新たにつくりました。農山村の維持、 らもいいのではないかと、会社形態の組 できます。雇用や生産の安定性の意味か すれば、役員や従業員が変わっても継続 すが、農家を従業員の形に変えて生産を 対して迅速な対応をしなければなりませ 生産者であることが必要です。消費地に ん。農家を集めただけでは重荷になりま 産地を維持していくには、安定した



日野英雄生産技術開発課長

竹川真生産課長

地域

の雇用創出ができれば

分配はなしという仕組みですが、生活が ました」 かかっていますから、給料という形にし になって、今月はこれだけ稼いだからみ て「横手マッシュセンター」を設立した。 んなにこれだけ分配、今月は赤字だから 従業員はパートも入れて総勢45名。 2007年、高安さんが理事長となっ 「本来の農事組合法人は全員が組合員

キノコ生産は初めてだ。 課長の日野英雄さんの実家は米農家で、 生産課長の竹川真さんの実家は商売を営 性は地元の若い人たちを雇用している。 んでいるが新規就農した。生産技術開発 志を高く、 品質第一で

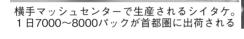
が目標です は2億円。もう少し頑張って2億5千万 荷ができるようになりました。売り上げ 夏場も消費が伸びるようになり、通年出 き続き、高安理事長にお話をうかがう。 各市場に1年を通して出荷している。 (ックで、首都圏の千住、大田、川崎の シイタケの1日の生産量は7千~8千 「昔は、夏場は食べなかったのですが、

を取得した。 ーファース」の 品質にこだわり、 「国産安心きのこ認証 第三者認証機関

「この認証を取得するのは大変です。

職 場 ルポ





きをもらってシールをはります」きをもらってシールをはります。

認証の維持も大変なのだそうだ。

「製品にはるシールの枚数をきちんと 管理していないと数が合わなくなります して、安全安心のきのこを消費地に出荷 して、安全安心のきのこを消費地に出荷 しています。まだ認知度が低いので、認 証を取ったから高く売れるとか、消費者 に特別アピールできるものではないので す。作っていく側の意識を大事にしたい と思います」

「シイタケ菌はカビなんですが、カビと対話をしながら育ていいきます。カビと対話をしながら育てない世界です。一定の線は維持できますが、自分たちの都合で生産量を増やそうが、自分たちの都合で生産量を増やそうが、自分たちの都合で生産量を増やそうが、自分たちのがあり、相反するしていきます。

冷房、自然の外気とでは、生育状態は変仮に温度を20度に保つとしても、暖房、

料のふすま(小麦の ちが違ってきます。菌消毒されているとダ 「温度や湿度を一宮ずをとる山林が松食 わってしまうという。

「温度や湿度を一定にしても、菌の育ります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでいくと専門的で、かなります。そこまでの性格を変えている。

|。 |そこで話を、本題の障害者雇用に進め

不安解消・大支援でジョブコーチ支援で

時害者を雇用するきっかけは、地元から、高等部の実習を受け入れてくれないら、高等部の実習を受け入れてくれないかという話がきたこと。また、一緒にこの法人を立ち上げた仲間が、横手市にある知的障害者通所授産施設ユー・ホップ

たのですが、お金が絡むとなかなか難しプハウスにハウス1棟を建てようとなっきるのではという話が出て、ユー・ホッ節害のある人たちにもシイタケ栽培がでが始まり、会長さんたちと話をしました。



秋田障害者職業センターの青木幸障害者職業カウンセラー(左) と大友佳子ジョブコーチ

大友佳子さん(右) 支援にあたった は、 ジョブコーチとして高橋圭吾さん (27歳)

いま一番気合を入れてくれているの

ともあったり、 動かすとスピードが出たり、物を壊すこ 誰かにぶつかったりしま

とりあえずここで何人か働いてもら 神障害者の支援にかかわった。 コーチの大友佳子さんが知的障害者と精

いましょうということになりました」

高安さんは湯沢市の精神障害者地域牛

ました」 うがわかりやすいなどのアドバイスをし いただきたいとか、 ことがあるので、1つずつ指示を出して えば指示を一度に出すと戸惑ってしまう やすいのかを中心にお伝えしました。例 「どういう教え方をしたら仕事を覚え 実際やって見せたほ

者職業センターに支援を依頼した。

ハローワークと相談して、

秋田障害

「私たちは経験もないので、

障害のあ

を出し、それぞれの施設から3人ずつ採 があった。08年秋にハローワークに求人 活支援センター「松風」の所長との面識

導をする私たちへの支援をしていただけ

働く人たちへの支援というより、

ば安心できると思いました」

09年1月から、

職業センターのジョブ

る人たちを雇用するのは不安がありまし

害者の支援にかかわっている。 その後、 引き続き知的障害者と精神障

ました」 ていても、 精神障害の方は、 方などを説明しました。みなさんにわか っていただき、慣れていただきました。 して、パニックになったときの対応の仕 「自閉症の方についてはその特性を話 体調に波があることをお話し 本人は働きたいと思っ

せんでした」と竹川さん。 たりしましたが、それほど問題はありま ったですね。ちょっとスピードが遅かっ 方を教えましたが、最初から抵抗はなか 「現場にいる男の人たちが仕事のやり

ます。台車移動は結構重いので、1人で 第1にケガをしないように気をつけてい は彼」と高安理事長に言われたのが日野 私は仕事の指示を出していますが、 毎日一緒に作業をしている。

> ます」 返すとか、重要な作業もしてもらってい 動かすようにしています。またシイタケ す。必ず2人で組み、冬場は雪が降って がよく出てくるように、菌床をひっくり 台車が動かないことがあるので、3人で

野さんの指示も徐々に少なくなってき と精神障害者1人で、20代2人、30代と 40代が1人ずつ。作業に慣れてきて、 現在勤務しているのは知的障害者3人 Н

らいの仕事を続けています。 れが終わったらこれをやってと、2つぐ 今は仕事を覚えて流れがわかるので、こ ら『終わりました』と言いにきました。 で助かりますね ありますが、一生懸命やってくれますの が多く、同じような姿勢で続ける仕事も つの仕事の指示をして、 「最初は、『これやってください』と1 仕事が終わった 単純な作業

ていますよ」 というのは冗談ですが、 るとか。「私が行くと一生懸命に働く。 人たちは真剣に働いているところを見せ 高安理事長が現場を回ると、障害者の よくやってくれ

自分で作る シイタケはおい

ず、水、栄養体の原材料をミキサーで混 生産工程は、まず菌床を作る。おがく

職 ルポ

ック詰め→出荷、という流れだ。 なで冷やす→種菌をまく→培養室で菌が がで冷やす→種菌をまく→培養室で菌が の理をする。次に発生棟に移し、シイタ の理をする。次に発生棟に移し、シイタ がを生育させる。そして、収穫→選別パ がある。かに発生棟に移し、シイタ がある。そして、収穫→選別パ がある。として、収穫→選別パ がある。として、収穫→選別パ がある。という流れだ。

1サイクルは21日。培養棟に7日間、栽培が終わると、菌床を横にしたり上下栽培が終わると、菌床を横にしたり上下してタイミングよく刺激を与え、5~7してタイミングよく刺激を与え、5~7しの菌床から800グラム~1キロの菌床から800グラム~1キロの対域が採れる。

「シイタケは体にいいので、私たちがす。どうすれば菌床からキノコがたくさ中の菌に刺激を与えて元気にしていまかどに負けてしまわないように、菌床の力どに負けてしまわないように、菌床の

いた。

いた。

の大切な担い手。棟を移動して、仕事をの大切な担い手。棟を移動して、仕事をの大切な担い手。棟を移動して、仕事をが出嶋浩司さん、高橋圭吾さんは、作業が出り障害のある3人、高橋和則さん、

きに期待がかかる。

たいです」と竹川さん。若い人たちの働作るシイタケを安心して食べていただき

ります。手を切らないように気をつけて「菌床のブロックの袋をカッターで切



日野課長の指示で作業開始

入社して 3 年目になる高橋和則さん(36歳

「シイタケは煮物にして食べたりしますね」と理事長。

います」

することもあります」「採ったシイタケを箱に並べる作業をります。袋を横にして、水抜きもします」(「(菌床の)袋下げと、反転、戻しもや

3人が住んでいるのは旧横手市内。雪のないときはバスを乗り継いだり、自転車で通勤しているが、雪の季節は3家族車で通勤しているが、雪の季節は3家族のないときはバスを乗り継いだり、自転のないときはバスを乗り継いだり、自転

絡しています」が迎えに行くとか、家族同士が電話で連「今日はうちが送るとか、帰りはうち

怒られるときは怖いです」「日野さんは詳しく教えてくれます。にも連れて行ってくれます」「理事長は、映画やクラシックバレエ

さまと言ってくれます」
「理事長は、ご苦労さまとか、お疲れ

油焼きが大好きです」 す。バターいためも」、「バター焼き、揺 おいしいです」、「焼いたのが好きで

を持っている。 全員、自分たちが作るシイタケに誇り

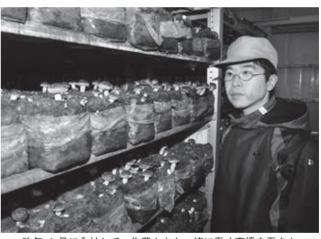
農作業は働きやすい

業は適しているのではと考えている。 高安さんは、 障害のある人たちに農作

思います。 す。仕事になじめば、長く勤められると のある方にとって働きやすいところで あると思いますが、農作業の現場は障害 中で仕事ができればいい。向き不向きは はありません。4人なら4人のチームの ひとりに枠をはめるノルマがある職場で 「農作業は1人何個できたとか、1人

辞めていかれた方もいます。 自分たちで健康管理をして長く勤めてほ としては休みが続くと気にかかります。 があるからと説明を受けていても、 定着が課題だと思っています。体調に波 いのですが、働き続けるのはつらいと ただ、精神障害の人たちの場合は職場

を行いました。ステップアップできる環 だきましたので、再度ジョブコーチ支援 だき、また新たな職域拡大も図っていた 務が安定している方は賃金も上げていた 木幸さんは「皆勤賞をもらった方や、 支援側の障害者職業カウンセラーの青



たいと思います」

今後の障害者雇用について、高安さん

(29歳) 小田嶋浩司さん も頑張

ーズに応えられる産地、安全安心、おい いければと思います。市場、消費者のニ

しいシイタケの安定生産を追求していき

たいですね」

さん方がここで働き、農家が生き残って

続けていくことが課題です。農家のお母 っています。その中でも安定した経営を 受けて首都圏でも高いものが売れなくな

肩上がりにきましたが、景気低迷の波を

会社の将来については、「今までは右

ら先も安定して勤められるように、関係

支援を続けてきた大友さん。「これ

機関と協力しながらサポートをしていき

後雇用するとすれば、長く勤めてもらえ

は障害を持っているとは感じません。 いますので、日ごろ働いている様子から は「日野君が現場をうまく回してくれて

今

るような人を採用したいと思います」

う。これからも障害のある人たちととも 横手の大雪もそろそろ解け始めるだろ に、おいしいシイタケを消費者に届けて この記事が読者のお手元に届くころ、

(2011年4月号掲載、内容は当時のまま)

えます。やりがいを含めて生き生きと仕

思いますし、本人の成長の様子もうかが ってモチベーションのアップになったと 境はとてもありがたいですね。本人にと

事ができる、そのサポートができればう

れしいですね」と話す。

プライドを持ち、プロとして仕事をしたい

職場ルポ

―第一生命チャレンジド株式会社―



(文) 清原れい子 (写真) 小山博孝

第一生命チャレンジド株式会社

〒114-0014 東京都北区田端6-1-1 アスカタワー8階 TEL 03-5814-2071 FAX 03-5685-9116

※「働く広場」では通常「障害」と表記しますが、当該記事では、第一生命チャレンジド株式会社の 要望により「障害」を「障がい」としています。

POINT

- ① 地域の就労支援センターと密 接に連携
- ② 訓練、トライアル雇用でマッ チング
- ③ 各部門の推進でリーダー



東京・JR 田端駅前にある第--生命チャレンジドの本社

新たなチャレンジ

会社」の取組みを紹介する。

8人が働く「第一生命チャレンジド株式

たちが担当している。今回は、

障がい者

13室への給茶サービスを障がいのある人 のカフェ業務と、同じく2階の集中応接 ダンな空間に社員食堂がある。その一角 を基調に黒をアクセントとした2階のモ

駅前の高層ビル内にある。 会社として設立された。本社はJR田端 「第一生命保険株式会社」 | 生命チャレンジドは2006年8 の特例子

目として就任した。 社長の湯浅善樹さんは今年4月に2代

で
9割近くになっています に雇っていきたいという方針があります 聞いています。精神障がいの方も積極的 方も雇用しようとこの会社を設立したと たちを雇用していますが、 知的障がいと精神障がいの人たち 生命では身体に障がいのある人 知的障がいの

寮の清掃、 寮のランドリーや清掃、相娯園内の見心 日比谷本社の喫茶、 の名刺印刷から業務を始め、書類発送、 相娯園」のグラウンド清掃と、 世田谷区にある第一生命の厚生施設 第一生命の営業オフィスの清 横浜市東戸塚の独身 田端で

> ウトカフェと 2階集中応接室でのお茶出 そして今年4月、豊洲本社でテイクア

新しいビルに入る第一生命豊洲本社。

東京のウォーターフロント、

豊洲の真

掃と、徐々に業務を広げてきた。

るプラスの業務だと思います」 様に障がい者雇用をしていることも示せ 任せてみようとスタートしました。 あったようですが、これまでの実績から 社の第一印象ですので、親会社は不安が に可能ではないかと考えました。応接室 でも事前の準備と環境を整えれば、 られることがあります。そのような業務 ルールに加えて、臨機応変な対応が求め に通されたお客様にお茶を出すのは、 給茶サービスは、 基本的なマナーや お客

職員は、 タッフ47人と、総勢130人を超えた。 神障がい者18人、身体障がい者4人にス だったが、現在は知的障がい者68人、精 リーダーなど)がいる。設立時には10人 ある職員と、ともに働くスタッフ(主任 第一生命チャレンジドには、 田端本社 (印刷、 書類発送、 障がいの



湯浅善樹社長

業オフィス清掃など)に46人、 相娯園14

齊藤朋実課長補佐

就労支援センターと連

ある。

望者など一部を除いて、

待遇は正社員で 短時間勤務の希

14人と各事業部で働き、

人、東戸塚16人、喫茶

(日比谷、

豊洲)

ったという。 作りをするなど、さまざまな出来事があ くさんの注文がきて社長以下全員で名刺 いえ書類発送でミスが出たり、 準備を重ねて事業をスタートしたとは

年後の07年に入社して、 を担ってきた。 藤朋実さんは福祉施設に勤務後、 るスタッフもいなかった。課長補佐の齊 当初は、障がい者と関わった経験があ 育成、指導など 設立半

対応ができるように地域の障害者就労支 緒にできる人が必要、ということで入社 しました。職場定着を大切に考え、 障がいの特性を理解して、 仕事が 個別



亀有、竹の塚、青砥など、 をする加納宏彰さん

印刷グループで名刺の検品作業をする 飯田充宏さん

ただき、 面接の後、 きた結果だと思います るわけではなく、 うだと思いますが、 に重点をおいています。定着率はいいほ うときに対応できる支援機関との関係づ いてきました。 援センターと逐一連絡がとれる体制を築 現場のリーダーとの関係づくり いま私自身は、 少しずつ改善を重ねて 特別なことをしてい いざとい

湯浅さんは、 ように言う。 クアップが得られる人」をあげている。 などに加えて「就労支援機関などのバッ ある程度まで報告・連絡・相談ができる る、 職員の採用条件は、 一勤労意欲がある、あいさつができる。 この「条件」について次の 通勤が1人ででき

適性と合っているかを事前に知ることが うすれば、 コンタクトをとるようにしています。そ できますし、 障害者就労支援センターとしっかりと 地域に立脚した会社ですので、 採用条件や仕事内容が本人の 就労後に何か問題が発生し 地域

う形をとって、実際に仕事 受け、トライアル雇用とい 援センターから推薦してい す。採用は、地域の就労支 たときには協力が得られま ただいたうえで決めていま とのマッチングを見せてい



「共働共汗」 がモット

どの体制作りを進めてきた。 部のリーダー会議や年3回の全体研修な 障がいへの理解を促進するため、 齊藤さんたちは、 社内の情報の共有と 各事業

ます」 うことを提案して、 ます。いまはリーダーたちが必要だと思 思っていることを話し合う場になってい です。この会議はまた、現場の担当者が つながりを持つにはリーダー会議は必須 いますね。全体研修では医師や支援機 、有が難しくなりました。 一人数が増えるにしたがって、 他社の当事者に話を聞いたりしてい 自主的に運営されて 事業部の横の 情報

職を作り、 将来のリーダー候補者としてトレーナー て、その上に主任がいる。 現在、各事業部には複数のリーダーが 湯浅さんは、「共働共汗」による指導 職員から1人が昇格した。 今年4月、

小田垣隆常務取締役 支援・育成をモットーとする。

りますので、 行ってみたい、 とっていません。コミュニケーションに 職員とリーダーがともに学んで成長して してほしいというところまで発展してい したいとかアイデアがいろいろ出ます。 いく姿に信頼をおいています」 いて勉強したい、 上から押し付けるような教育の形 仕事に対して真剣で、 マナー研修やクレームの研修を 経営側としては歓迎です。 ほかの特例子会社を見学 就労支援センターに 向上心があ

成のサポートや指導、 さんと、印刷、 月に常務に就任した小田垣隆さん、齊藤 推進室に期待を寄せる。 定着推進室」も設けた。メンバーは、 **清掃、相娯園の各主任4人。** 今年は新たに、各事業部を横断して育 書類発送、営業オフィス 研修を行う「職場 湯浅さんは、 4

うが仕事も判断もできる場合があります ッフがぶれると、 成や業務ができるようにする『のりし から、リーダーが疑問に思ったり、 かがわからなくなります。5年経つと、 に持っていくのはなかなか難しい。 い者も、年齢も多様ですので、同じ方向 前に障がい者と接した経験がある者もな ろ』みたいなものです。スタッフは入社 です。推進室は、 入社したてのリーダーよりも、 「大事なのは、会社全体での意思統 職員は何をしたらい 同じ意識、方向性で育 職員の スタ 困



-生命のオフィスで書類発送作業。

多いので、そのストレスをどう解消して を入れていきたいと考えています」と言 いくかが課題です。リーダーの育成に力 ではなく会社だという点で悩まれる方も ボトムアップのところがいいですね」 大切だと思います。リーダーも職員も、 んでいる人たちの情報など早めの対応が たら動ける体制を作りました。仕事を休 などの業務日誌を全員で見て、 齊藤さんは、「リーダーは、 「メールで送ってもらった職員の状況 福祉施設 何かあっ

さまざまな職種は会社の強み

社する。 業オフィス6カ所で清掃を行い、夕方帰 田端事業部に出社後、グループごとに第 聞 生命のセールスレディの拠点となる営 いた。営業オフィス清掃グループは朝、 田端事業部の各グループの職員に話を

の段取りを考えることがおもしろくなっ いでしたが、まわりが見えてくると仕事 た。言われたことをこなすのが精いっぱ 初めは自分にできるかどうか不安でし 加納宏彰さんは88年12月に入社した

るのが目標

仕事を覚え えていない す。まだ覚 っていま は自分に合 ここの仕事 ですので 封入は好き と思います 課題を毎日一つひとつ解決していきたい です。そのためには、与えられた小さな

たときに相談できる場が必要だと思いま

小田垣さんも、「リーダー会議を第一

職場定着推進室でタイムリーに情報

の共有化を」と考えている。

長く働き続けたいです。職場では仲良く のってもらえればうれしいです」 やっています。仕事や心の悩みの相談に はスポーツジムで汗を流す。「できれば、 をバランスよくできるとうれしいです」 て楽しくなりました。作成と印刷と検品 事を覚えるのが大変でした。いまは慣れ 宏さんは08年7月から働く。「最初は仕 休日の土曜日は音楽を聞き、 印刷グループで名刺を作成する飯田充 日曜日に

変わることができるのは会社の強みだ。 のり付けや から2時間かかる。「通勤は大丈夫です 神奈川県内の自宅からの通勤に1時間半 うまくなじめず、 戸塚でランドリーの仕事をしていたが、 た。さまざまな業種があり、違う仕事へ 書類発送グループの渡辺亮仁さんは東 昨年6月に異動してき

てきました。リーダーや主任になりたい

てみたいです」

です。将来は印刷グループの仕事もやっ

準備万端で新し い仕事

ズに実現したという。 アウトカフェと給茶サービスがスタート した。湯浅さんは、新しい業務はスムー 今年4月、第一生命豊洲本社でテイク

ました。ぜひやりたいと手を上げたら、 での実績があり、 任せられることになりました」 いと思います。また、日比谷本社喫茶室 「総務の人の理解が得られたのが大き 会議室に出前もしてい





-生命豊洲本社内の「DL カフェ」。そこで働くみなさん

ンまでを振り返る。 業務訓練を重ねた。 の新藤優さんが準備に入り、 採用を開始。 手に失敗はできない。昨年8月に職員の でを職員が主体で行う。社員と来客を相 接室へ。部屋の片づけから翌日の準備ま 受付から電話を受けてお茶を入れ、 齊藤さんと喫茶事業部主任 齊藤さんが、 10カ月近く オープ

思えたことが大きかったと思います」 な方たちで、自分たちもそうなりたいと ただいた業者さんがプロフェッショナル スタの講習、 スターバックスやタリーズの見学、バリ するために、 事が始まるまでのモチベーションを維持 などで実践訓練を行いながら、実際の仕 なければと考えました。日比谷の喫茶室 はできないだろうと、早めに準備を始め 仕方などの話合いもしました。教えてい 本格的なエスプレッソマシンの導入も - 2つの業務をこなすのは一 マナー研修、プロの接客の 目標をはっきりさせようと 朝一

で注文を受ける佐藤理奈さん た。内容は、『すぐに叱らない、 とです。最後に入った男性の を感じたというエピソードを さんが、職員たちのプライド 1つ紹介してくれた。 職員のやる気を促した。湯浅 員たちに立ててもらいまし 自分たちの仕事だと思ったこ 育成計画を、最初に入った職 「ここまできたポイントは、



喫茶事業部の新藤優主任

うまくいくだろうと思いました」 ことが書いてあり、 の立場に立って、こうしたらいいという てから、相手の失敗を聞く』など、 いう心の人たちが一緒に仕事をするなら 緒に考える、自分も失敗したよと言っ 感激しました。そう 相手

をいただいたからだと思います」と新藤 きに話ができているのは、1年間の時間 介入しません。自分の意見を出して前向 かをしていますから、私たちは基本的に ときもありますが、仲直りができるけん 「熱心さが行き過ぎて、けんかになる

きめき上達していることが伝わってきま 脇役です。所作をきれいに、打合せをし したが、実際の業務が始まってから、 変にと指導しました。練習を積んできま 出して、早く退出する。カフェは臨機応 ている方々の邪魔にならないように早く ムを組む。新藤さんは「お茶出しは黒子、 新藤さんとリーダー3人の計13人でチー 知的障がい者7人、精神障がい者2人、

> 質 みんな勉強熱心ですね」 0 高い仕事をする

Lカフェ」のメニューは、

ているわけではない。 にも応える。レジも受け持つ。コーヒー ミルクが多め、 そのほかココアなどバラエティに富み、 レッソ、コーヒー、 てはいるが、特に「障がい者」をうたっ なる。看板や社内の掲示板などで知らせ 売上げは予想以上で、1日7~8万円に 150円。マイカップ持参だと130円。 D 少なめなどのリクエスト 紅茶が数種類ずつ。 エスプ

プンしたときに比べて、仕事が早くなり ないですか。私たちは本物の仕事をした ているとは思っていない人もいるのでは す。建物にいる社員が3千人で、1日約 かと思います」 るのかないのか、 ました。カフェ利用者には、障がいがあ い。おいしいコーヒーを出しています」 いしい、毎日飲んでいますと言われま 400杯。障がいのある人たちが接客し 取材中に来店した常連の方は、 湯浅さんには、上々の評判が届く。 わからないのではない オー

が売上げにつながるのですから、こんな みんなを説得できれば商品にして、それ 小田垣さんは、「自分たちが工夫をして、 さんが提案して、大好評だったという。 夏にはフローズンモカをと、 依知川淳





エスプレッソ作りをする中野朝子さん

ます。それが気持ちを支えていま ているというプライドを持ってい す」。「みんなが質の高い仕事をし おもしろいことはないですよね。

事のはりあいがあると思いま

感が伝わってくる。 ありがたいです」との声から充実 が好きです。こんな楽しい仕事は すばらしい笑顔と、「コーヒー

当者が司令塔になり、お茶入れ、 務をてきぱきと進める。 きりっとシックな装い。 黒のパンツに白黒チェックのベストと、 もうひとつの業務である給茶サ ビスのユニフォームは、白のブラウス、 部屋チェックなど、 電話を受ける担 職員が一連の業 お茶出

でも大切なポイントとなっています」 で自由に意見が言えるように配慮してお ングでは、リーダーや職員が対等な立場 つど1日何回もやっています。ミーティ ニケーションを取る必要があると、 んなの意見を聞きたいときなど、 勤当番ごとやお昼の業務ピークの後、 のミーティングを大切にしています。 新藤さんが心がけていること。 インタビューを受けたいと3人が手を 業務の運営面でもそれぞれの育成面 コミュ 一毎日 その

冷茶を私たちにもサービスしてくれた。 フェでドリンク作りをしたいと思いまし 私は、 パントリーで仕事をしたり、

になりたいです」 た。早く、お茶出しを1人でできるよう

問を抱いていたという。 える。湯浅さんは最初、 と言うのは小田垣さん。

第一生命の障がい者雇用率は2%を超

特例子会社に疑

りますが、みんなのやる気も違います。

ようだ。 命の本社で働くプライドにあふれている みんなの生き生きとした笑顔は、第一生 なことに気づいてくれます」と新藤さん。 彼女はガッツがあります。 いろいろ

仕事に誇りと責任を持

いました。今後は、職員やリーダーの定 年間はいろいろありましたが、充実して 対等に働きたくて入社しました。この4 う間柄ではなく、 3人の方々に、今後の抱負を聞いた。 私は福祉施設の利用者と指導員とい 育成に重点をおきたいと思います。 障がいのある人たちと

まったという谷平洋子さんは、

涼しげな

のプレゼンテーションの結果、代表に決 上げた。自分がどれだけ頑張ってきたか

> 給茶の準備をする谷平洋子さんと が 皆川聖加さん

と齊藤さん。 刷することになりましたので、責任はあ 思っています。第一生命の名刺を全部印 ろでしたから、こちらにきてよかったと 変わらない。純粋な気持ちを忘れるとこ 障がい者の方にはできないというイメー ジがありましたが、実際に働くとあまり 「とにかく職員は純粋ですね。

前向きに仕事をして成長できる場とな を持てるようにしたいです_ りと責任を持ち、プロとしてのプライド ションを会社の中でつくっていけるとし ていました。ですが、障がいのある人が ーションといえないのではないかと思っ 達成しているといえるのか、 いですね。一人ひとりが自分の仕事に誇 なりました。これからは、仕事の量を増 ごとに働いていなければ、 やすとともに、仕事の質を上げていきた たら、いい制度ではないかと思うように 「障がいのある人を集めて、 豊洲本社のように仕事ができるセク ノーマライゼ 会社の部署 雇用率を

うれしい取材だった。 当する。その光景を目のあたりにした、 のお茶出しを障がいのある人たちが担 大企業の最先端のオフィスで、 お客様

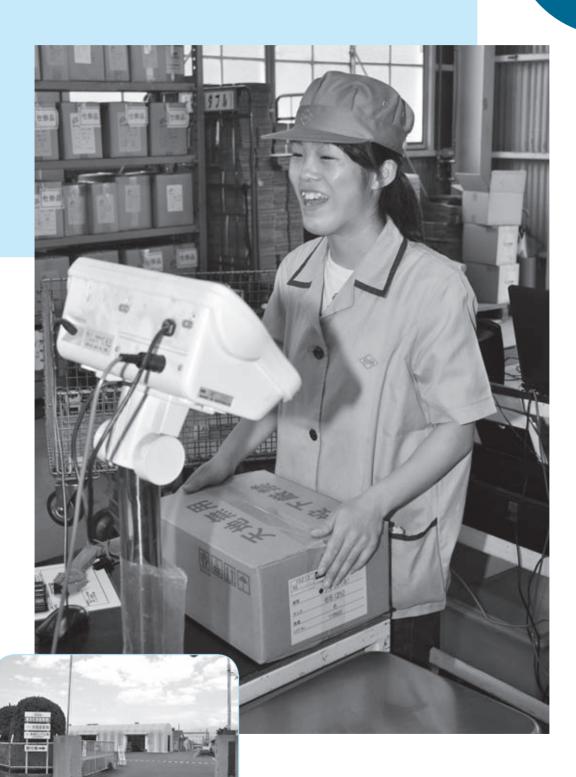
(2011年10月号掲載、 内容は当時のまま)

以前

高齢者雇用の会社から特例子会社に

職場北朮

-洋信産業株式会社-



洋信産業株式会社

〒400-0052 山梨県甲府市上条新居町300 TEL 055-241-4934 FAX 055-241-0824 (文)清原れい子 (写真) 小山博孝

H 25

POINT

- 職場改善運動を生かす
- 高齢者が障害者をフォロ
- ③ 必要なことを 1 つずつ繰り返す

地内にある。 訪問先「洋信産業株式会社」は、 化学産業」の工場が見えてくる。 つ目の国母駅に近づくと、左手に 甲府駅から走り出したJR身延線が5 この敷 今回の 「東洋

と筋に歩んできた。1984年、 の命日を創立記念日とした。 産業が設立された。社名は東洋化学の 職後の人たちの職場を作るために、洋信 の創業以来、プラスチックの成形加工ひ 「洋」、武田信玄の「信」を取り、 東洋化学産業は昭和30(1955)年 定年退 信玄公

に行っている。 品などの加工・組立、梱包業務などを主 洋信産業は、 産業用機械器具部品、搬送機器部 製造の後工程である配管 作業内容や設備などが暗

従業員の約30%が障害者平均勤続14年、38歳

平均勤

2人、知的障害者5人、ほかに東洋化学 産業から6人の出向者がいる。 3人、上下肢障害者1人、腎機能障害者 現在、 従業員38人のうち、聴覚障害者

ということから設立されたと聞いていま 増えてきたのだと思います」と語る。 題なく作業ができたので、自然に人数が す。そこに身体障害の方が1人いて、問 会社としても安心して働いてもらいたい 前に社長に就任した。設立当時のことを、 する藤見善裕さんは、三菱樹脂から4年 定年になった人たちが仕事を続けたい、 東洋化学産業と洋信産業の社長を兼任 最初に現場を見たとき、藤見さんは「普

退職する障害者がいなかったため、 平均勤続年数は14年になる。ここ10数年、 めているのは勤続24年の55歳の男性で、 は意識していません。『普通』ですね」 から、障害者雇用と言われても、日ごろ 10数年働いている人たちがほとんどです という障害者の方はいないと思います。 流れていました。仕事がつらくて辞めた ですが、現場では作業がとどこおりなく 障害者の平均年齢は38歳。一番長く勤 新規

藤見善裕代表取締役社長

社である*三菱樹脂の特例子会社となっ め、徐々に障害者の人数が増え、平成17 害のある人にも働きやすい環境だったた (2005) 年には東洋化学産業の親会

簡単ではなく、神経を使う仕事なの

退職に合わせて1人、今年3月に新たに 採用はなかったが、昨年9月に高齢者の 1人を採用した。

飯田はいろいろな苦労があったと思いま 習で頑張っていた人を今春1人採用しま 半分以下になりました。洋信産業でも障 減り、東洋化学産業の従業員は最盛期 した。ここまでくるのに、担当の保坂や が、たまたま新しい仕事が入り、 害者の新規雇用は考えられませんでした 「上下水道の普及で配管継手の需要 職場実

高齢者が障害者をフォロー職場改善、努力の積上げと 1

から現職に就いた。 出向後、東洋化学産業に戻り、再び05年 してきた。課長の飯田浩志さんは00年に 洋信産業取締役支配人の保坂貞二さん 2005年に東洋化学産業から出向

!の職場と変わりない」と感じたという。

Touy ou, 7活動(G=Good、Genba、 ざす。整流化・標準化を進めるGTSK 365日達成、業界一の継手工場」をめ ームを率いる飯田さんは、「完全無災害 に取り組んできた。 "Safty, Shueki, izen)に沿って、 障害者が多く所属する継手仕上げチ Teichaku, 職場の改善に地 K || K S Т

「かつてはクレーム発生率が多かった

*親会社は2012年12月より、積水化学工業株式会社に変更

って品質もアップしています」ので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されているので、まず教えたことが理解されている

進めてきた。 保坂さんも責任者として、職場改善を

「例えば、治具を作って作業を片手で「例えば、治具を作って作業を片手であるようにとか、ラインの梱包は、箱の大きさが同じでも入る数が製品によっの大きさが同じでも入る数が製品によっからよがのKかどうかをランプ表示でわかるようにするなどしています。このような改善をしていくことで、障害のない方もある方も作業がしやすくなりました。

)で競いあいがありました。トラブルが一時期、障害者の人たちの年齢が近い



保坂貞二取締役支配人

ですね」
誌を書かせたりしました。いまは大丈夫あったときはほかの作業に変えたり、日

てきた。 東洋化学産業と洋信産業の総務部を兼

着率がいいのだと思っています」
和み合わせがうまくいっているので、定組み合わせがうまくいっているので、定

全員正社員で雇用

ら、採用はしないという前提で職場という、採用はできない状況が続いていましたかでほしい」という声が飯田さんに届く。職場実習を受け入れているが、「採用し職と習を受け入れているが、「採用し職と関係の時別支援学校から2週間の

実習を受け入れてきました。今回採用できることになったので、『職場 実習にきていた彼女なら、仕事がで きそうだね』と山内と相談しました。 一般の人でも何も知らないで雇うと 不安がありますが、実習しているの で安心して雇えます。県内で実習を 受け入れる企業が少ないのかと思い 受け入れる企業が少ないのかと思い

夫 飯田さんは、日 してくれます」

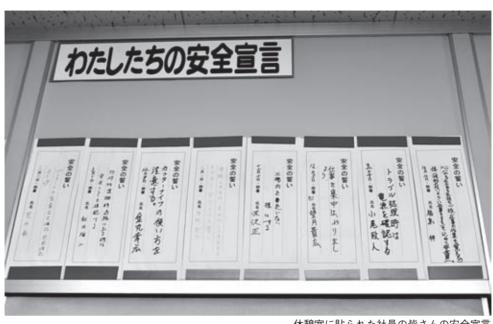
とがある。 飯田さんは、採用時に必ず確かめるこ

「雇用側としては、職場の人とコミュニケーションがとれるかどうかが大事できるようになす。『おはようございます』、『おりがとます』、『すみませんでした』、『ありがとうございます』の4つの言葉を時と場所らございます』の4つの言葉を時と場所らございます。『お願いします。『おはようございます』、『お願いします』、『おはようございます』、『お願いしいます』、『お願いしいます』、『お願いしいます』、『お願いしいます』、『福用側としては、職場の人とコミュー

退職していただく方も出てくるかもしれの評価で決まります。基準に外れれば、きに、延長雇用ができるかどうかは仕事同じ扱いをしています。定年を迎えたとる。飯田さんは、「力量評価も、すべてる。飯田さんはは、「力量評価も、すべて



飯田浩志課長



休憩室に貼られた社員の皆さんの安全宣言

全員自宅通勤で、ひとり住まいが2人

再生原料を利用するため、 計量して粉砕機にかける作 業を担当する福島梓さん

ちはみんな親切で、 ました。職場の人た するとき、飯田さん ますので、感謝して いろいろ教えてくれ 事はだいぶ慣れてき 製品を作ります。 生原料にして新しい す。粉砕した後、 る作業をしていま 続けるつもりです」 います。ずっと働き 高齢者が1人退職

仕

再

活躍する障害者たち

話で話を聞いた。 工・検査の現場を案内していただく。 昨年9月に入社した福島梓さんに、 \Box

製品にならない部分を粉砕機にかけ

生活支援センターで就労支援を行ってい っていると思います」 とのコミュニケーションはとりやすくな 室を2回行いました。聴覚障害の人たち 田さんは手話養成講座に通った。 チ研修を受け、甲府エリアの障害者就業 「私生活でのトラブル対応などの生活 飯田さんはまた、山梨県のジョブコー 特例子会社の認定後、全社で手話教

> 5年後がちょっと心配なところです」 頑固になるときがあったりしますので、 障害のある人たちの高齢化で、お互いが しくなるケースが出ています。職場でも の高齢化により、ご家族のフォローが難 くれていますが、その後が心配です。

も、一般就労には生活支援がとても大事 支援は会社の責任ではありません。で 保坂さんにも気がかりなことがある。

保坂さんと飯田さんに、配管継手の 加

ばっていると思います」

日常会話が手話でできるようにと、

飯

くなられた方は、親族の方が面倒を見て

話がかかってきます。一昨年ご両親が亡 いますが、近隣とのトラブルも会社に電

ません。その辺は理解して、みんながん

は障害のある人を採用できればと考え

彼には聞こえないので、われわれよりも 者には労働負荷の高い作業環境ですが、 した。粉砕作業は騒音があるので、 と相談していたら、福島にめぐり合いま ば、障害がある人でもいいよね』 アドバンテージがあります」 休憩室の壁に貼ってあった福島さんの 「欠員が出ましたので、 رن رن 人がいれ 』と山内

ないように仕事をする)をこめて、安全 技(仕事の作業を覚える)、体(ケガの 安全宣言は、「心(やる気のある気持ち)、



素質はあると思います ければと思っています。 った方の後任に育ててい

梱包ラインで活躍する山本明夫さん

ンベア上を動いていく。 がついて、箱がベルトコ なるとグリーンのランプ 的に加え、設定の重さに り、足りない個数を自動 詰めた箱を計量器で量 ている。おおよその量を 的に配管継手を箱に詰め 梱包ラインでは、自動



成形された製品の切り離し作業 る望月貴広さん

す。機械の調子を見 べての仕事をこな ッティング、帳票記 コン操作、重量のセ 本明夫さんは、パソ

人と、梱包ラインす

ことをひとつずつ繰り返し教えていま

す。山本は2人作業で補助作業から入り、 企業はそこまでなかなか待てません。就 ンをこなせるようになりました。でも、 人社して6~7年で、1人で梱包のライ

事にチャレンジさせていきたいですね。

の期待も大きい。

好青年の福島さんに、

飯田さん

る人には最も必要な

「知的障害のあ

りながら、飯田さん

そうだ。作業を見守 れば直したりと忙し たり、トラブルがあ

「この仕事だけでなく、

いろいろな仕

東洋化学産業で働いている聴覚障害を持



製品を箱詰めする深沢正さん

知的障害のある山

思います」
者の雇用は広がらないと 労後の支援がないと障害

勤め始めた。 のは、今年3月22日から がは、今年3月22日から が食を防ぐ防食仕上げ

順序を覚えるのが難しかれました。就職したいと学校に話しました。就職が決まって、すれしかったです。仕事がれました。最初は作業のはわかりやすく教えてく

働き続けたいですね」いように気をつけています。これからもいまは慣れました。作業や数を間違えな順序を覚えるのが難しかったのですが、

すが、実習のときより声が大きく出るよしたね。意識しないと声が出にくいので飯田さんは、「就職してから変わりまえてくれた。

利益上げ、給料も上げたい改善が進み能率も上がる

うになり、明るくなりました」と言う。

が貼ってある(7ページ)。「月に1回はは守るという「わたしたちの安全宣言」休憩室があり、1年間に1つ、これだけ事務所棟2階に、継手仕上げチームの



どなど。その積上げで、職場改善を成し

止、毎月の重点項目の確認・チェックな

遂げてきた。

品ラベルなどの色分けによる間違いの防れの際の押す方向をイラストで表示、製とんを共通の目印で徹底、台車の出し入

などが写真で確認できる。する注意、品質や安全に関するクレームが自分の名札で一目でわかり、安全に対する注意、品質や安全に関するクレームを注意、品質や安全に関するの目の作業配置

梱包作業を担当する鮎川美保さん

新しい仕事をどんどん受注して、会社と きて、クレームの発生件数は減ってきま と社長の藤見さん。さらに洋信産業 で」と社長の藤見さん。さらに洋信産業 の今後について、「経営的には、東洋化 学産業と洋信産業はほとんど一体です。 世社に負けないようなコストと品質で、 が出たがGTSK7に取り組んで

ですね」
になりたいまりたいがあるい給料を払ってい

新たな仕事が増え、10数年ぶりに新え、10数年ぶりに新選採用を行った洋信産業。これからも、障害者と高齢者のチームワークで、日本ーの継手工場をめざ



市町村向けの小径ますの箱詰め作業を行う 石原哲也さん

(2011年9月号掲載、内容は当時のまま)

すいように、さまざまな工夫が行われて

現場では、作業を間違えずに、

働きや

いる。安全ミラーの設置、機材の整理整



「共生社会」を 実現したい

職 場 ルポ

--三菱商事太陽株式会社-



三菱商事太陽株式会社

〒874-0011 大分県別府市大字内籠 1393 TEL 0977-67-3214 FAX 0977-67-5374 URL http://www.mctaiyo.co.jp

POINT

- ① 入社時に障害状況を全員で共有
- 安易に休ませない
- ③ 信頼関係、支援体制の充実



IT黎明期に会社設立

陽株式会社」を訪ねた。

するため、大分県別府市の

「三菱商事太

の山下達夫さんの発言をより詳しく紹介 事太陽株式会社取締役、総務・管理部長 ジに採録)でパネリストを務めた三菱商 された本誌「公開座談会」(20~25ペー

今回の職場ルポは、障害者週間に開催

働く場をつくったのだ。 を」の理念に共鳴し、重度身体障害者の 事に障害はあり得ない」、 裕博士の で始まった。日本を代表する企業が、社 ったころ、先駆的な試みが大分県別府市 日本でまだ身体障害者の就労が難しか 「世に心身障害者はあっても仕 「太陽の家」の創設者、中村 「保護より機会

9 8 3 求め、IT事業の「三菱商事太陽」 イはあっても、 会社が設立され、さらに「手足にハンデ ハンディにならない職種。もっと重度の 人が働ける場を」と、三菱商事に協力を その3年前、 まず「オムロン太陽」、続いて「ソニ 太陽」、 (昭和58)年に設立された。 「ホンダ太陽」と製造業中心の 太陽の家の訓練科目に情 頭脳労働においては何ら が 1

に通い、会社設立と同時に入社する。 達夫さんは夜、コンピュータ技術の訓練 で太陽の家訓練生として働いていた山下 報処理科ができた。電子部品の組立工場



徳田泰彦代表取締役社長

事務所、 者4人)が働いている。 者 5 人)、 害者1人)、東京に9人(うち精神障害 体障害者33人、精神障害者6人、 所で89人になった。本社に75人(うち身 も増え、社員は別府本社、 者をIT部門で雇用しろといわれました_ 間10人でのスタートだった。 たちが頑張って、 これからコンピュータの時代がくる。君 「中村先生は先見の明がありました。 時代とともに情報産業は発展し、仕事 北海道・岩見沢事務所の3事業 北海道に5人(うち身体障害 もっと多くの重度障害 東京・丸の内 知的障

るという実感を社員に持っていただくこ 用すること、社会に役立つ仕事をしてい 社のビジョンは、多様な障害者の方を雇 菱商事の障害者雇用率アップでした。会 働けない重度の方を雇用することと、三 設立の目的は、社会貢献として製造業で 徳田泰彦さんは四代目になる。「会社の 代目からは三菱商事から出て、現社長の 初代、二代目社長は太陽の家から、

抗があった。

からようやく安定してきました_ とです。会社の運営は、10年経ったころ

勉強会で空気が変わった

を山下さんにお聞きした。 ライアル雇用を始めた。雇用のきっかけ 雇用促進モデル事業で2009年からト 09年に1人、2011年に2人雇用し その年に2人、2008年に1人、20 のは2007 (平成19) 年のことだった。 た。東京では、 本社で、 精神障害者の雇用が始まった 厚生労働省の精神障害者

ので、社長と相談して雇用しました」 の障害者合同面接会で私どものブース 害に向かうという話をしていたとき、県 神障害に広がってきたことです。 経理の募集をしており、優秀な人でした 社長が、これからの障害者雇用は精神障 障害者雇用が身体障害から知的障害、 もありましたが、大きな理由は、 用率にカウントされるようになったこと 長さんがいらっしゃいました。ちょうど 当初、精神障害者の雇用には社内の抵 「2006年に精神障害者が障害者雇 精神障害の方とクリニックの看護師 社会の 前任の 精

などの報道から、トラブルになったら対 メンバーは身体障害者が多いので、 て大きな不安がありました。一緒に働 一初めての雇用でしたので、 正直い 新聞



山下達夫取締役総務 ・管理部長

三菱商事太陽の採用のポイント

- 調子が悪くなったときの対応方法を身につけていること
- 就労意欲があること
- 本的なビジネスマナー -を身につけていること
- しい生活を送るこ とができており、決まった日時に安 て出勤できること
- 基本的なパソコン操作ができること
- 弊社職員の前で自分の症状を話せること

ったりして勉強しました」 にお話を聞き、デイサービスに見学に行 用に理解があったので、院長や看護師長 募者が通っていたクリニックの院長が雇 が勉強する必要があります。 して社員の理解を得るためには、 たまたま応 管理職

ですね に、最初は理解を求めるのが難しかった いう声がありました。見えない障害だけ で働くなんて甘えているのではないかと して頑張るメンバーもいるのに、 本音が寄せられた。 「障害があっても深夜に及ぶまで残業 短時間

室の渡邉雅子さんのところには、

社員の

社員の総合支援を行うワークサポート

士とともに、 んは1年かけて太陽の家の精神保健福祉 ル事業に選定された2009年、 厚生労働省の精神障害者雇用促進モデ 10チームごとに勉強会を開 渡邉さ

理解が進みました。これまで理解し うしたらいいかとか、自分の身に置 で様子を見にきてくださいなどと、 き換えて考えるようになってきて、 この説明会を機に、自分も仕事のス その人にも参加してもらいました。 のAさんの具合がよくなさそうなの てもらえなかった職員も、 トレスを抱えて朝起きづらいのでど 精神障害者がいるチームには、 精神障害

> 話してくれるようになりました 空気は変わってきた。 全チームの勉強会を終えると、

処できないという思いがありました。

企業人だから甘やかさない

事をするのが大事だと思います」 を全社員にわかってもらったうえで、 くなったときに自分で解決できるかなど どういうときに体調が悪くなるのか、悪 るかということになります。自分の特徴、 がわからないままでは、何をサボってい って10分ぐらい休憩するとしたら、 だった。この条件は、山下さんが考えた。 紹介を兼ねて、自分の症状を話せること いるかは大事なことです。 (上掲)は、 「当人が自分の障害を受容・理解して 山下さんが説明する「採用のポイント」 「入社時に全社員の前で自己 気分が悪くな 周囲

> ないけれど大丈夫? 企業人としての姿 だったら、入社時の条件をクリアしてい かかってきたら、『そんなことで悩むの

社として譲れない線を本人に示すことが 勢がなっていないよね』と返します。

会

天切だと思います_

社員の理解度がまったく違います. るのと、第三者から聞かされるのでは、 か聞きにくい。入社時に本人から話され わけではありません。うつといっても、 とを原稿3~4枚に綴って、発表した。 人によって違いますし、本人にはなかな 昨年12月に入社した女性は、自分のこ 勉強会をしてもすべてを覚えている

うものがあった。 んの話だけに説得力ある丁寧な解説が聞 て「安易に早退や休暇を認めない」とい また、「企業内支援のポイント」とし 車いす当事者の山下さ

社内の

で稼げと常にいいます。

障害がある相手

はいけない。最低限、自分の稼ぎは自分

います。企業人である以上、甘やかして

「安易に休ませないことは大事だと思

ち。私が当事者だからかもしれませんが

には、とかくいうとおりにしてしまいが

簡単に休ませてはいけません」

渡邉さんも甘やかしてはいない。

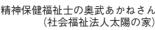
具体的な対応を再現する。

「出社したくないけれど……と電話

うとかアイデアを出して、対応方法を増 みようかとか、もう1時間頑張ってみよ をめぐるのだったら、違うことを考えて うしてきついのか、帰る以外に方法はな きたら、面談の時間を取ります。いまど 帰らないようにもっていくようにしま やしていきます。そうすることで安易に 休憩をとってみようとか、負の考えが頭 いのか、本人に考えさせます。ちょっと 「きついので帰ってもいいかと聞きに

そ、このような対応ができるのだろう。 きちんと本人と向き合っているからこ 私は、 厳しいとよくいわれます。 先

WORKSHOP REPORT





ワークサポート室の 渡邉雅子さん

せ

週も1人が『もう頑張れま

張っている人がいうこと。

「頑張れないというのは頑 ん』といってきました。

しょ。データ入力1日15 あなたは頑張っていないで

ŋ います ので、そこは神経を使いながら対応して と、まだ頑張れるときの見極めが難しい も知っているので、そのときは帰らせた かけるわけです。本当に頑張れない状態 目標にしよう』と切り返します。 頑張れると思っているから、 件が目標なのに100件。130件を フォローします。本当にきついとき はっぱを その人

かに、他部署の業務も担当している。 神障害の人たちや社員の相談を受けるほ 研修会に参加しながら今日まできた。 009年に担当になった。実践しながら、 害者と接していた経験を見込まれて、2 渡邉さんは前任者が産休に入ったた 別の業務から、障害者スポーツで障

ということでしょうか_ 努力するけど、本人たちにも努力させる した。一番大事にしているのは、 援ではない』とブレーキをかけてくれま よく注意されました。『それは企業の支 最初は入り込みすぎて、山下さんに 企業も

> われます いうことは安心して聞けると社員からい す。厳しさだけではない証しに、我々が

プライベートは生活支援で

いる。 考えているのは生活支援だそうだ。渡邉 である奥武あかねさんと情報交換をして 援センターの精神保健福祉士(PSW) さんは、太陽の家の障害者就業・生活支 精神障害者の就労支援で、一番大事に

打ち合わせをしています」 だと思います。 抱え込まない。生活支援との連携は必須 みで調子を崩すことが多いので、企業で すね。ほぼ100%、プライベートな悩 「彼らの相談はプライベートなことで 何かあれば週に1~2回

、離すべきだという。 山下さんも、 仕事とプライベートは切

ŋ

職場をつくっています。 み、定期的な会合をしながら働きやすい います。仕事の悩みは現場とタッグを組 けつけない。PSWに相談しなさいとい 「プライベートな悩みは、 会社では受

府本社で働く精神障害者6人の支援をし 精神保健福祉士として、奥武さんが別

りすぎてしまうことがあるので、どこま すが、社内担当の方に何もかも話して頼 「気を使うところはそれぞれ違うので

どういう指導をするかが基本だと思いま ィがあるだけで、障害がない人だったら

山下さんが続ける。「たまたまハンデ

ると、本人たちも認められていると感じ があると思いますが、次々と仲間が増え を複数雇用しているのは会社として勇気 理解できるように言い換えます。障害者 らく解釈していたら、本人がつらくなく しています。会社の人の注意や指導をつ で相談したらいいかの線引きについて話

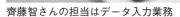
ために必要なことを聞いた。 奥武さんに、障害者が企業に定着する るのだと思います」

がいますので、ここでは定着が進んでい られるでしょう。いろいろなタイプの人

むのでは、意識も定着率も違うと感じま のと、休んだほうがいいと勧められて休 るにしても、自分から申告して療養する 環境ができると思います。病気で療養す できれば、体調が悪いなりに働き続ける きることが大事です。自分の体調を申告 「自分の障害の状態をしっかり説明で

精神障害者を雇用する企業に望むこと

もいますから 失調症でも、とてもいきいきしている人 えないでほしい。薬を飲んでいる状態を かを判断してほしいです。同じ病名でも 基本として、その人とどう付き合えるの われたときには、病名からその人をとら ほしいと思います。統合失調症ですとい **症状には非常に差があり、たとえば統合** 一病名でその人を判断するのはやめて



の定着率は100%だ。 障害者の雇用をはじめて4年。 祉士が正社員として勤務している。 東京・丸の内事務所では、精神保健福

1年以上

精神

番働きやすい

さん 今年1月1日に正式採用となった。 ここで働く2人に話を聞いた。 (29 歳) はトライアル雇用を経て、 齊藤智

初級の資格を取りました」 トをして、職業訓練を受けてパソコンの ることになりました。その後、アルバイ 職場内の人間関係で、体調を崩して辞め 業のノルマ、お客さんとの対人ストレス、 険の営業の仕事をしていました。 - 3年ほど地元の金融機関で貯金や保 でも営

た。パソコンはある程度扱えますとお話 ったときは、 太陽の家が相談を受け付けているのを知 もどこに相談していいかわからなくて、 得しました。きちんと働きたいと思って ていたのはそういうことだったのかと納 障害の診断を受けて、いままで何かずれ どうも怒られることが多かったのですが、 が現在につながった。 その後退職、太陽の家を紹介されたこと ししたら、三菱商事太陽さんで研修がで 「それまで普通に働いていたときは、 わらにもすがる気持ちでし

> くらいです」 と話せたのか、いまだにわかっていない しやすいので、 れたのか覚えていません。もともと緊張 そこで、山下さんの面接を受けた。 「面接はガチガチに緊張して何をいわ 入社時の挨拶でもちゃん

れが伝わってきました」という。 気です。働きたいということが 面接をした山下さんは、 「まずはやる 一番。 そ

とはまったく違います」という。 丈夫です。自分の障害をカミングアウト と渡邉さんが気づかう。齊藤さんは、「大 すぎていないかな。息切れしないように タイム勤務で残業もしている。 していることもありますが、以前の職場 データ入力業務につき、最初からフル 「頑張り

初の会社の退職前に結婚しており、 と奥さんも喜んでくれた。 が決まったとき、「ほんとによかったね」 音楽とマラソンの趣味も再開したい。最 通勤は車で15分。仕事に慣れてきたら、 就職

ほかの企業に総務事務で採用されたが

です。いままでのなかで一番働きやすく っていると思います」 て、職場の雰囲気、仕事内容が自分に合 「だから、ぜひきちんと働きたかった

経理を担っていかれれば

て入社した。大学卒業前に障害がわかっ 三菱商事太陽で初めての精神障害者とし 高口雄平さん(33歳)は、2007年、

きるか聞いてみますといわれました」

働いた経験はなかった。

ていました」 会で山下部長と渡邉さんに会い、 所に通っていました。障害者の合同面接 子が悪くなって、病院のデイケアや作業 できるので、連絡する』といわれて待っ 少したったら、 経理の勉強をしていたのですが、 精神障害者の受入態勢が もう

自己紹介。勤務を始めた。 入社時には全社員の前で障害について

事を始めたときは本当に向いているの は初めてでした。やる気はあっても、 か、わかりませんでした」 「簿記の勉強はしていましたが、 仕

緒で、経理関係の外部研修に行ってもら まだでした。大卒の新人を育てるのと一 とがなかったので、社会人としてはまだ いました」という。 ひと言でいえば、ぼんぼん。働いたこ 当時の高口さんの様子を山下さんは、

所属。どんどん成長している。 高口さんは総務・管理部管理チームに

りました」 業務を達成しようと頑張ってきました。 今年度の初めには役員会の報告資料も作 いまは伝票入力と決算業務もしており、 「毎年、新しいことを教えていただき、

イムとなった。 らは8時15分から17時15分までのフル 勤務時間も徐々に長くなり、 週4日の午前中勤務からスタートした 昨年11月か





チベーションが上がってきました。

会計がいかに重要かを教えてもらい、モ

勉強してみようと思っています。

る。お酒も大好き。みんなと飲み仲間だ。

予算などに興味が出てきて、

昨年7月に買ったバイクで気晴らしす

という気持ちが生まれました」

すると、厳しいこともいわれます。 自信がなくなったとき、山下部長に相談

し、そこを乗り越えないと成長できない

場の人たちはよくしてくれます。

や税法などを学べたらいいなと思います_

精神障害者はトライアル雇用から契約

総務・管理部で働く高口雄平さん

準社員

(フル勤務できないが、仕

要なので、少しずつでいいから自分のノ ハウを蓄積してほしい 次は正社員をめざせ。経理は会社の

ひと言。

高口さんは準社員。

山下さんから激励の

事は優秀な者)、そして正社員となる。

「心の車いす」を

内の障害に対する理解」、「当事者と支援 目標設定」、「当事者の自己管理能力」、「社 て、山下さんは、「当事者の就労意欲と 障害者の安定就労につながる要素とし

ると思ってしまったりするのですが、職 に過敏になって、自分を悪くいわれてい います。前日の眠りが浅いと、人の言葉 何とか出勤できると思 者の信頼関係」、「当事者を囲む支援体制 てきた。 メンバーは入社したころと大きく変わっ の充実」の5つをあげている。障害者の

大変ですが、

をフォローする。いいペアだという感じ 我々も初めてです。よかったと思うのは、 邉さんが思っていることです。 階段があれば、やはり手伝ってくれます。 がします。一緒に飲みにも行き、 障害の我々は精神障害の人の短時間勤務 たちが車いすを畳んだりと、身体障害の 教えたわけではないのに、精神障害の人 いますね。精神障害のある人が身体障害 人ができないことを手伝う。そして身体 人と働くのは初めてだと思うんです。 精神障害者の雇用を進めるために、渡 「勤務時間も伸びていますし、全然違 そこに

ちょっとした工夫で、精神に障害があっ きたい人が夢を持てる社会をつくってい 支援などの情報をどんどん発信して、働 何をめざせば企業に入れるのか、 と提供できたらと思います。自分たちが 精神障害のある方々に企業の情報をもっ ても働ける方はいると思います。 示してくれていますが、時間の配慮とか、 ればと思います」 「いま現場のリーダーがすごく理解を 企業の また、

発信したい。 と感じている。 者と身体障害者は職場で「共生」できる 山下さんは4年間の経験で、精神障害 その思いを全国の企業に

> 職場は働きやすいといわれていますが ける、それは身体障害と同じです。この 作ってあげたい。そうすれば、彼らも働 トロールをすれば仕事ができると感じて や松葉づえがあれば社会復帰できます。 きる人がいるかどうかだと思います」 安心して働ける職場は、安心して相談で います。私は彼らに、『心の車いす』を 精神障害の人たちは、勤務をうまくコン も行きます。我々身体障害者は、 「講演依頼があれば、いつでもどこで

徳田さんにうかがった。 三菱商事太陽の今後について、社長の

と思います」 う意識を持ってもらうことが大事です。 り出す、社会に何らかの貢献をするとい に作ってもらっています。自ら仕事を作 ばして、重度障害者の雇用から多様な障 DTPの印刷事業、データ入力事業を伸 うで示しますが、事業プランは各チーム 害者の雇用に貢献するのが今後の課題だ 「会社としての大きな方向性は私の

障害者雇用もその時代に入ってほしいと 物の厳しさには、人への温かさがある。 わってきた。だから、厳しく言える。 障害者の雇用に真剣に取り組んでいると 感じた、すがすがしい取材だった。 いう三菱商事太陽のみなさんの自信が伝 会の発言や仕事の現場での話から、精神 れもの」に触れるようになる。公開座談 障害者雇用の話は、自信がないと「は 本

(2012年3月号掲載、内容は当時のまま)



あのときみんな どうしていたのだろう!

─東日本大震災の恐怖のなかで、障害のある人たちは、家族の方たちは──

本誌編集委員 東京経営者協会 障害者雇用アドバイザー 西嶋美那子









仙台ローズガーデン

〒981-3215 宮城県仙台市泉区北中山4-26-18 社会福祉法人太陽の丘福祉会 TEL 022-376-1187 FAX 022-376-1193 e-mail taiyounookafukusikai@crux.ocn.ne.jp



編集委員から

障害のある方たちが働き続けることに関しては、本人の意思や意欲とは別なところで制限があること、災害時代をさまずまな問題に直面する。災害時保、サースの復帰など、障害があるゆえの問題も抱える。特に知的障害や精神障害のある方たちにとっては、長年の就労で築いてきた生活習慣が崩れ、仕事の遂行能力の低下につながることろだ。者や指導者たちの気になるところだ。



今回は、被災された重度の障害のある方とそのご家族の 経験、そして働く職場の方々の対応を取材した。









POINT

- ①「もしも」のときの対応を常に考える
- 災害時は支援学校も避難所に
- ③ それぞれの被災体験を参考に



襲い、日本全体を震撼させた。多くの方々 ないところさえある。 地区によっては、まだ復興の兆しが見え が亡くなり、未だに行方不明者もある。 の大きな地震と巨大な津波が東北地方を 今年3月、今までに経験のない広範囲

するのが精一杯だった。 知っている方たちの消息を人づてに確認 したのだろうか」と気になりながらも、 その後の生活は、どのような過ごし方を たちは、あのときどうしていたのだろう。 あの震災のなか、「重い障害のある人

店は津波の被害にあった宮古市の飲 た」という言葉が強く心に響いた。この れる環境をつくることを最優先に考え かがった。「職場を確保し、働き続けら ー店を訪問、 県宮古市で障害のある人たちが働くカレ 大震災から3カ月が過ぎたころ、 当時の大変さを社長からう 岩手

開し、地域の方たちの生活復帰を応 め、店の再開に向けて働き続けた結 人たちが翌日から職場の清掃を始 援して喜ばれたという。それは、本

食店のなかでも、いち早く営業を再

失った人もいる。生活環境が大きく った人も多い、もちろん生活の場を 障害の有無にかかわらず職場を失

> 当事者から直接お話をうかがう機会を持 期を過ごしてこられたのかは、 つことができなかった。 心のあるテーマでありながら、 る方たちとその家族がどのようにこの時 て直していくのか、まして重い障害のあ 変化した人たちが、どのように生活を立 とても関 なかなか

局橋みかわさんの2冊の本

があった。著者であり編者である高橋み サバイバル」が出版されるという知らせ う社」から、「大震災 自閉っこ家族の る前に本を読ませていただいた。 かがうことができた。もちろんお会いす かわさんを紹介していただき、お話をう を数多く取り上げている出版社の「ぶど そんなとき、障害のある方たちの問題

何だろう」という疑問だった。 的確な判断力のベースになっているのは 第一印象は「このお母さんの冷静さと

ぶどう社から出版したばかりで、 高橋みかわさんはこの本の出版の前 「重い自閉症のサポートブック」を その本



さんの思いは、まさに「辛かっただけで 母さんたちに力強いメッセージとなって が、彼女の経験を通して発信される言葉 きに適切な判断ができるわけではない ところが「すごい!」ところだと感じる。 には、問題を解決していくときに から冷静に判断し行動するとは限らない と同時に、看護師でもあった。看護師だ は重度の自閉症のお子さんの母親である の中に私の疑問の答えを見つけた。 子どもを持つママ仲間たちの共通の気持 は終わらせたくない」という障害のある たい」と題して書かれている高橋みかわ いるのは間違いないということだった。 には説得力があり、 もが高橋みかわさんのように、必要なと が起こらないようにする術を心得ている より防火」という基本姿勢がある。 が、少なくとも彼女の母親としての姿勢 著書の巻頭に「伝えたい、次につなげ この2冊の本を読んで考えたのは、 同じ悩みを抱えるお

あの日あのときの体験談

ちが含まれている。

気なお母さんのイメージ通り、素敵な女 リの利いたメールの文章から想像した元 になった。電話を通しての印象とメリハ 仙台ローズガーデンで話をうかがうこと (著作本文中「きら」) 君の通う作業所、 高橋みかわさんには、長男の樹弥史



ぶどう社

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-5-4 お茶の水SCハウス905 TEL 03-5283-7544

仙台ローズガーデン

彼女からは、あのときの状況をうかがうというよりも、この半年の経験からいざというときのために何を備え、何をしざというよきか、日ごろの生活のなかでの心に留めおくべきことなどを中心に聞き

性だった。

「大震災」自閉っこ家族のサバイバル」では、1章 ライフラインのとまった街で、2章 津波に襲われた街で、4章 地た、3章 津波に襲われた街で、4章 地意、2章はみかわさん自身の体験談、3章、4章は自閉症の子どもを持つママ仲間たちの体験談と、特別支援学校の先生間たちの体験談と、特別支援学校の先生間にちの体験談と、特別支援学校の先生間にちの体験談と、特別支援学校の先生間にちの体験談と、特別支援学校の先生情の親御さんにとっては参考になる点も多く、また共感できるものだろう。

開き直って前向きに

に近い前向きな姿勢なのだ。は、選択肢はひとつではなく、より多くいと思える選択をできる度量の大きさである。「こうでなくてはいけない」ではある。「こうでなくてはいけない」ではみかわさんと話していて感じたこと

かと思う。
かと思う。
かと思う。
かと思う。

もうひとつ重要なこととして、みかわさんは、きら君の存在と彼の抱える問題さんは、きら君の存在と彼の抱える問題に関して日ごろの生活のなかで、周りのに関して日ごろの生活のなかで、周りのになりがちといわれるが、日常生活のなかでの積極的な声がけや気軽な「お互いさま」という気持ちは、いざという互いさま」という気持ちは、いざというときの大きな支えとなっている。

なっているのは間違いない。の対応の積重ねが、ライフラインのとまの対応の積重ねが、ライフラインのとまのた事で事らすときにも大きな手助けといった。

それでも周囲が冷静さを欠いた行動をし

から不安をもたない」と解説している。

たり、理屈に合わない要求をしていたら、

落ち着いていた、きら君

ゝ。 く語っているので、その一部を紹介したての3・11」を彼女自身の言葉で興味深

イメージできないから、怖くない

どありません。そのため、私たちと同じきらは、物事をイメージする力がほとん「自閉的にも重く、知的障がいも重い

い だとすると、きらが地震を怖いと感じ活 怖心の原因とは無縁です。 連想したイメージを持つとは考えられと 連想したイメージを持つとは考えられえ ように、「地震=建物の倒壊、津波」と

る要素は見当たりません。そのように考

ら」、「先を見越すことのできない日常だたちの予想に反して落ち着いていたことも納得できます」
あのような緊急事態でもパニックを起あのような緊急事態でもパニックを起めが思い、嫌な思いをしていないかは怖い思い、嫌な思いをしていないかは怖い思い、嫌な思いをしていないかはかい思いが、がいった。

ではることは間違いない。 あくまでも母親としての推論でしかないと断りながらも、彼女の理解はきら君の本当の気持ちを代弁しているように思め、私にとってもすんなりと理解できるものだった。

震災翌日からブログ発信

当初は、自分の抱える問題で手いっぱいのの大きさだ。通信回線が途絶えた被災るのは、ネットワークの力がもたらすも2章で高橋みかわさんが熱く語ってい



心配している人たちに伝えた。 信している。第一信は「みな無事です」と、 の翌日から、残っている電池を使って発 みかわさんは以前から講演活動などを 彼女のブログ「みかわ屋通信」は震災 寄せられていることに力づけられたとい 見舞いが寄せられ、安否確認のメールが 各地の友人や知人たちから、心からのお

いるのだろう。 わさん自身もみんなから元気をもらって 気をもらっているだろうか。いや、 ちの気持ちをくみ取り、励ましのメッセ ける。「グチ、泣き言受付中」と仲間た ゆるゆる」やっていきましょうと声をか 言葉に、「頑張りすぎない、ちまちま、 のやり取りのなかで「ありがとう」を合 も対応してきている。そんな仲間たちと 士のつながりをもち、 通して、同じような悩みを抱える母親同 ージを出し続けてきている。どれだけの 人たちが震災後の「みかわ屋通信」 さまざまな相談に 」で元

方への提言を含めてまとめている。 校の先生方の活動を紹介し、地域のあり 域の特別支援学校の対応や、石巻支援学 たちの生の体験を伝えている。そして地 かわさんとは異なる状況に置かれた母親 の経験談を取り上げ、仙台で被災したみ 3章と4章では、津波で被災した仲間

は当たり前だ。しかし、そんななかで

周囲の方たちを心配する余裕がない

いう。 放し、避難所としての活動を開始したと る介護の必要な方たちのために学校を開 域の人たちをはじめ、在校生や卒業生の ころではない。しかし、震災直後から地 場所や福祉避難場所に指定されていたと 園地帯にあり、もともと地域の指定避難 知的障害の支援学校だ。海から離れた田 までの150人ほどの生徒が学ぶ県立の いる石巻支援学校は、小学部から高等部 最後にインタビューを通して紹介して 病院や他の避難所から送られてく

地域づくりに役立つことだろう。 大きく実を結んだケースとして、今後の る「学校は地域のもの」という考え方が、 児の家族にとっても安心できるものであ どは、避難所生活は難しいと考える障害 解されている先生方の行き届いた配慮な りをもたらした。また、やはり障害を理 ンティアの協力を得るなど、活動の広が し、地域の企業からの支援や学生のボラ たようだ。先生方の取組みは行政を動か ないさまざまな対応を求められ苦労され の避難所として開放し、先生方は経験の のなかで、障害の有無にかかわらず地域 たようだ。校長先生の基本方針でもあ 在校生の安否確認だけでも大変な状況

みかわさんの気持ち

て思いついたことが以下のように記され でいただきたいが、きら君の状況につい ような、みかわさんの様子は本文で読ん 行こうとしていた。そのときの秒読みの んは、きら君をそろそろ作業所に迎えに 3月11日の大地震のとき高橋みかわさ

●子どもたちは……信じるしかない

「きら…3時前だから作業所にいるは

扱っているから、 信じたい。だけど、 作業所の地盤は固いと聞いた。 水と食事は大丈夫だと 薬のストックは作業

さんときらを信じよう! スタッフさんがついている! ックになっていませんように…大丈夫! どうか怖がっていませんように…パニ スタッフ

環境づくりに奔走。もちろん「マンショ らの行動がすごい! と思って」と、著書のなかでもママ友に 2年の次男の4人。 「旦那はいないもの て、きら君がパニックにならないような ることはやってしまう。だから、それか アドバイスしているが、まず自分ででき 任のご主人ときら君、そして被災時高校 みかわさんのご家族は、埼玉に単身赴 いろいろ想定し

(ブログ「みかわの徒然日記」http://ameblo.jp/kiramama42/)



仙台口-(写真右) する高橋樹弥史さ 作業を



フラワ ーバスケットづくり

仙台ローズガーデンはレストランの営

地震が起きた。幸い建物は大きな被害は

済ませて食堂に集まっていたときに、

ラとガーベラを中心に栽培し、花の採取 販売を主力事業としている。温室ではバ 住宅地に広い温室と作業棟が建ってい が運営する施設で、仙台市郊外の静かな ガーデンは社会福祉法人太陽の丘福祉会 知的障害者通所授産施設、 利用者は60人を越え、花きの栽培・ 仙台ローズ

員と一緒に株の手入れをしていた。利用

私が訪問したときにも、きら君が指導

こそ、専念できたことだろう。

してくれているという安心感があるから

る。その間、

作業所できら君を無事保護

常に近い生活ができるように工夫をす ン避難」を前提に、きら君が少しでも日

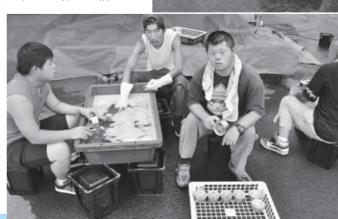
る。

者の一人は盛り花作成が得意で、私の注 いることもあるそうだ。 ずかだが買い求めてきた。中身はおいし 業所のショップで販売している。私もわ ルを張替え、復興の第一歩となるよう作 上げられた缶詰は「希望の缶詰」とラベ としても活躍したものだ。きれいに洗い くまでの数日間は、多くの被災者の食糧 これらの缶詰は石巻自慢の海の幸がぎゅ さびを落とす作業に取りかかっていた。 取り、一つひとつ丁寧に汚れを洗い流し、 ままでは商品として扱えないものを買い 社が作った缶詰が津波に流されて、その を作り上げてくれた。 文に合わせて素敵なフラワーバスケット い金華さばで、ときにはクジラが入って っと詰まった人気の品で、支援物資が届 温室の外の作業場では、石巻の水産会

利用者それぞれの能力にあわせ、それぞ や花束の作成、枯れた葉の取除きなど、

のペースで業務に取り組んでいる。

が戦力として働いていた。



う。ここでも障 えているとい かしたおいしい 地元の食材を活 業もしており、 害のある人たち 弁当の注文も増

冷静だった職員と利用者

どうだったのだろう。当日の様子を主任 ておけたという作業所の「そのとき」は 指導員の高橋信也さんから聞くことがで 母親の高橋みかわさんが安心して任せ

石巻市の缶詰を洗って「希望の缶詰」に

を終えて、ほとんどの利用者が着替えも

利用者は早帰りの日となっていた。作業

3月11日はちょうど職員会議の予定で、



信也主任指導員 (写真左)

指導員の説明を聞き、誘導に従ってスム ある利用者たちはパニックにもならず、 げる必要があったものの、重度の障害の って」しまった。移動は職員が抱えてあ いたものの、冷静に対応できたという。 った。けが人もなく、泣き出す利用者は ズに避難したそうだ。 軽度の障害のある利用者が一人「固ま

晩を過ごしたそうだ。 用者は職員が連れて帰り、 も帰宅できていない家もあり、2人の利 過ぎていた。利用者の家に着いても、誰 た。施設に戻ってきたのは夜中の1時を かった利用者はその後職員が送っていっ とりながら迎えを待っていた。迎えのな 場に停めてあるマイクロバスの中で暖を 定して、夜8時ごろまでは敷地内の駐車 利用者たちは親ごさんたちの迎えを想 職員の家で一

翌日から通所受入れ

持参を条件に受け入れることを決めた。 きないので、自力で通所できる人は昼食 をしていた。利用者に対しては送迎がで でくるなど、作業所の再開に向けて準備 緒に花の水やりのために川から水をくん も施設に出向き、出勤してきた職員と一 は、施設から徒歩圏内にある。翌日から 「来てもいいよ」という呼びかけは、 主任指導員の高橋信也さんの住まい 近

> 隣の利用者の家族には大変喜ばれたよう からは全面的に開所している。 だ。翌日から一人が通い始め、3月23日

なく、天井パネルが一部欠落した程度だ

すことになった。それでも29日には、き 望んでいた。でも、ガソリンを十分に手 ンに通ってきている。 る全員が以前と同様に仙台ローズガーデ 通うことができなくなったそうだが、残 活が戻ってきた。作業所の利用者のうち ら君の作業所通いが始まり、いつもの生 しかった。しばらくは日中も自宅で過ご に入れることが困難で、毎日の送迎は難 人だけが震災の影響が残り、 みかわさん親子も、一日も早い通所を 作業所に

かわさんは笑顔で話されていた。 職員の方々の努力には頭が下がると、 ないように川から水を運んでくるなど、 うだ。あのライフラインが止まっている 輸送手段が途絶えてしまったことは、作 協力してきている。震災によって商品の 後片付けなどにも、 たところもあるという。その後の捜索や めに施設に戻った職員が帰らぬ人となっ 避難させた後に行き先の張り紙をするた 業所の事業運営に大きな打撃を与えたよ 大変な時期にも、商品である花を枯らさ 仙台でも海に近い施設では、 職員たちは積極的に 利用者を

ろを書いている。震災を通して、家族の 族」―「地域」―「絆」と題して思うとこ 高橋みかわさんは著書の巻末に、「家

> ない。 絆、 地域の絆をあらためて考えたに違い

葉で締めくくりたい。 ここで感じ取っていただけたらうれし 強く感じた。この大震災のなか、明るく 行動のなかで問題提起していく必要性を 正しく理解し、これからの一人ひとりの 描かれている。私たちがこうした事実を い。最後に巻頭のまとめにある彼女の言 伝えたいと思っていることの一部でも、 前向きに対処してきた高橋みかわさんが などでは報道されないさまざまな現実が この本のいたるところにテレビや新聞

「もしも」のときに備えるために

のヒントになるかもしれません。 する、ママたちや家族たちの思いや知恵 い、悩み考え、さまざまな手立てを工夫 それぞれの自閉っこの『困難』に寄り添 くさんのエピソードがあると思います。 遭ったときの、『自閉っこ対応』 知的障がいの程度にかかわらず、災害に が込められています。もしかしてそれは、 の自閉っこを取り巻く環境の分だけ、 しかし、この5つのエピソードには、 「この大震災、自閉っこの数だけ、 のため た

す。 この本が何かのヒントになれば幸いで けれど、『もしも』のときに備えるため、 どこでも、そして誰にでも、起こる可能 性があります。そうなってほしくはない 私たちに起こったことは、いつでも、 高橋みかわ

参考:「大震災 自閉っこ家族のサバイバル」 高橋みかわ編著/ぶどう社 「重い自閉症のサポートブック」 高橋みかわ著/ぶどう社

(2011年12月号掲載、内容は当時のまま)

編集委員が

ふるさとの恵み売る 福島の障害者たち

~社会福祉法人こころん~

本誌編集委員 株式会社ストローク 代表取締役 金子鮎子





















1989 (平成元) 年、 精神障害者とともに 働くための会社として、株式会社ストロークを設立。代表 取締役。精神障害援 ある人の就業支援関 係の研修会、その ネットワークづくり



にかかわり、「障害があっても支援があれば働ける」との啓発活動を続けている。 精神障害者の雇用の促進に関する研究会 委員をはじめ、中小企業における障害者 の雇用の促進に関する研究会などの厚生 労働省の委員と高齢・障害・求職者雇用 支援機構の精神障害者の就労関係の研究 会委員歴任。NPO法人全国精神障害者 就労支援事業所連合会専務理事。

POINT

- ① 就労・生活・活動支援を 総合的に
- ② 認められることで意欲的 な労働へ
- ③ 販売経験を就労へ生かす



ではつくるよりも、

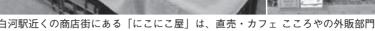
「売る」ことを中心に置いている。

米、

調味料などの農産物を 一般の農家が作った どの菓子や手工芸品といった自主製品を

障害者の働く場というと、クッキーな

「つくる」ところが多いが、「こころん」



中に育まれ、

昨年4月、

NPOは社会

福祉法人に生まれ変わった。

害などの障害がある人たちが地域の生活 を中心に活動を始めた。主として精神障 からNPO法人こころネット県南とし

福島県南の白河市と隣接する泉崎村

ともに生きる「こころん」を訪ねた。 も徐々に元気を取り戻し、地域の人々と チを受けた福島県で、障害がありながら

「こころん」は2002

(平成14)

東日本大震災と原発被害のダブルパン

けて月2万円の家賃で借りることができ きた。そこの老舗の店を、市の補助を受 トリートでも店じまいするところが出て 有名な城下町、 の玄関口で、松尾芭蕉の「奥の細道」で ころん」の活動の拠点のひとつだ。東北 抜き通りに店を開く「にこにこ屋」も「こ 毎週木曜日、 白河市。最近はメインス 東北本線白河駅近くの目

> 新聞に地元農産物のチャレンジシ 元の高齢者たちが並んで店のドア までは午前11時の開店前には、 開くのを待つ盛況ぶりだ。 ップとして大きく紹介され、 地

周辺の高齢者が多い。 在では1日約12万円。 種類あまりと豊富で、 7~8人。品数は農産物だけでな 揚げ物や惣菜、 障害者やボランティア 調味料など60 買い物客は 売上げは現

くれた。 が身近な直売所歓迎の弁を語って るから」と、つえをもった高齢者 このいいところはね、 るようだ。買い物の後のひと休み 優しい障害者の応対が喜ばれてい い、お茶のみサロンでもある。 ターが増え、 オープンして4年あまり、 腰の痛いときには配達を頼め 買い物客同士の世間話が楽し 対面での商売や心 値段も安い リピ



出張販売に出かけた小野崎浩二さん(左)と鈴木佑弥さん

外販も売上げに貢献

かけるグループは、茄子やきゅうり、 近所に売りに回る。 などの商品を台車いっぱいに積み込んで マトといった旬の野菜や果物、 「にこにこ屋」を拠点に出張販売に出 聊、 パン

店を離れるわけにはいかない地元の商

2007年12月の開店時には、

地元の

たのだ。「この次は教室の終わるころを がたちまち売り切れたと興奮気味で帰っ のある2人が、積み込んだ11パックの卵 ってすぐに完売、品切れになってしまっ てきた。書道教室の終了時間に偶然重な だ。自分たちの商品を買ってくれる顧客 店主にとっても、 目然に、社会の一員として育っていく。 に接しながら、障害があってもいつしか 街なかの市民施設に売りに行った障害 外販サービスは大歓迎

社会福祉法人こころん

〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村字下根岸9 TEL 0248-54-1115 FAX 0248-53-3063 URL http://www.cocoron.or.jp/

直売・カフェ こころや

居宅介護

支援事業

(ホームヘルブサービス

ステーションパ 通所サービス 移動支援・

・ットの加工といった手仕事、清掃作業、

〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村川畑37-1 TEL 0248-53-5568 FAX 0248-21-8553

グループホーム・

ケアホーム

あけぼの荘

こころんはうす

ろ は



社会福祉法人こころん

心に提案するメンバーの姿もあった。

ましょう」と、

狙

って、

卵をもっとたくさん持っていき

外販の売上げアップを熱

社会福祉法人こころん 理事会 商品だ。 ているため、 ルシウムがたっぷり入った飼料を餌とし てもらい生産されたものだ。 そっくり受け継いで、 った農場を「こころん」 この卵は、 評議員会 多機能型事業 地域活動支援 (就労支援) センター 1型 高齢化でやっていけなくな 以前から、 継続B型 移行支援 (継続A型候補) (直売・カフェ) (お菓子加工) ファーム(農場) 矢部農場(養鶏 相談支援事業 なごみの家生活支援センター こころん 生活支援センター なごみの家 ファクトリー(工芸)こころん -クセンター ノウハウも指導し が飼育施設ごと 地元では人気の 海産物のカ

社会福祉

生活支援、 かな就労支援を行っている。 することを目指している。 神障害のある人が住み慣れた地域で就労 「織図のように構成されている。 労システムを築き、 |山再生といった地域の資源を生かした 社会福祉法人「こころん」 活動支援の3本柱は、 総合的できめ細や また、 は、 就労支援、 農業や 主に精 上記

多様である。 支援事業、 Ü 業 !動支援事業、 就労継続支援事業 ホーム 知的障害との重複障害のある人など (A型) 最低賃金を保障する就労継続支援 150人で、 「ヘル グループ も現在準備中だ。 こころの相談室などを展 プサー ケホー -ビス、 (B型)、 精神障害、 ٨ そして地域 利用者は ケアホー 就労移 発達障

開 活

なごみの家は就労訓練の場

組織図

惣菜類や弁当作り。 白河市内の保健所の隣にある。 就労継続支援事業(B型)「なごみの家 のボトルキャ の就労訓練の場のひとつである。 などの店で販売する揚げ物などの 直売所とカフェを兼ねた「ここ ッ それが終わると、 プの組立てやポスト

> ことがメンバー 時間が増えると工 事にも慣れ、 通 どの仕事がある。 賃も増える。 にも慣れて、 作業を行ってい 1 毎日12~13人が 通ううちに仕 ル 1 日 4 便 0 配 働く 働く 時間 達な 仲間

いう。 励みになり、 も安定してくると 屋内での細かな 通所

0

のびのびと元気を取り戻すことも多 作業になじまない 人には、 「こころん」の農場で働くこともできる。 た人には農園で作物を育てることで、 広々とした自然の中で働くのが性に合 とは別のB型事業所の活動である 「なごみ

その後、 で働いていた。子育て後、 る熊田芳江さんは、 「こころん」の施設長で常任理事で 精神障害者の社会復帰施設の 若いころは金融機関 仕事に復帰、



就労継続B型「なごみの家」で 就労訓練をする人たち

ĺν



「直売・カフェ こころや」



熊田芳江施設長

事務を担当した。やがて病院

内の売店を障害者の就労の場 3万円の工賃とすることがで して売上げをアップさせ、月 として開拓、店を明るく改造

熊田さんはそのころから、

うになった。 欲的に働けるように変わる」と考えるよ 収入が増えるなど、人に認められれば意 ず、周りの人たちに励まされ、 精神障害者の就労について、 障害を抱えていても、また 気の重い軽いにかかわら

を結成した。 地消を地でいく「里山再生プロジェクト」 い農産物を障害者が るにはモノを作って稼ぐより、 人や古くから伝わる酒蔵と共同し、 こうした経験と主婦感覚から発想し い」と考えた。そして、地元の農業法 「障害のある人も地域でともに生き プロの農家が作ったおいし 『売る』方がやりや 地元の産 地産

の理解を広げていった。 の地域交流事業を行いながら、障害者へ の障害者や地元の農家だけでなく、東京、 取り、刈取りなどの作業には、「こころん」 に適した品種の稲を作付け、田植え、草 2006年からは、休耕田で料理酒米 仙台など県内外の市民も参加して

家から、

研修・補助金申請などの



近隣の農家から農産物が持ち込まれ、店頭に並べ られる

県の地場産業戦略支援事 50軒のえりすぐりの作 が契約している農家約1 を満たしたものばかり くる。もちろん安全基準 直接続々と運び込まれて 菜や果物がJAを経ずに 名前を記したラベルが貼 ってある。「こころや」は、 いずれも、「こころん

商品には生産者の

さと恵の店」 売所なのだ。 この店では主に障害のある人たちが働 (=地産地消推進の店)として「ふる の看板を掲げる本格的な直

づくりと、店員たちの気配りが店内を明 ればわからない。県南産の杉の香高い店 いているが、障害のある人といわれなけ

吹町、 には、 市などの農 泉崎村のほ この直売所 時ごろから だ。毎朝9 の中心地 ヨッピング や」は国道に近い見通しのいいところに か近隣の矢 め、 「こころん」の直売・カフェ「こころ 須賀川 白河 地元 隣にはコンビニもある泉崎村のシ





納入される商品にバーコードラベルを貼り、商品 管理をする緑川克也さん



会田病院で働く河野正道さん



熊田施設長に話を聞く金子編集委員

話もしない無口な青年だった。 に入って1年間ほどは、1日中ほとんど 害からかひきこもりがちで、「こころん」 を配っている緑川克也さんは、 POSレジをしながら店内の様子に目 以前は障

くてはならぬ人材である。 うになった。いまでは直売所にとってな まな工夫をするうちに、自信を持てるよ まに素早くこたえられるように、 見違えるほど元気になってきた。 ていた。しかし「こころや」で働くうち、 フから声を掛けられたときも、 やがて 「店に出てみないか」とスタッ とまどっ さまざ お客さ

は月に400~500万円になる。 き交うこの店は今日もにぎわい、売上げ に別の商品のお客様でもある。人々の行 「こころや」に納品する農家は、 同時

> 面目で仕事もミスが少ない。いまでは他 上司の松永久秀室長は、 の事務補助や書留郵便物の確認である。 栗原さんの担当は、 主として切手管理

「勤務態度は真

の設立総会の記念行事でも、当事者とし が、「全国には多数の郵便事業会社があ 害者雇用で各地を回っているベテランだ 懸け橋になれたらと語っていた。 て自分の体験を発表し、自分の郵便事業 がりに興味しんしんといった様子だった。 障害者雇用になりますね」と、今後の広 会社での仕事が、「こころん」と社会の 栗原さんは社会福祉法人「こころん」 取材に同行した小山カメラマンは、 1カ所で1人雇用してもたくさんの

震災を越えて

棚などのガラス扉は全部開いて瀬戸物は が多く、交通渋滞がひどかったという。 圃で地割れや陥没・亀裂が起きたところ 地域での被害はどうだっただろうか。 「こころん」の店や法人本部では、 た所も少なくなかったようだ。道路や田 白河地域は、昔からの沼地を埋め立て 東日本大震災のあった3月11日。この

ービス業に自信があったわけではない。 るくしている。だが、彼らも最初からサ

援を卒業して、 ンバーもいる。 こうした「こころん」の種々の就労支 般の職場に就労するメ

同じですから」と語っていた。

事なことは短い時間から始めて職場に慣 の社員同様、安心して任せられる」、「大

人に慣れること。これは私たちでも

同購入したグループもいるという。 でお金を出し合い、通勤のための車を共 郊外の紙袋製造会社に就職した仲間同士 る。彼のほかにも、グループホームには められて、いまでは張り切って働いてい かり抵抗があったが、その仕事ぶりを認 別の精神科の病院に入院していた自分が 作業に携わっていた。当初、河野さんは、 道さんが日に5時間、 の訓練からグループホームを経た河野正 「働く職場も病院だなんて」と、 矢吹町の会田病院では、「こころん」 一般病棟での洗濯 少しば

河支店業務企画室では、元レーシングド また、白河市内の郵便事業株式会社白 ライバーの栗原真さんが「なご

らって勤務時間2時間から始 初めはジョブコーチに入っても 般就労へ進んだ。 みの家」、「こころや」を経て一 いまは社会保険の対象にもなっ 時までの6時間勤務となった。 さらに週5日、午後1時から7 め、4時間に増やした。そして、 栗原さんは1年半前に就職

白河支店では栗原真さんが活躍している て順調に働いている。

壊れ、本は本棚から落ちた。施設の利用





取りながら10日間の休みとした。

施設では、

みんなで力を合わせて、

余震がひどいため、メンバーとは連絡を

職員とも全員無事だったが、連日の

東日本大震災で事務室の書類などが散乱し、 台所の什器が落ちて粉々に

0個の弁当をつくって届けた。 取引先への炊き出しにあたり、 災者対応で忙しい市の職員や、被災した

毎日30

う。 当時を振り返って話してくれた。 さんの豆腐や味噌を配って喜ばれたんで れて、近所に迷惑かけたので、『こころん』 の弁当を『こころん』さんに届けていた れ落ちて、 創業140年の大木代吉本店の酒蔵が崩 里山再生プロジェクトを協働している 福島原発事故の現場から70キロ離れて 「復旧作業に携わる社員や大工さん 本当に助かりました。酒蔵が倒 その後始末が大変だったとい 会長の4代目大木代吉さんは

いる泉崎村の「こころや」や「こころん_ 震災後10日ほどで再開したが、これ eresperator 造り酒屋、大木代吉本店の大木代吉会長と 夫人の洋子さん

> トーにしてきただけに、ショックは大き まで「地産地消、 安心安全」を店のモッ

安全性とおいしさをアピールした。 う福島!」のイベントや、県内の応援フ は滋賀県守山市や東京などの「がんばろ う人も減った時期があった。しかし夏に も打撃を与え、一時は入荷も少なく、冒 る」という風評被害は、納入する農家に や手作り菓子を出店、 アにも参加して、障害者とともに野菜 福島の野菜は放射能で汚染されてい 福島県産の野菜の

新しい土産品の開発に取り組んでいるい 「こころん」では泉崎村共通の 地元の農家やホテルとタイアッ

という。

この関理事 「街のにぎわ

あった精神科医の石下恭子先生を囲んで 担当者と、副理事長であり保健所長でも ん」では基本として、 ケース会議が開かれる。 手広く地域にも活動を広げる「こころ 毎週1回各部門の

であること、この が暮らしやすい街

で、「こころん」を内外から支えてきた。 ユニケーションは十分だったかといっ ころん」の毎日を支えていた。 た、多忙な業務と支援の振返りが、「こ 兆候はないか、支援スタッフ間のコミ 関元行理事長は地元で開業する医師 見元気そうに見える当事者にも疲れ

りと店に姿を現す 科・小児科の先生だ。そして「にこにこ 屋」開店の日には、 して診てもらえるゆったりした風貌の内 白河医師会の会長でもあり、 先生も買い物にふら 誰もが安心

と、それに障害の

いを取り戻すこと

ある人たちへの理

高齢の人たち

「こころん」での



関元行理事長

(2012年1月号掲載、内容は当時のまま)

を語った。

ていただきたい ちにも理解を深め 行政のリーダーた が大切なんだと、 二つが重なること

と、今後への期待



北海道・道北地域の職親会を訪ねて

〈稚内市、なよろ地方、旭川市、留萌市〉

本誌編集委員 東京学芸大学名誉教授 松矢勝宏





障害者10人が働いている

魚の干物の包装作業をする障害者た







たことは注目に値します。

法定雇用率を上回る実績を示し

年6月に北海道で初めて厚生労働省認定

地方職親会」が3年間の準備を経て、

そのなかでも道北地域にある「なよろ



芋田望さん

木材工場で働く桑原昇太さんと岡崎史恵さん

この講習会そのものが就業促進ネットワ は講師の1人として招かれたのですが、 就業促進に大きな貢献をしました。筆者 のジョブコーチ講習会を開催し、障害者

ーク構築の望ましい機会になり、資格取

支援ワーカーの熱いパッションとミッシ 得のために全道から結集した多くの就労

ンを感じ取りました。

本の知的障害者教育は特殊学級教員が 決してきたことがあります。例えば、 機関の職員やワーカー、 会的な課題を地域住民、それぞれの領域 北海道にみられる特徴のひとつに、 企業が協力し 日解

援と、社会参加を目的にしている事業主 沖縄県とともに産業経済では苦しい状況 越えて1・85%になりました。 職親会からなりますが、 の会です。今年で結成30周年を迎える「北 査で、北海道の実雇用率が法定雇用率を い事業主組織です。 海道障がい者職親連合会」は21の地区の 昨年6月1日の全国障害者雇用状況調 職親会とは、障害のある方々の就労支 最も規模が大き 北海道は、

POINT

- ① 事業主団体の職親会が生徒の社 会参加と就労の支援
- ② 就労移行、就労支援事業の活用
- ③ 地域に密着したアットホームな 雇用関係

編集委員から

企業と支援機関と学校が緊密に協 力・連携していること、特別支援学 級や特別支援学校(養護学校)の教 師が卒業生をいつまでもフォローし ていること、卒業生の激励会などを 催し地域全体で社会参加を支えてい ることなど、道北地域職親会の心温 まるネットワークから多くのことを 学びました。



············· 株式会社北海道健誠社 ···········



36人の障害者が働くクリーニング工場



佐久間秀智さん



阿部修名寄店ストア



の佐久間千尋さん

職親会の歴史と現況をみてみまし

内市職親会事務局長です。 研究協議会事務局長、

まず稚

内



箱折り作業をする 荒井国光さん



吉田耕三さんは43年勤務のベテラン

案内を受けました。

長く職親会事務局を

ってきた原田氏は、

宗谷管内特別支援

川口氏は現

伸吾氏と稚内中学校教諭の川口栄市氏

ところから始まりました。

稚内市では、

稚内東中学校教諭の原

参加のために地域の企業に協力を求め 級担任たちが教え子たちの就職と、

稚内市職親会の歴史は、

中学校特殊学

社会



断裁された製品を 処理する市川剛士さ

内市職親会の合い言葉です。 年3月に卒業生合同入社式・激励会を 学校中学部、高等部卒業生の全員が出 職員、保護者などが出席して「門出の集 を選び、 や進路先が市外であっても年度末の好 校高等部に進学しますが、 中学校の卒業生のほとんどが特別支援学 親会主催で毎年開催されています。現在、 催しました。この入社式・激励会は、 します。「共に働き、共に生きる」 います。中学校特別支援学級、 企業の代表者である職親会員、学校の教 ·」として市内卒業生の新しい出発を祝 発会式。当時の会員は22企業で、 969年 市長や行政機関センターの長、 稚内中学校での職 彼らの就職先 特別支 が 職 翠 H

稚内市職親会

〒097-0024 北海道稚内市宝来4-1-1 稚内市総合福祉センター3F TEL 0162-24-3429 FAX 0162-23-7780 http://wakkanaishokuoya.jimdo.com/

NPO法人なよろ地方職親会

〒096-0010 北海道名寄市大通南2丁目 地域活動支援センター陽だまり内 TEL 01654-3-1221 FAX 050-3588-1723 http://www.k5.dion.ne.jp/~syokuoya/

障害者支援センターきたのまち 旭川市職親会

北海道旭川市宮前通東4155番地30 旭川市障害者福祉センターおぴった1F TEL 0166-38-1001 FAX 0166-38-1002 http://www1.ocn.ne.jp/~kitamaci/

受け入れます。

会員企業2社を訪問しま

3~4週間ほど中学校から現場実習生を

けているので、

職親会員の事業主は毎年

援学級では教育課程に作業学習を位置づ

ました。しかし、

職や福祉進路を選ぶ生徒が増加していき

986年。

次第に養護学校卒業後に就

護学校の最初の現場実習の受入れが

宗谷管内が学区域である北海道立美

の関係は深く、

現在でも中学校の特別支

職親会と地域中学校と

です。 北の味にこだわる会社です。 などの海産物食品加工を行い、 姫ホッケなどの一夜干し、 が雇用されています。 最初の訪問先は 従業員60人で、 「中央水産株式会社 干し珍味、 2人の知的障害者 生珍味や惣菜 伝統的な イカや

根づいている町です。 もコミュニティ・センターとして地域に の息子で常務取締役の中陣大樹氏。 代表取締役社長の中陣憲一 ・中学校時代からの原田教諭の 稚内市は小・中学校がいまで 氏と、 大樹

合って同期生として24年間勤めてきまし くれるそうです。 和さんと、豊川美奈さんに話を聞きまし ここで働く稚内中学校卒業生の吉田美 吉田さんは細かいところによく気づ 先輩として実習生の面倒をよく見て いまでは生産ラインのほとんどの仕 2人はつらいときでも励まし 豊川さんは堅実で穏和

かに・帆立ラーメン」が同社のキャッチ 事を引き受けています。 フレーズ。その製品の信頼を築く人たち ヹ 次の訪問先は、 障害のある社員の方々です。 です。「最北の風土が生んだ元祖 「有限会社ホクメンフ

括部長の川島重剛氏、 す。代表取締役の中野修二氏、 者10人の重度障害者多数雇用事業所で に移行しました。 になり、 で第1号の障害者多数雇用モデル工場) 冷凍食品株式会社 いら説明を受けました。 業は1963年。 2000(平成12)年に現会社 従業員19人のうち障害 (労働省指定、 工場長の佐藤幸徳 1977年に北麺 取締役統 北海道

がらすべてのラインの仕事に習熟し、 と惣菜製造を行っています。養護学校高 製品のほか、 !部門の重責を担っています。 部卒の社員も多く、 ホクメンフーズは前出の全国市場向 業務用や家庭用の麺類製造 キャリアを積みな

時期は、

並べているだけで売れるよ

中央水産の中陳憲 -社長 田屋」 戦を強いられています。 うな北海道ブームで全国市場を制覇しま 新たな巻き返しを期待したいと思 熱が起こり、 したが、その後日本各地方産のラーメン 大手企業の参入もあって苦

北海道麺業界の

ットなどの仕事にあたるそうです。 たづけ、 んが働いていました。 では、 部屋の掃除、 宿泊した職親会員の 養護学校卒業生の芋 産業界も大きな打撃 1970年代には会 午後は宴会場の 朝は宴会場の後か 200海里 ホテ ・田望さ ル セ

な数字に反比例するような強い地域愛と を受け会員数は16社に減りました。 問題などが起こり、 5万5千人台から、 人口も、 員数は45社になりましたが、 、と減少しています。 みなさんに感じました。 稚内市職親会は、 稚内市職親会とそのネット 過疎化と少子・高齢化により 現在は3万8千人台 しかし、そのよう ウー 市の

なよろ地方職親会

の就労を支援する目的が掲げられ、 町の企業や関係者が集まり、 職親会」 ある人々の就労支援を目的に (平成16 なよろ地方職親会は、 年に名寄市、 として発足しました。200 年になって、 風連町、 すべての障害 $\begin{array}{c} 1\\ 9\\ 8\\ 2\end{array}$ 下川 知的障害の |名寄地方 町 美深 なよ



ホクメンフーズ(稚内市)左から 川島重剛統括部長、中野修二代表取締役、佐藤幸徳工場長

した聴覚障害の弟さんがいます。

三津橋氏には北海道高等聾学校を卒業

を聞きました。

稚内市職親会の関係者と話す松矢編集委員。

左から、柴野武志なよろ地方職親会事務局員、原田健吾稚内東中学校教諭、川口栄一稚内中学校教諭

年に配置され、会の活動がさら

した就労サポーターが2009

に強化されました。

問しました。 祝う会) 親会と同じように年度総会、 てきました。 親交流会、 このようななかで、 などの活動が展開され はげます会 会員企業2社を訪 稚内市職 (卒業を

津橋英美氏に、 を理念に掲げています。 環境に配慮した森林管理を支援すること 使用と認証製品の製造販売を通じて、 (森林管理協議会) 式会社」を訪問。 市に工場を持つ 、油や米を販売する企業で、 最初に、 障害者雇用の理念と実際 上川郡上 認証による木材 代表取締役の三 「三津橋農産株 製材業のほか 一川町と名寄

S C

もっと勉強したいという企業経営者とし 得るために、 な課題だそうです。 議会議員でもある三津橋氏の現在の大き うに解決したらよいか。これらは上川町 になりますが、このような課題をどのよ 移行と就労生活の保障を図る工夫が必要 者の将来について考えると、 東の仕事に知的障害者を配置していま 械を扱う製材工程に聴覚障害者、 ら3人の実習生を受け入れています。 らに近隣の2カ所の知的障害福祉施設 ての姿勢がうかがえました。 (聴覚障害2人、知的障害2人) 会社の従業員87人のうち障害者は4人 実習生や働く希望を持つ多くの障害 障害者雇用と福祉について 地域や行政の協力を 彼らの地域 主に結

ました。 役管理本部長の佐藤隆氏、 マネージ を経営する「株式会社西條_ 次の訪問先は、 ・ヤーの阿部修氏から説明を受 百貨店・ホー 名寄店スト です。 ムセンタ 取

西條は、 地域で暮らす人々との絆を大



障害者雇用を心がけることになったそう して一緒に生活したことで、ごく自然に

これまでの障害者の受入れについ 熱心な進路指導教員による実習生

えられてきたとのことでした。

の巡回指導や卒業生の継続的なケアに支

三津橋農産の三津橋英美社長

ア志向の経営方針に基づき、 域貢献を図ることを社命としています。 切にしながら、 力の伸展が期待されます。 本部を置く名寄をはじめ、 枝幸などに8店舗を展開、 販売流通事業を通して地 チェーンスト 士別、 なおも企業 稚内、

がるという支店長の提案が雇用のきっ 駄を省くことが積極的な社会貢献につな では6人の障害者が雇用されています。 当初は障害者雇用促進法にうとく、 うち障害者30人という実績です。名寄店 金をただ負担するだけでしたが、 、表彰を受け、現在は従業員1054人、 障害者雇用において優良企業として道 この 納付



西條の 阿部修名寄店ストアマネージャー

9月に設立総会が開かれ、

目的

に沿った活動が開始されまし

北海道が職親連合会に委託

ろ地方職親会として2006年



認可を取りました。

職親会長が

「株式会

ダスキン滝沢」を経営する滝沢照子

NPO理事長が「エフエムなよろ」

藤田健慈氏。両氏が車の

の資格取得講習会について厚生労働省の

NPO法人の認定を受け、

ジョブコーチ

用と啓発の事業を積極的に進めるために

全体で24社です。

ここ数年間に障害者雇

現在、

なよろ地方職親会の会員企業は

を訪ねる

けになりました。

社全体の雇用計画で地

このような提案につながったともいえま 域のニーズを第一に進めてきたことが、

0)

柴野武志氏(左)とともに 北海道障害者職業センター旭川支所の市川浩樹支所長

旭川市職親会を訪ねる

事務局長・地域活動支援センター長 志氏らが事務局員として支えていま 材の案内役の美深養護学校の柴野武 の長谷川まゆみ氏、そして今回の取 0 ムを組んでいます。 者がしっかりと事務局レベルでチー 法人名寄 心と手をつなぐ育成会. すなわち 「NP

両輪になり、 の代表取締役、

障害福祉、

学校教育の関係

旭川 市職

ワークの中心となっています。 す。北海道障害者職業センター旭川 支所が置かれ、 市の職親会は、 都市で、 旭川市は北海道で札幌に次ぐ第2 経済も活況を見せていま 北海道北部のネット 市街地の中心にあ

> くれました。 ター旭川支所長の市川浩樹氏も同行して と会員企業の取材には、 れた立地条件といえます。 業の支援を展開するために、とても恵ま 総合相談支援センター「あそーと」)と 支援センター「きたのまち」、 のまち」、 発達障害者支援道北地域センター がい者総合相談支援センター る旭川障害者福祉センター「おぴった (アイヌ語で「みんな」の意味)」 緒に事務所をもっています。 中に、他の関連センター 上川中南部障害者就業・生活 障害者職業セン 旭川市職親会 (道の上川障 「ねっと」、 雇用・就 市障害者 の建物 きた

協力・連携できることは大きな強みとい 方職親会も実施していますが、 ます。これらの事業は稚内や、 員・優良従業員の表彰などを実施してい 会啓発、障害者激励会の実施、 会員の職場訪問研修、職親会報による社 119人 (平成20年度末現在)。そして、 障害者雇用事業所27社、 中で各種の相談事業をニーズに応じて 旭川市職親会は、 会員数103人、 障害者就労数 同じ建物 なよろ地 優良指導

専 社」を訪問し、代表取締役の瀧野喜市氏、 瀧野京子氏から説明を受けました。 務取締役の瀧野雅一氏、取締役副社長 まず会員企業の「株式会社北海道健誠

イ業を目指し、

①病院・老人ホーム向 新しいリネンサプラ

北海道健誠社は、

ています。 にホームクリーニング(ランドリーム) 向けの下着やトレーナーの月極め洗濯)、 ーニングシステム(高齢者・一人住まい ユータン丸洗い)、⑥プライベートクリ さらに⑤カーテンの防災加工、 への参入と店舗設置へと、事業を拡充し 高卒者などに就職の機会を拡大するため ②ホテル・旅館向け、③飲食店向け、 布団・ジ

く若い障害者たちの成長の姿を確認する 事業所で働き、 ていることです。個別の支援計画で同じ と就労継続支援事業B型を実施し、すで 所の認定を受けずに雇用を進めているこ という多数の障害者雇用を実現していま めに高卒者の就職支援にも力を入れてい に移行支援事業から6人の就職が実現し 瀧野京子氏)を設立。就労移行支援事業 ことができて、 現在は、 ②「NPO法人まこと」(理事長は 特徴は、 全従業員199人のうち36 ①重度障害者多数雇用事業 同時に地域の活性化のた 会社の従業員に育ってい

チップに換えてボイラーを動かし、 として、重油でなく、北海道の林業に注 と利益追求は矛盾しないことを会社経営 に余ったエネルギーを自家発電に活用す 目して安価でCO゚排出量の少ない木材 争に負けない力が必要であり、社会貢 理念に掲げています。そのための工夫 このような人材育成のためには企業競 さら



片桐紙器の中嶋正良会長 と福寿忠勝社長 (左)

北海道健誠社 左から瀧野喜 瀧野京子副社長、 瀧野雅

いること、 ザインの提案とパッケージに取り組んで けました。創業100年の歴史で、 締役総務部長の新野光則氏から説明を受 良氏、代表取締役社長の福寿忠勝氏、 いる企業です。 再生紙である段ボールの素材を生かして 器」はリサイクル法に率先して呼応し 入れていることが注目されます。 いること、段ボールメーカーから直接仕 ルという自由な形状をつくることがで 次の訪問企業である「株式会社片桐紙 多品種少量生産にも対応して あらゆる用途に対応したデ 代表取締役会長の中嶋正

係長職の身体障害者)、段ボール工程に あることがわかります。 います。社員旅行には退職者も参加して る方もいて、 2人の配置です。 すでに定年になってい ています。紙器工程に3人(うち1人は 的障害者が4人、身体障害者1人が働い パートを含めて78人の従業員のうち知 家族的な雇用管理が底流に 本人の希望で継続就労して

留萌市の小ミーティング

願いしたところ、留萌市においてミーテ かと、コーディネーター役の柴野氏にお ない地域のニーズを知ることができない 前述の職親会のほかの地域、職親会の

> 就労継続支援B型、自立訓練、 係者に声をかけてくださいました。 管理責任者である松本貴志氏が地域の関 の事業を経営するセンター)のサービス れあいの家」(障害者自立支援法による チ研修会に出席した「NPO法人留萌ふ した。そして6月に開かれたジョブコー ィングを設定していただくことになりま 生活介護

るなど、コスト削減に積極的であること

留萌市議会議員の松本衆司氏です。 工業株式会社代表取締役の貝森将之氏、 萌ふれあいの家支援員の千葉摂氏、 センター相談支援員の加藤久美子氏、 策である留萌圏域障がい者総合相談支援 松本氏のほか、北海道の施 貝森

意見交換が不可能になってしまう、 化や、あるべき将来の支援体制づくりの 校の保護者と高等部の保護者との関係が 関係が遠くなる、②その結果、 で学区域が広くなり、 等部段階になると、寄宿舎制が伴うこと ながり情報を共有できるが、養護学校高 障害児と保護者は地域において親の会 育を受けることになる。この時期までは 支援学級、養護学校小学部・中学部で教 を受け、学齢期になると小・中学校特別 は、幼児期の相談支援、 の場合、幼児期から小・中学校段階まで な課題が明らかになりました。①留萌市 (親父の会を含む)やその他の機会でつ ここでの意見をまとめると、次のよう 子どもの進路に関する情報の共有 生徒の居住地との 療育のサービス 小・中学 3養

> 動がないために、 いる企業があっても、職親会のような活 場からは、留萌市には障害者を雇用して ほとんど情報が入らない、④事業主の立 学校(養護学校小・中学部)の保護者に 指導教員の支援の様子が居住地の小・中 護学校高等部の地域への働きかけや進 その経験や雇用のノウ

情報を必要なと ハウについての

とっても学ぶ点 の地域の方々に ありますが、他 を見出す必要が かるべき解決法 協議を重ね、 市の関係者間で 題なので、 地域にとってき とができない きにすぐ知るこ いでしょうか が多いのではな わめて重要な課 など。これらは 留萌

留萌市での ーティング

心から感謝を申し上げます。 利氏に格段のご配慮をいただきました。 協力をいただき、また同校校長の高橋勝 武志氏に取材のコーディネーターとして であり、北海道美深高等養護学校の柴野 今回は、 なよろ地方職親会の事務局員

(2011年10月号掲載、内容は当時のまま)



重度障害者に働く場を 一意欲を持って挑戦する努力の大切さ一

本誌編集委員 国際医療福祉大学 福岡リハビリテーション学部教授 齊場三十四



特定非営利活動法人バーチャルメディア工房ぎふ

〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4-1-7 ソフトピアジャパン7階702 TEL/FAX 0584-77-0533 http://www.vm-studio.jp

編集委員から

(さいば・みとし) 1943年生まれ。日本福祉大 学社会福祉学部卒。九州労災病院、中伊豆リハビ リテーション病院等のソーシャルワーカーとして 勤務。95年佐賀医科大学(現、佐賀大学)社会学 教授として招請される。2009年4月より国際医 療福祉大学福岡リハビリテーション学部教授。著 書に「バリアフリー社会の創造」「交通とバリアフ リー」などがあり、障害者とバリアフリー社会と の関係をメインテーマとして研究を続けている。



POINT

- ① IT活用で在宅就労を実現する
- ② 能力を引き出し自活力をアップ
- ③ IT関連企業として地域支援を受ける



今回の取材は、岐阜県大垣に出かけることにした。長年の夢とも言われた九州の利用する新鳥栖駅から新大阪に直行すの利用する新鳥栖駅から新大阪に直行する「さくら」は1日数本しかない。そのる「さくら」は1日数本しかない。そのはなんともいえない妙な感覚であっのはなんともいえない妙な感覚であった。

上村数洋さんとの出会い

上村数洋(うえむら・かずひろ)さんは、1981年12月の交通自損事故で受傷して高位頸髄損傷で四肢まひになったが、寝たきり状況に置かれた。なんとたが、寝たきり状況に置かれた。なんとたが、寝たきり状況に置かれた。なんとこ人三脚の闘いを始めざるを得なかったようだ。

センター(義肢装具や支援工学部門)をハビリテーション部門を持ち、労災工学屋の中部労災病院に転院した。医学的リーハビリテーション病院を探し、名古

どの入院治療を受けた。
併設している特長ある病院で、6カ月ほ

未曾有の地震そして津波、高齢者や障

子力発電所の事故。とても重い気持ちで悲しい報告もある。さらには気になる原害者の方で被災した方も多い。友人から

当時、ある会議で私と一緒になったとき、「すごくやる気のある人がきたよ。き、「すごくやる気のある人がきたよ。であるように思い出される。困難であればあるように思い出される。困難であればあるように思い出される。困難であればあるように思い出される。困難であればあるように思い出される。困難であればあるように思い出される。困難であればあると言って笑った覚えがある。

じ)さんが書いた岩波新書「バリアフリード)さんが書いた岩波新書「バリアフリーをいうことで、リハビリテーション工学ということで、リハビリテーション工学といっこの会議をきっかけに上村さんと出るい、互いに情報交換をするようになった。このころのことは、知る人ぞ知る工た。このころのことは、知る人ぞ知る工た。このころのことは、知る人ぞ知る工作、このころのことは、知る人ぞ知る工学ということで、リハビリテーション工学ということで、リハビリテーション工学ということで、リカもネクターを表示している。

ーをつくる」の中に見ることができる。 光野さんの活躍で、97年に長崎県佐世 保市でカンファレンスは開催されたのだ が、この本の中で、「助言者としてお願 が、この本の中で、「助言者としてお願 が、この本の中で、「助言者としてお願 ない頸髄損傷者の上村数洋さん(僕らは ない頸髄損傷者の上村数洋さん(僕らは ない質量県での次回開催を宣言した人」 る)。岐阜県での次回開催を宣言した人」 として紹介されている。

引役の一人なのである。かがわかる。上村さんも、この分野の牽が、光野さんの信頼をいかに受けていた

福祉用具

「やあ久しぶり」今回の取材は、

「元気そうだね」

んな言葉で始まった。 「うん。まあなんとか生きてるよ」こ

「今も大学ですか」

テーションのスタッフ教育にね」「うん。国際医療福祉大学でリハビリ

るよ。それにしても上村さん、少し肥ったいなところでね。とても良い学生がいション学部なので、僕にとっては故郷み「そうだよ。でも今回、リハビリテー「佐賀は定年ですか」

たんじゃない

まさに名コンビである。 良い奥さんから声があがる。この2人、 「注意しているんだけど~」と元気の

経過しなければ申請できないという時代 も障害者手帳も、 院が当たり前の時代であった。障害年金 とほとんど退院することもなく、長期入 んが入院した80年代は、頸髄損傷となる 始まって、今年で50年余である。上村さ 支え、そして奥さんを支えている。 多くの福祉用具が活用され、上村さんを かせない。さらに電動車いすをはじめ、 活量の低下、 リハビリテーションスタッフの教育が 上村さんはまひレベルが高いので、 四肢まひで、介護の手は欠 地域によっては3年間

ンを受け、環境制御装置(注2)や電動車 この時代に、的確なリハビリテーショ

> は早まるという実体感を持つ上村さんと る。この点が確保されれば必然的に退院 換するには、徹底した十分な総合的なリ にする。長期入院から早期自宅復帰に転 とは、その後の人生設計を意欲的なもの ではない自らの積極性と可能性を知るこ いすを駆使することで、介護されるだけ 方法には疑問を感じるのである。 ハビリテーションと環境整備が必要であ 現行の診療報酬で退院を誘導する

て盛り上がってしまった。 れてない」と2人の認識と意見が一致し で、「わが国としては四半世紀、 は数カ所の地方自治体に見られるだけ は急速に発展したとはいえ、北欧のテク ノエイドセンター(注3)のような仕組み 日本でもリハビリテーション工学分野 充実さ

認識が弱い」ということである。 用具・住環境整備を重視していない。自 力生活力を高めることの大切さについて 介護する― 障害者支援や介護保険も「すべてが、 人的介護がメインで、福祉

ス・エミュレーター(注4)を操作して絵 ティックをくわえ、キーボード・マウ を作ってパソコンの勉強会を始めた。ス は手始めに岐阜県で、頸髄損傷者連絡会 昭和から平成に向かうころ、上村さん 就労にパソコン活用を

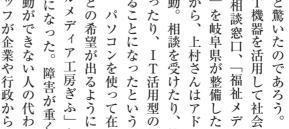
を書き、冊子「夢旅人」を作った。「よ

チャルメディア工房ぎふの理事長上村数洋さん

立ち上げることになった。障害が重く、 で仕事をしたいとの希望が出るようにな 器を試してもらったり、IT活用型の社 である。当然ながら、上村さんはアドバ 加できるための相談窓口、「福祉メディ ソコンなどのIT機器を活用して社会参 くることにきっと驚いたのであろう。パ がパソコンを活用して、情報発信をして 自力では営業活動ができない人の代わり アステーション」を岐阜県が整備したの 会参加を模索することになったという。 イザーとして活動。相談を受けたり、機 98年ごろから、パソコンを使って在宅 行政は「本来何にもできない人たち 「バーチャルメディア工房ぎふ」を



ステップワーク中の上村さん(1990年頃)



るぞ」と情報を発信し続けたのである。 その県では、こんな障害者支援をしてい



「バーチャルメディア工房ぎふ」 のオフィス

操作技能)の習得を目的とする研修も実 表計算などのアプリケーションソフトの ネットなどの基礎知識およびワープロ、 なるIT活用能力(パソコン、インター 力に応じて配分する仕組みで運用してい めて納品する。そして、その対価を労働 頼する。でき上がったものを一つにまと

障害者が在宅で業務を行う際に必要と

事を受け、仕事能力に合わせ、

配分、

依

施

アシストしている。

ち 関する事業を行い、 と経済的自立・就労の機会創出の支援に 職や終日の勤務が困難な人たちに対して 身体の障害などにより、 2004年にはNPO法人となり 己実現の可能性の拡大、共生社会の実 主としてITを活用して、 互いの個性と人格を尊重しあい、 障害などのある人た 通勤を伴う就 社会参加



中部のITビジネスネットワークの拠点として設立されたソフトピアジャパンの7階にある



国立吉備高原職業リハビリテーションセンターで訓練を受けた 松岡伸仁さん(38歳)

た先進情報産業団地で、

関係技術者は2

大垣市に整備し

岐阜県が90年代に、



パソコンを駆使して仕事をする大石武司さん (35歳)

がよく取れている証拠だろう。

県など行政機関とのコミュニケーショ

十人余が働いているという。上村さんと

当な思いを持って上村さんの取組みに参 宅就労している松岡伸仁さん(38歳)、 の接点、 るのか。 きるようになったこと」だ。そして、「し ずつ前向きに自らを見つめ直すことがで 加したこと」、「まだ不安も多いが、少し れた。彼らが口をそろえて言うのは、「相 (33歳) 吉田正和さん(20歳)、 っかり働く場を確保していきたい」とい 村さんの活動が今、 の3名のワーカーが集まってく まさに重度障害者の在宅就労と 可能性を探しているからだ。 なぜ必要とされ 大石武司さん 在

は入院期間短縮ばかりにとらわれ、 と、「最近のわが国の診療報酬システム かし、 彼らのような障害者に出会う IJ

ほどのIT関連企業が集結しているソフ

上村さんたちの活動拠点は、

 $\begin{array}{c} 1 \\ 7 \\ 0 \end{array}$

トピアジャパンのセンタービル7階にあ

活動を、

積極的に実施できるようにした

現に寄与することを目的とする」という



上村理事長に話を聞く齊場編集委員

会復 確に示し 短くなっているかもしれないが、 今の仕組みでは、 かに、 も含めて大切になっているのだろ への道標は社会システム的に、 「村さんのような取組みが、 屻 政府の狙い通りに入院期間 れていないかも知れない。 重度の障害者の社 その反 明 そ

免許すら持てないこともある。

ない状況で、

自動車運転免許も取れる能

があっても、

よほどの努力がなけ

れば

さんからの「結婚・就職しろ」というプ ッシャーは「きつ過ぎる~」 結婚をした者もいるとのことだ。 3人とも独身だが、 笑顔を見せてくれた。 先輩には一般就労 と言いな 上村

告書の中の「求められる人材」(図1)、「職 報告書としてまとめられている。 域に関する調査研究」受託につながり、 省2009年度障害者保健福祉推進事 一障害者の在宅就業を活用した新たな ような上村さんの活動は、 厚生労

> 求められる人材 図]

専門職群との関係も薄く情報も得ら

ショ

ン体制では、

確実な情報や生活環境

のような次々と手渡しするリハビリテー

が結構ある。

高い能力があっても、

まではないか」という疑問を感じること 境整備の準備や心の準備すらできない ビリテーションが不十

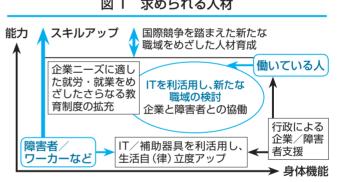
分であったり、

環

0)

準備すらできないままでの退院になる

ことも多いようだ。



障害当事者は引き続き変革を求めると同時に、保護的環境から抜け出 すために自らの目的を確保し、学ぶべきことを見つけ出す意気込みと、 幅の広い対応能力を身につける必要がある。

業人に求められるもの」 (図 2 を引

用

るものは何かをまとめている。 強く指摘している。 広い対応能力を身につける必要があると 協働・支援関係も明確にしている。 きことを見つけ出す意気込みと、 図2では、 図1では、 職業人として求めら 自らの目的を明確化、 さらに企業と行政と れて 幅

ている。また、 当事者は、 アップしていく必要があることを述べ 「求められる人材」 社会や企業の 国際的に対応できる視野 として、 求めて スキ いる

ていることを、

ぜひ知って欲し

の提言も明快である。

ル

を確保することで、「自信」と「誇 必要だと主張している。 ストできる社会制度・システムの確立 に目が向けられるべきで、その点をアシ と生活を抱え、 を持つべきだという障害者への注文と めに努力する人」など、いわゆる「努力」 ことができる障害者は数多く存在 「重度の障害を抱えながらも働くた 「就労への意欲を持つ人」、 「輝き」、そして大きく社会に 働く必要に迫られている |働く||働く場 ŋ

図 2 職業人に求められるもの 感性の豊かさ・共感性 職業人としての 意識・態度 就労における 問題意識

就労に必要な知識・技術課題を解決する力

重度の障害をもっても、本人の意志・意欲と能力を最大限に発揮し 社会や企業の求める知識や技能・技術を身につけ、 け身的考え方から一歩も二歩も踏み出し、当事者自ら社会や企業の「求 めている人材」「求められる人材」としてスキルアップしていく必要がある。(略) これからは障害者だからこそ国際的立場に立ち、広い 視野から物事をとらえ、発言できるようにならなくてはいけない。





仕事のストレス解消と余暇活動の一環として、ザ・オンリーワンス を結成して音楽活動も(写真提供:バーチャルメディア工房ぎふ)

取材を振り返って

実現しない。当時者の持つ能力を引き出

意欲的に自力生活力アップに取り組

に「就労支援」と題目を唱えることでは

こからきているのだろうか。

就労は、 意欲は、

سلح

上村さんの先見的な活動、

むことを、

具体的に可能とする社会づく

と会うことで確認したのだろう。 さを感じ、生活意欲すらなくす傾向を持 意欲も高いようだった。 彼らは、 つと、どちらかといえば自らの能力の弱 :進につながることを、改めて上村さん |戦と自力生活意欲を持つことが力強 やすい。そんな時こそ逃げることなく、 しかし、さすが上村さんの周りにいる 在宅就労して社会復帰を目指す 重度の障害を持

しろと言われても、 北・関東の災害記事が載っていた。 飛び乗った。売店で買った新聞には、 味噌カツ弁当を抱えて博多行のぞみ号に 取材を終えて名古屋駅に戻り、 あの津波では私は逃 故郷 避難

> げられない。そんな思いが心を巡る。 難所暮らしも、 大きすぎる。 私の身体機能では負担 避 が

まま博多に着いた。 を思いつつ、なんとなく弁当を開けない が痛む。 味噌カツ弁当を渡し、助手席に乗り込み、 って気が重い。 鳥栖駅で下車する。 笑顔に少しホッとしつつ、そのままの 東日本大震災の現地からの報道には 被災された高齢者や障害者の 車で迎えに来てくれた妻 いつもの取材後と違 乗り換えて15分、 新 方

ニーズに対応するコンピュータと組み合わせたも複数システムをコントロールするが、さまざまな ずかな随意機能でセンサーやスイッチを作動させ、ことを可能にするのが、環境制御装置である。わ のが主流になっている。 身の回りにあるベッドや電化製品などを利用する **注2)環境制御装置=自立生活を送る上にお** むサービス全体を表現していると考えられている。 に即した処方、適合や利用のための訓練などを含 るべきものは機器のみではなく、使用者のニーズにシステム」と定義している。障害者に提供され の「障害者用機器支援法」であろう。「障害者の身体 注1)支援技術(Assistive Techno gy) =この概念の公式使用は88年アメリ 増進、改善するための機器類ならび いて、

する。

み出す努力が不可欠である」とよく口

方法を使ってでもその能力を高める、

生

就労能力が足りないとすれば、どんな

て自ら動き出すことが大切である」、

_ も

なに重い障害を持っても、

が基本中の基本となる。

私も常に、「ど 目標を定め

(注3) テクノエイドセンター=スウェーデンやデ クリックすることで、キーボード操作とマウスポ 手が不自由でもペンでタブレット上の特定箇所を タブレット方式での入力装置 (注4) キーボード・マウス・エミュレータ=小 も福祉用具は、原則的に無料で支給される。 を作業療法士などの専門職が携わっている。 配送・設置、製品管理、洗浄、補修すべての工程 センターのサービスとは、用具選定(製作を含む)、 暮らすことへの支援を実現する上でも活用される。 ンマークの福祉用具サービスは、住みなれた町で インター操作などパソコンの基本操作を可 (畠山氏らの (開発)、 しか

2011年6月号掲載、 内容は当時のまま)



知的障害者33人がつくる学校給食1日880食製造の秘密

---C·ネットふくい丸岡南中事業所--

本誌編集委員 みなと障がい者福祉事業団 事務局長 大森八惠子

社会福祉法人コミュニティーネットワークふくい(C・ネットふくい)

〒918-8034 福井県福井市南居町81-1-31 TEL 0776-33-8343 FAX 0776-33-8351

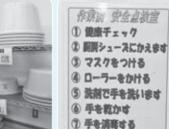












® 最終直接を受ける

編集委員から

福井県のC・ネットふくい丸岡南中事業所の給食事業を取材しました。そこには元丸岡町長の林田さんとC・ネットふくい専務理事、松岡さんの熱い思いがありました。事業にあたって、行政(特に財政)がいうのは、「失敗したらどうする?」です。しかし松永さんは、「失敗することはない。成功するまでするから」と言います。規模は違いますが、事業をしている私にはガツンと頭を殴られた思いがしました。









POINT

- ① ルールとマニュアルで指示な く作業
- ② 訓練で衛生管理や技術を磨く
- ③ 冷却調理で効率アップ



市丸岡町に向かっていました。2007 ふるっていた9月5日、私は福井県坂井

台風が和歌山県、

奈良県方面で猛威を

就労継続A型事業所の社員として働いて い丸岡南 ふくい)に給食を委託、C・ネットふく 南中学校は、 丸岡南中学校を見学するためです。 ーネットワークふくい(以下C・ネット (平成19)年に開校した福井県坂井市立 :中事業所の知的障害者33人が、 社会福祉法人コミュニティ 丸岡

します。 丸岡南中事業所に絞って紹介することに ていますので、 ときにC・ネットふくい全体が紹介され 年と2005年に取り上げました。この C・ネットふくいは、 今回はC・ネットふくい 本誌で2000

カフェテリア形式の給き 設時からの

テリア形式のランチルームで配膳を行 毎日2種類のメニューを用意し、 べたい食事を選ぶ方式です。 給食は、2種類のメニューから自分の食 ばなりません。おまけに丸岡南中学校の 体制、衛生面など、厳格に管理しなけれ 食事の提供、食材などの厳しいチェック 学校給食は、 時間厳守、 一度に多くの 給食業者は カフェ

社会事業大学出身で県の児童相談所に勤 中学校を建てることになっていました。 この給食方式の仕掛け人の林田恒正さ が丸岡町の町長になったとき、

り、 福祉に対す 務経験があ 教育と

てい ろと模索し く、いろい る思いは並 大抵ではな に、「登校 まず第 まし

> とができるカフェテリア形式のランチル そして400人の生徒が一堂に会するこ けにする、授業は教科選択方式にする、 できること・選択できること」にこだわ すこと。第二に「みんなで楽しく食事が 式の給食でした。 ンペで選び、教室はホームルームの場だ っていました。校舎の建築デザインをコ ームと、2種類のメニューからの選択方

ウンターをはさんで、 いたので、とても残念でした。 障害のある社員との交流を楽しみにして 風景を見ることができませんでした。カ いて、カフェテリア形式のランチタイム 育祭が延期になり、 訪ねた日は、 あいにく台風の影響で体 給食が休みになって 中学生たちと知的

用意したものです。 ぐ前にあります。ここの土地は丸岡町が かいました。事業所は丸岡南中学校のす めC・ネットふくい丸岡南中事業所に向 厨房などを見せていただくた

指示なしでてきぱきと自分の役割を理解

事業所では、 つ。一人ひとりが職員のチェックを受け な声で「おはようございます」とあいさ 者)がユニホームに着替えて並び、大き 朝8時半。 両手を前に出し、職員は声掛けを C・ネットふくい丸岡南中 出勤してきた社員 (障害



・ネットふくい専務理事の松永正昭さん



元丸岡町長の林田恒正さん (現NPO法人福祉ネットこ う

めのない学 を目指



			10
従事者 5月 4日 株 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	作業場:セ:		記入者(
	10/8		(F)

ニンジンを洗って惣菜用に切っている

健康、身だしなみのチェック

生の野菜の端を検食用にラップしてい

所から移動してきて2年になります。職 る嶋崎まさおさんは、就労移行支援事業



できぱきと食材を処理する佐々木かずえさん

クとブルーは社員、ベージュは職員です。 見分けられるようになっています。ピン の持ち場につきます。 エックを受けた社員は、 しながら爪や顔色などを確認します。 社員と職員の区別は、 エプロンの色で 厨房のそれぞれ

を見ながら下処理をします。 Ŕ 薄くスライスしています。彼女 ねぎの薄切りを透き通るほどに 代さん。 の社員です。入社4年の源氏佳 の人がいました。切るのが専門 帽子をつけて手洗いをし、クリ 入ります。中に黒い布エプロン ーンルームを通って下処理室に 壁に貼ってあるマニュアル ポテトサラダに使う玉

色分けがなかったら職員と思うほどの包 ときから5年働いています。エプロンの のは佐々木かずえさん。事業所ができた

ていきます。下処理をしたもの けを細かく刻む人など、それぞ ってサラダ用に刻む人、しいた 決まった色のザルやボウルに入れ、 の自分の仕事を確実にこなし ひじきを洗う人、小松菜を洗

庫で保管します。

付けられ、 幸さん。キュウリの酢のものの盛付けを ジャガイモの味噌煮を盛り付ける深本美 の指定のところに盛り付けていきます。 している黒川亮さん。それぞれが弁当箱 人たちがいます。決して広くない部屋で 隣の部屋では弁当の盛付けをしている 焼き魚や揚げものなどが盛り できたものから順次出荷して

員の指示なしで、壁に貼ってあ 行動です。 るマニュアルを見ながら素早い

下処理室に入るために白衣



下処理、調理と、自分の仕事を確実に進める



弁当の盛付け作業

社員は1年かけて訓練1日880食製造

調理方式に秘密があるのです。 調理方式に秘密があるのです。 ここでは丸岡南中学校の給食450 は、鳴鹿小学校に160食の提供のほか をですから、これだけの量を作るには計画 製造しています。さほど広くない作業室 といます。さほど広くない作業室 をすから、これだけの量を作るには計画 のに行わないとうまくいきません。実は、

弁当の配達、

法人内給食の供給、また最

初から、生活協同組合、県庁、企業への

金を出して雇用契約を結ぶ必要がありまない小規模なA型ですが、社員に最低賃くい丸岡南中事業所とは比べものになら事業所を運営しています。C・ネットふ事者の所属する法人でも就労継続A型

努力をしているのです。

受けながら、売上げを伸ばすために日々近では土曜・日曜の行楽弁当なども引き



丸岡南中事業所職員の嶋崎依都子さん

は、相当の投資が必要です。ですから当は違いはないと思います。

C・ネットふくい丸岡南中事業所の業務である学校給食の事業は、経営的には強いはないと思います。

「全員が最初からできたわけではありません。社員たちの多くは地域の作業所出身で、調理の経験のない人たちがほとんどでした。包丁を使ったことのない人か多かったです。訓練期間を設けて手探が多かったです。訓練期間を設けて手探が多かったです。訓練期間をかけました」と、職員の嶋崎依都子さんは話します。事業開始の1年前からプロジェクトチームを結成し、衛生管理や調理の訓練を行ってきたそうです。

クックチル方式 調理の秘密兵器

熱処理)はまだ見ていません。これで給見ることができましたが、調理自体(加見学のなかで下処理と盛付けの様子は

たのかと疑問が出てきます。ていたものはどこで味付けなどをしてい食時間に間に合うのか、さっき盛付けし

病院で知的障害者が給食づくりに従事し 事業所と中学校が隣接しているので、 11300食以上の昼食を提供できるシステムとはどういったものなのでしょ う。社員や職員の出勤時間は8時半です。 意外でした。もっと早い時間に出勤する のだと思っていたので驚きました。 林田さんは町長になって、浜松の聖隷

永専務理事に働きかけました。 水方式に注目し、C・ネットふくいの松 そこで使われていた給食設備のクックチ ているのを視察したことがありました。 病院で知的障害者が給食づくりに従事し が出さんは町長になって、浜松の聖隷

このクックチル方式は、食材を加熱処理後一定の温度まで急速冷却し、細菌の 繋殖を抑えて保存、提供する直前に再加 熱する調理方法です。おいしく、安全に 食事を提供できるシステムとして、多く の外食産業で採用されているシステム で、前日調理が可能なので早朝に出勤す る必要はありません。前日の調理を事業 所のセントラルキッチンで、当日の調理 を中学校内給食調理室のサテライトキッ チンで行います。この当日調理を行って いる時間帯に事業所内の厨房では、翌日 の給食の下処理・加熱調理が行われてい るのです。



地元自治体と連携してクックチル方式を 切られ、 く弁当の配達を行っています。 全国で初めて導入し、学校給食だけでな セップ=危害分析重要管理点)を採用、 ています。この管理体制はHACCP(ハ ト・容器洗浄室など作業工程ごとに仕 高度な衛生管理体制が整備され

決まっています。 所に器具などを納め、 くりにもつながっています。 ています。 を取得し、 井県版の食品衛生管理プログラムの認証 さらに2008 (平成20) 安全で働きやすい快適な職場づ 安全・安心な食の提供に努め これらの安心・安全な設備・ 社員の立ち位置も 決まった場 年には、

マニュアルに沿った作業工程、

注意事

本日の給食 ことが、その表情からうかがえま 役割を果たし、力を発揮している 自分の役割を担うことが重要で かな手順が決まっていて、忠実に とができるようになっています。 に迷うことなく作業に従事するこ あるマニュアルを見ながら、 るので、一人ひとりが壁に貼って 項の表示などルールが決まってい 例えば、調理器具の洗浄にも細 社員がそれぞれの場で自分の 判断

厶

料の検収・下処理室、

加熱処理室、

盛付け・仕分け室、器具洗浄室、

事業所内のセントラルキッチンは、

させていただきました。 いますので、 域の鳴鹿小学校にも給食の提供をして C・ネットふくい丸岡南中事業所では 鳴鹿小学校への配達に同行

地

も届けます。ここの給食室では加熱は行 ある生徒さん用にアレルギー対応の食材 冷たいものは冷たく、 食室に届けます。 ラルキッチンで行い、 と変わらず、調理までを事業所のセント 鳴鹿小学校の給食は、 温かいものは温かく、 またアレルギーの 決まった時間に給 これまでの方法



します。

鳴鹿小学校へ給食の配達

が取りに来て、 給食当番の生徒 す。そして手際 と食器を届けま 数の保温鍋など 授業が終わるこ 教室で盛付けを せていきます。 よくワゴンに載 教室と同じ 午前中の

鍋類を事業所に持ち帰って洗浄・消毒し 終わると食器が給食室に戻ってきます。 見ることはできませんでしたが、食事が のシャーベットです。教室の給食風景を 焼煮、納豆、海苔酢あえ、デザートに桃 社員たちは給食室の清掃をして、 鳴鹿小学校の当日のメニューは、 すき





坂井市立丸岡南中学校

丸岡南中学校のランチルーム

がないということです。 ているそうです。ちなみに給食費の未納

丸岡南中学校のカフェテリア形式の給

きかったです」と職員の嶋崎さん。 いきました。もちろん学校側の協力も大 こに生徒会の提案が加わり、改善されて 授業に影響が出たこともありました。そ しかし、最初は失敗もあったようです。 最初は時間内に配膳できず、 午後の

してくれました。

そこはとてもモダンで、木がふんだん

カフェテリア形式のランチルームを案内 が、C・ネットふくいの松永専務理事が 食の現場を見ることはできませんでした

毎日が分刻みでの緊張の連続で、給食5 のころには片づけも開始します。 初の生徒が来て30分ほどで配膳完了。 分前にはカウンター前でスタンバイ、最 一々社員と職員の奮闘が続いています。 今は「完全な給食サービス」を目指し、

に2人の立役者がい

南中学校に転校を希望する人が増えてき 思いが詰まっています。いまでは、丸岡 生徒さんは幸せだと思いました。

この学校には元丸岡町長の林田さんの

んな素敵なランチルームで昼食をとれる 校の中には行き止まりがありません。こ 術館のよう。不思議なことに、この中学 に使われた明るい建物でした。まるで美

日

きました。 さんと、C・ネットふくいの松永正昭専 みの親ともいえる元丸岡町長の林田恒正 務理事の熱い思いをお聞きすることがで C・ネットふくい丸岡南中事業所の生

思いを語ってくださいました。 ょう。林田さんが学校給食に対する熱い 晴らしい事業の実現につながったのでし たとき、この事業に着手、それまでの思 永専務理事が手を組んだことが、この素 いを実現したのです。この林田さんと松 案事項でした。林田さんが町長に就任し 丸岡町では、 中学校の新設が長年の縣

> の承諾を得るこ が、教育委員会 編成したかった です。本当は各 ないということ 教科も能力別に 集団を固定化し 「私の理想は、

当たらないこと 車置き場は雨が べること、自転 とができません など、やりたい 立だけでなく選 ひとつの献

ことがたくさんありました。

さんです。給食事業にC・ネットふくい するかが重要なのです。ガードの固い教 が大事です。チャンスがきたらどう活用 るのでなく、何をやりたいかということ 事業だと思います。予算を事業に合わせ が参入したことで、残飯がなくなってき たことを、チャンスととらえたのが松永 たことも、とても大きいです」 育委員会がこのカフェテリア形式を認め 私は、予算をうまく活用していくのが

松永専務理事(右)と 元丸岡町長の林田さん C・ネットふくいの松永専務理事(右)



(2011年11月号掲載、内容は当時のまま)

した。

働くことができる好例だと改めて感じま では、障害をもつ人も同じように社会で

徹底した安全管理体制に基づいた職場



沖縄・宮古島 南の島で就労の基礎づくり

伊志嶺理事長は走り続ける

本誌編集委員 山陽新聞社社会事業団 専務理事 阪本文雄









社会福祉法人みやこ福祉会 みやこ学園

〒906-0013 沖縄県宮古島市平良字下里3107-243 TEL 0980-73-7770 FAX 0980-74-2338 障害者就業・生活支援センター みやこ

TEL 0980-79-0451 FAX 0980-75-3450

編集委員から

沖縄の青い海は美しかった。障害を持つ人たちに就労の場を――と頑張るみやこ福祉会の人たちの心は燃えていた。働く場が限られる離島。その悪条件に負けず、諦めず、粘り強く、取り組んでいた。ノドをこがすように熱かった泡盛のように。兄弟姉妹の会の設立、自宅での福祉作業所の開設、社会福祉法人の申請、念願だった知的障害者の通所授産施設の開設、パン工房、野菜ランドと相次いで働く場を作り、グループホーム、就業・生活支援センターと1つのラインができた。トップランナー伊志嶺理事長の奮闘の軌跡をたどる。



POINT

- ① 地域で働き暮らすために知的障害者 の兄弟姉妹の会を母体に設立
- ② ものづくりのプロをめざす
- ③ 自立支援法に合わせ就労支援体制を 整備



伊志嶺博司理事長

働く場の確保は大きな努力がいる。

小さ

大きな企業もなく、

障害のある人たちの

「人口5万5千人。沖縄本島から遠く、



社会福祉法人みやこ福祉会 みやこ学園

間

の木々、 が見え、宮古島に着いた。道路の分離帯 南国ムードを醸し出す。 にヤシの木が並び、ガジュマル、 からエメラルドグリーンの海、 那覇から飛行機を乗り継いで45分、 赤いハイビスカスなどの花々が デイゴ 緑の島 雲

会の伊志嶺博司理事長は車の中で早速話 くてもいろんな機能、 し出した。 迎えてくれた社会福祉法人みやこ福祉 自己完結型にする必要がある」 施設をこの島内に

就労継続支援B型事業(20 業(34人)、分場のパン工房アダナスは 事業 (定員6人)、就労継続支援B型事 に移行した。みやこ学園は就労移行支援 認可され、発足し、今年から新事業体系 みやこ福祉会は平成13 (2001) 年

続支援A型事業所(16人)、 野菜ランドみやこは就労継 ラダほうれん草を生産する 用グループホームみやこは 支援事業所みやこ、女性専 人)、宮古島市委託の相談 同生活援助 (10人)、サ

> 障害者就業・生活支援センターみやこ。 この10年間で障害者自立支援法に合わ 就労支援を柱にしたサービス体制を

づくりです。 島で生まれてよかったと実感できる環境 域で暮らす障害者を支援すること。この 私たちが目指すのは地域で働き、 それにはまず、 働く場の確 地

20年の月日が流みやこ福祉会 社会誕生までに

、続けてきた。 熱血漢の伊志嶺理事長はこの25年、 走

ŋ

応に不満があった。 で指を刺されたりした。22歳で母親が死 障害者施設の兄弟姉妹の会の結成だっ したとき、施設利用者に対する職員の対 た。 5 歳上の姉は知的障害があった。そ ため、弟が学校でいじめに遭い、 始まりは昭和61 姉が入っていた施設の運動会に参加 1 9 8 6 父親も前から不満に 年、

が世話になって 思っていた いるので何も言 障害のある娘

えない」と言う。

社会福祉法人みやこ福祉会

分場「パン工房アダナス」 グループホームみやこ

野菜ランドみやこ 障害者就業・生活支援センターみやこ

思いをぶつけた き「利用者を下 に見ている」と 会の会長宅へ行 その足で親の

が、「親の会で は言えない」と。 知的障害者通所授産施設みやこ学園

でいった。 ち上げ、事務局長になった。サラリーマ 和62年に宮古地区知的障害者育成会を立 になった。 ンだったが、 転してドライブにみんなを連れて行っ それではと、兄弟姉妹の会をつくり会長 者育成会の黒潮武秀会長と知り合い、 た。土曜、 活動を通して、 同じ年代の職員とは口論にもなっ 毎月、 日曜日はバスを借り、 障害者問題にどんどん進ん 職員と処遇改善を話し 当時沖縄県知的障害 自ら運 昭

成育、 めた。在宅者5人とともに種まき、発芽、 の人たちに働く場を」と考え、会社を28 就労への理解はまだ低く、福祉施設も少 歳で退社し、自分の農地でネギ栽培を始 なく、在宅者が増える一方だった。「こ 肢は、就労、施設入所、在宅などだったが、 当時、島内では養護学校卒業後の選択 収穫、出荷に取り組んだ。汗を流



兄弟姉妹の会の結成から始まっ た「みやこ福祉会」





取り組んだ。 て立ち上げ、 場を利用して福祉作業所を宮古島で初め たい在宅者が増え、平成8年、果物集荷 す若者の笑顔が励みだった。さらに働き

菓子の袋詰め、

園芸などに

平成22年5月にオープンした「野菜ランドみ 1日に、サラダほうれん草2800袋を出荷する

うと決意。11年から、 の会が母体になり、 かみあって平成13年、 くる計画がたまたまあり、それとうまく 所更生施設しかなく、 にも頼まなかったが、 立申請を繰り返した。 た。 いと沖縄県に申し入れたが、 「社会福祉法人でない」という理由だっ の場として通所授産施設を宮古島につ 宮古島空港に四季の花々の植栽をした そのころには18人の若者を抱えてい 無認可の限界を知り、 みやこ福祉会が誕生 当時宮古島には入 親の会、兄弟姉妹 県としても日中活 政治に無縁、 社会福祉法人の設 施設をつくろ 断られた。 議員

とになる。 が施設長と理事長を兼務するこ 議会事務局長に就任、 42歳になっていた。2年後、松 長になった。22歳から雌伏20年、 志嶺氏は理事、 仲間の松川英世氏が理事長、伊 理事長が宮古島市社会福祉協 兄弟姉妹の会結成当初からの みやこ学園施設 伊志嶺氏

近くの主婦らのパート6人、20~50代の ンドみやこ」を訪ねた。女性従業員6人、 人たちが作業台に並んだサラダほうれん 平成22年5月にオープンした「野菜ラ

黒沢由香生活指導員 強になっています」 らないうちに社会勉 との共同作業も、 います。地域の方々 をするなど工夫して たくさん進める競争 作業ですから、早く 生活指導員は「単純 していた。黒沢由香

草の下葉取り作業を

図入りで説明し やこ」と表示、 野菜ランド み 裏には食べ方が

男性従業員10人 度。サラダほう と、気温35~40 ルハウスに入る れん草の緑色が 面に広がる。 鉄骨のビニー



「仕事は楽しい」と話す与那覇淳子さん

与那覇淳子さん

(52 歳)

は

れると歓声があがるという楽しい職場

クエスト曲が放送さ きどき自分たちのリ ラジオが流れ、

収穫したほうれん草の下葉を取って出荷準備



松川寿職業指導員の指示で 作業を進める友利隆二さん

3~4本を一つ 袋には

「沖縄

が楽しいです」と言う。

て休みの日は買い物に出かけます。

毎日

ームから通勤しています。

給料は貯金し 一グループホ

にして計量し袋詰めする。

県宮古島産 水耕栽培 サラダほうれん草



テキパキと包装作業をする宇座美智枝さん



平成16年に開店した「パン工房アダナス」

品を生産しようと毎日、 た目などを大事にし、 見学、研修し、栽培技術を身に付けた。「新 を水耕栽培する富山県の野菜ランド立山 という松川指導員は、サラダほうれん草 した」とほほ笑む。 (宇治悦子社長)や鳥取県の社会福祉法 ドラムをたたくミュージシャンだった (岸本毅施設長)で施設を 安定した品質の食 緑のヘルシーな見 一生懸命です」。

がよく売れます。月給は1万円ちょっと。

みんなと話せ

るし、ここは楽しい」。 もう少しあればと思うが、 美智枝さん(50歳)

は「クルミレーズン

事



友利聡分場長

作班も知恵を絞っている。伊志嶺理事長

込み中だ。地元宮古テレビに流すCM制

2500袋は沖縄本島だったが、空輸費 軒のセールス先をリストアップして売り ることにした。食堂、居酒屋まで800 がかかり梱包費もいる。地元で大半を売 収益性を高めようと新しい販売展開を打 学校給食センター、保育園などが得意先。 ケット、宮古島市のホテル、レストラン、 確保している。沖縄本島のスーパーマー するのが私の仕事」と話す。 役になり、職場全体がうまくいくように 害者の特性を知らない指導員とのパイプ 出した。これまで2800袋のうち ・の関心を高め、 日2800袋を出荷している。 現在、年間4500万円の売り上げを 全体をまとめるのは宮平浩賢所長。「仕 同僚との人間関係や障



です。ここへ来るまでは実家の農業を手

は収穫した後、ベンチを水洗いする担当 用した。友利隆二さん(49歳)は、「私 従業員は20~50代で、ハローワークの紹 指導員の指示で小さな苗を植えていた。

作業能力をみる試験をして採

伝っていました。月給8万3千円、

びっくりしていました。

友だちができま

松川元理事長もパン工房でお買いもの

男性8人が成型、 派ベー クルミレーズン、ごまおさつ、チーズコ ジャムパン、メロンパン、サラダパン、 ナスは、平成16年に開店した。 あんぱん、 売に頑張っている。 づくりをして、2つのガス窯で焼く本格 ーンなど29種類を焼く。小麦粉から生地 会社にしよう」と先頭を走る。 もう一つの働く場であるパン工房アダ カリーだ。 焼成、包装、 10~50代の女性12人、 7年勤めている宇座 配達、販

ど配達する得意先の名が書いてあった。 に出て、 慣れてきます」。黒板には沖縄銀行、 ていくことを学ぶのが大事。 日の売り上げは9万円。 「福祉的就労になるので、 先島建設、千代田カントリーな 作業を通し、 仲間とうまくやっ 半年すれば 友利聡分場 毎日職場 住

ゆったり広さを確保した

っているが、それでは狭いし、使い勝手 リート2階建て(延394㎡)。全個室、 に開設した。敷地696㎡に鉄筋コンク 1部屋12畳。国の設置基準では6畳にな グループホームみやこは平成21年7月 は「ものづくりのプロになれ。もうかる



公園清掃作業で汗を流す みやこ学園の出向班

グループホームみやこ

当直がいて24時間体制だ。 げる。 からの融資で、 達が苦手で情緒不安定な人もおり、 神障害のある人たちは会話や気持ちの伝 れるように配慮している。 感を与え、 で月額6万円だ。 ト体制を整えた。 世話人は2人だが、 障害の重い人が10人中7人いる。 夜、 利用料は食費、 話し相手になってあげら 建設資金は金融機関 知的障害や精 利用者に安心 ここは5人。 光熱費込 サポ

きる部屋があり、 訪問で連携して心身状態を把握、 ンドみやこ、 用 日各職場、 かしています」。家族が来ても宿泊で 者が好きなように飾り付けしていま 高江洲純子主任世話人は、 ここからパン工房アダナス、 施設と連絡ノート、 みやこ学園へ通っており、 になっている。 温かみのある居住空間 「部屋は利 野菜ラ ケアに 電話、

生

た。 出向班、そして食品班があ をしている人たちに会っ 車で移動中、公園清掃作業 売の園芸班、 临 花壇の清掃、 つくる室内班、 「おっ、うちの連中です」。 菓子箱、マットなどを みやこ学園はビーズ製 手入れをする 市内の公園 草花育苗販



にした。たしかに広く、ゆったりくつろ て回った伊志嶺理事長の考えで倍の広さ

全国各地のグループホームを見

援員は 刈機のうなる音が響いていた。 で体を動かすことを学んでいます」。 分おきに水分補給しています。 除草に汗を流していた。 出向班の9人、 「みんな黙々とよくやるので、 30~40代の人たちが 小禄和則作業支 働くこと 草 30

る。

援課長は話す。 あって、 依存している部分が多いのですが、 していますが、 人ひとりの費用記録が必要になり、 ループホーム、 た新事業体系に移行して事務量が増大 現状維持が精いっぱいです。予算減も の確保も難しくなっている。 不況と行政の予算規模縮小で実習の仕 この10年、 與那城要庶務課長は、 収益を上げる授産の開拓を目指 厳しい」と瀬名波正敏支 今春から自立支援法に沿 就業・生活支援センタ パン工房、 野菜ランド、 一利用者 「行政に 予算 大変

0)

事

境は厳しい。 ク宮古の城間邦正所長は、 は 0 · 46 多くの福祉関係者の努力をいただいてい なかで宮古島は縁故採用が多く、 くは中小、 ンゴーなどの農業と、建設業、 人倍率は0・3と全国一低い。 宮古島市はサトウキビ、 資本金の大きい企業は少なく、 (平成23年3月)。 個人経営だ。 障害のある人たちの就労は 沖縄県の有効求 葉タバコ、 「全国 ハローワー 宮古島市 観光が主 雇用環 低い 多

3月)が就労している。 は305人が登録、 約1700人いる。 上46歳未満の就労年齢にあたる人たちは 精神障害者は約3千人。このうち18歳以 宮古島市の知的障害者、 1 3 0 人 ハローワーク宮古に 身体障害者、 (平成22年

支援ネットワークを宮古島市、 期職業訓練を実施。さらにこの年、 害者を対象に支援事業を開始した。 ら知的障害者の実習、 こ学園利用者はもちろん、宮古圏域の みやこ福祉会は、発足した平成13年 14年からジョブコーチを配置、 就職希望の障害者に3カ月の 就労支援に取り組 口 l み 19 ヮ

ーと事業拡大し、

事務処理は私たちで

元化しています」と言う。





・生活支援センタ

関との連携強化を目指した。

障害者の就労支援が円滑に進むよう各機 同友会宮古支部、福祉施設などで構成し、 ーク宮古、宮古島商工会議所、

中小企業

援センターみやこが開所した。 が評価され、 体で行われた。こうした実践の積み重ね の打開に向けた話し合いが福祉、 実習は受け入れるが、就職へ進まない壁 障害者就労支援連絡協議会を設置した。 は伊志嶺理事長が会長になり、 者の就労相談、職業準備支援、 平成20年からは、 職業生活支援を行う。 今春、障害者就業・生活支 沖縄県の委託で障害 実習支援、 21 年 に 経済団

事は」と話し、 所では、 できそうな仕事を一緒に探す。そして準 雇い主との連絡を密に、やりたい仕事、 適性を判断して、 求人」など。スタッフ4人は本人の能力、 活が不安定」、「いい人はいないかという がある。「働きたい」、「働いているが生 面談していた。1日約10件の訪問、 ワーカー、砂川里子就業支援ワーカーが していたが、いまは無職。どこかよい仕 の相談中だった。「不動産関係の仕事を 県合同庁舎などが並ぶ通りにある事務 20歳の女性が母親、知人と求職 神里裕丈所長兼主任支援 特別支援学校、

> 備支援、就職、定着へと支援は継続する。 活センターも沖縄本島にある南部センタ う限界がある。以前は、障害者就業・牛 のエリアだった。飛行機で行くには経 本土に比べると、宮古島には離島とい 「宮古島に開設を」と要望した当初は、 「車いすの移動などハードルがあった。

採用が色濃く、 の推進力になった。 つのラインができ、 障害者就業・生活支援センター。 パン工房、野菜ランド、グループホーム、 弟姉妹の会から作業所、 で繰り返し、やる」と伊志嶺理事長。兄 もらわないと前へ進まない。理解するま ンがうまくなりました。説明し納得して たのも熱意だった。「プレゼンテーショ さらに狭き門だった。この現状を打破し の事業所は限りがあり、地縁血縁の縁故 の次は地域。 断られた。要望を繰り返し、実績を積ん 人口30万人に1カ所という建前をたてに 石垣島と2カ所が認められた。行政 雇用を求めても狭い島内で 障害者の入り込む余地は 宮古島の障害者就労 社会福祉法人、

なる中で、障害

を働かせ動 わらない

場をつくろう」と、伊志嶺理事長は、 の目標を掲げ動き出している。キクラゲ 」、「事業所の雇用が難しいなら、 みんなの月給を平均4万円にした

設の提供を申し に宮古島市 して行い、さら 通の2社と提携 栽培を生産・ 点になる遊休施 に、その栽培拠

島。悪条件が重 縄県、そして離 ら年4回収穫で の高いこの島な 入れた。「気温 求人が少ない沖 燃える。全国 い」と使命感に 収益性は高

は終わらない。まだ走り続ける。 を心配しています」。原点から支えてき りを」と伊志嶺理事長の肩をぽん、と。 曜日に食パンを買いに来ています。障害 初代理事長だった松川さんだ。「毎週木 た人々の心は温かい。伊志嶺理事長の夢 粉にして働き、生きがいとはいえ、身体 もう一人は理事長の妻、伊志嶺貴美枝さ ン工房に立ち寄り、ゆかりの人に会った。 者の就労へ懸命に知恵を働かせ、 者が働ける環境づくりにもうひとふんば 舌労したが楽しかった。夫はいまも身を ん。「作業所のころは私も手伝いました。 土産にパンを買っていこうと帰途、パ

伊志嶺理事長の案内で、野菜ランドみや を取材する阪本文雄本誌編集委員(右)





企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」

―-埼玉トヨペットのともに働く地域づくり

本誌編集委員 埼玉県立大学教授 朝日雅也



埼玉トヨペット株式会社 CSR・環境部社会貢献課「はあとねっと輪っふる」

〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-2-1 TEL 048-859-4130 FAX 048-859-4202

株式会社ハッポーライフ彩生 (埼玉トヨペットグループ会社)

〒341-8028 埼玉県久喜市河原井町47-1 TEL 0480-29-1641 FAX 0480-29-3570

編集委員から

「一緒にいることから始まる」と言い切る埼玉トヨペットの平沼社長。「ともに関わらないとわからないですよ」と「はあとねっと輪っふる」の渡辺顧問。障害者制度改革をめぐっては、インクルーシブな(ともに生き、ともに学び、ともに働く)社会を創造していくことが強調されているが、まさに埼玉トヨペットの「はあとねっと輪っふる」の取組みは、その実践にほかならないことを感じさせられた。障害者雇用にとどまらない企業による新たな形での共生社会の探究。企業活動と社会貢献活動が切り離されることなく、ちょうど車の両輪のように動き始めたとき、その歩みは確実に加速されるのであろう。



POINT

でもある。

- -スの有効活用を契機に
- クを活用した障害者雇用
- ③ 新たな企業の社会貢献の姿



雇用するかしないかという接点だけでは 害のある人との関わりを考えたときに、 期待は大きい。しかしながら、企業と障

守に積極的に取り組むことへの関係者の はいうまでもない。そして企業が法令順 のひとつに法定雇用率の達成があること

障害者雇用において、企業が担う役割

ないか。 なく、 かめたい……そんな思いに駆られなが 用を含む企業の新たな社会貢献の姿を確 がり合いが一層求められている。 の支え合いや共通の課題に向けてのつな 北与野」駅に下り立った。 そのような社会情勢の中で、 さいたま新都市にも近いJR埼京線 もっと多様な取組みがあるのでは 特に東日本大震災以降、 障害者雇 地域で

る研究会で一緒に活動している勉強仲間 援機関、障害当事者や家族から構成され を務める埼玉県内の障害者雇用企業や支 係長。渡辺さん、轟さんは、筆者が代表 境部社会貢献課の渡辺新一顧問と轟和宏 景に、驚く人も少なくないことだろう。 自動車販売会社と車のショールームの一 部門の「はあとねっと輪っふる」の看板。 目に飛び込んでくるのが、 階がショールームとなっている。そこで 北与野駅のロータリーの近くにあり、 般的なイメージに「違い」が加わった風 埼玉トヨペット株式会社本社ビルは、 出迎えてくれたのが、同社CSR・環 同社社会貢献

> の事務室に近い商談スペースで話を聞い ム1階にある「はあとねっと輪っふる」 席する轟係長を見送った後、ショールー を快諾していただいた。外部の会議に出 いて、改めてうかがいたいという申し出 今回は「障害者が働くこと」を切り口

「はあとねっと輪っふる」

渡辺新

企業の新たな社会貢献のあり方につ

る。 っふる」の誕生は2002年にさかのぼ 4月現在)の会社だ。「はあとねっと輪 に創立、社員数1529名 埼玉トヨペット株式会社は1956年 (2011年

策を模索していたとき、街のバリアフリ ある平日のショールームの有効活用の方 示・販売している同社が、比較的余裕が 動車販売会社として福祉車両を展

> 健司主任が新たに「はあとねっと輪っふ っふる」の機関紙「かわら版」の編集に のメンバーだった、電動車いすを利用す という話を聞き、ショールームを活用す のがきっかけだった。 さん(電動車いすの利用者)と出会った る」の担当として昨年12月に就任してい 企画・運営を担当している。さらに斉木 も当たる。また、もともと営業担当だっ 名刺を作成するほか、「はあとねっと輪 る」の担当社員として採用した。神山さ る神山裕司さんを「はあとねっと輪っふ た轟係長が「はあとねっと輪っふる」の んは、得意のパソコンを駆使して社員の る構想が広がっていったという。 して情報交換ができる機会があれば… 「障害の有無にかかわらず、ともに交流 当時、 「グループでミーティングをしたくて 車いすのまま行ける場所が少ない」 OMIYAばりあフリー研究会

うかがえる。 相当の決意の上で取り組んでいることが 予算が手当てされ、総勢6名のスタッフ 部署に配属している。その人件費を考え を「車を販売することとは関係のない ねっと輪っふる」には、もちろん一定の ただけでも、自動車販売会社としては、 同社の社会貢献部門としての「はあと りあフリー研究会)の代表、傳田ひろみ

・化を推進するグループ(OMIYAば



機関紙「かわら版」



はあとねっと輪

話人会議である。 きている。 という、きわめて「自治的」な組織がで 主のイニシアチブが絶対と思いがちだ 開放して活用していく上では、 条件にある同社の本社・ショールームを 主要国道に面しているという絶好の立地 クなのが 企業の社会貢献でありながら、 さまざまな行事や活動を決めていく 毎月定期的に開催される世話人会議 「はあとねっと輪っふる」の世 新都心に近く、 当然提供 駅前で ユニー

り」と位置づけられているのだ。 祉法人の教職員も参加している。 った団体のほか、特別支援学校、 や「埼玉障害者市民ネットワーク」とい る「社団法人埼玉障害者自立生活協会_ 子ネットワーク」、障害者運動を展開す 究会」、子育て支援の「NPO法人彩の 高齢者問題に取り組む「シニアライフ研 MIYAばりあフリー研究会」をはじめ、 輪っふる」の設置のきっかけとなった「0 「埼玉トヨペットもそのメンバーのひと その世話人会議には、「はあとねっと 社会福 そして

> おり、 者との交流が図られている。 玉県蓮田市)などへの出張販売も行って 町)、中古車販売拠点の一平蓮田工房 奈配車センター でなく、 の販売を定期的に行っている。 就業を展望した農業活動も行っている。 ム」と命名し、 ま市内の農地を借りて「輪っふるファー って刈り取るなど、全社をあげての一大 し、稲刈りは社長自らがコンバインに乗 田植えのときは関係者が総出で手植えを イベントとなっている。同時に、 また、障害者の親が製造しているパン 各拠点の社員と障害者作業所利用 毎週金曜日にはグループ内の伊 障害のある人や高齢者の (埼玉県北足立郡伊奈 本社だけ さいた (埼

あとねっと輪っふる」の重要な活動とし ター利用していただく)の運営も、「は 抽選で、5台の福祉車両を3カ月間モニ 福祉車両モニターの制度(県内在住者に 活動である福祉車両の販売に関連して、 て位置づけられている。 さらには、自動車販売会社の本来的な

で講座を開講したり、ミーティングスペ 活動拠点として「はあとねっと輪っふる」 会、彩の子ネットワークなどの団体が、 ばりあフリー研究会、シニアライフ研究 世話人会のメンバーでもあるOMIYA スペースを有効活用することも多く、 スとして利用している。 各種団体が、「はあとねっと輪っふる」

ゃがいもやたまねぎの栽培を行っている。

筆者が関係を持つきっかけになった

んぼと畑を借りて、

田植え、稲刈り、

よう。農業部門では、さいたま市内の田

いくつかの取組みを部門ごとに紹介し

を動かしてもらうこともあるほどである。 をはるかにオーバーして、 は「はあとねっと輪っふる」のスペース 39回、毎回100名程度が参加する研究 ットの会議室を借りて、本年5月までに は、03年から年に3~4回、 会を開催させていただいている。ときに 「さいたま障害者就業サポート研究会 展示場の新車 埼玉トヨペ

生」には、知的障害のある人が5人、 ループ会社である、「ハッポーライフ彩 のある従業員が活躍している。また、グ ているが、ほかにも総務部門などで障害 神障害のある人が1人勤務している。 る」の従業員3名が何らかの障害を持っ 会貢献部門である「はあとねっと輪っふ タによると障害者雇用率は1・92%。 どうなのだろうか。 では、 埼玉トヨペットの障害者雇用 昨年6月1日のデー 精 社

arランド一平の店舗で洗車などの作業 加えて、埼玉トヨペットの障害者就労へ 的だ。県内・都内の特別支援学校の生徒 の多様な取組みも、 害のあるスタッフを直接雇用することに ことを支える基盤作りのひとつといえる。 障害者の就労体験、職場体験にも積極 はあとねっと輪っふる」として、 中古車販売店であるU-c 障害のある人が働く



では、 障害のある人をアル



が重くても基本的には実習を受け入れ 要な機能であり、 とはいうまでもない。 どの教育サイドとの信頼関係が大きいこ 議などを通じて培われた特別支援学校な その理念。もちろん背景には、 ないと会社側もわからない」というのが る」と渡辺顧問は強調する。 の調整も「はあとねっと輪っふる」の重 工夫を凝らしている。こうした職場実習 らうなど、実践的な職場体験となるよう ラシ配付などの実際の仕事を体験しても ルバイトとして正式に雇う。道案内やチ ントがあるときには、障害のある人をア ヨペット主催の自動車販売促進のイベ しかも「どんなに障害 「やってみ 世話人会

果が出てくるに違いない。 うな形態で働くにせよ、よいかたちで効 実感することは、学生が卒業後にどのよ 地域社会の構成員としての役割と使命を そうである。しかしながら、企業が担う 体験が待っており、 ージを膨らませてくる学生にも、 車販売会社でのインターンシップのイメ インターンシップも例外ではない。 県内の複数の大学から受け入れている 「はあとねっと輪っふる」での 最初は一様に戸惑う 新入社 自動

に同行

特に職場実習のときには、「はあとね

っと輪っふる」の担当スタッフもジョブ コーチさながら同行している。

体験の機会を提供している。また、

埼玉

勤支援を渡辺顧問が行ったことがあっ 体験だった。 問の人生では、 渡辺顧問との てしまう。勤務時間が迫る中、 のこだわりがあり、 た。ところが、 することになった知的障害のある方の通 ル会社「ハッポーライフ彩生」で実習を 後述する発泡スチロール類のリサイク "格闘"が始まる。 彼は乗車する電車に特有 全く経験したことのない 何本も電車を見送っ その彼と 渡辺顧

だこともあったそうだ。 の付き合いがなかっただけに大いに悩ん 任されたのか、それまで障害のある人と して「はあとねっと輪っふる」の仕事を **| 売一筋だった渡辺顧問。** もともと販売支店長をはじめ、 最初は、どう 自動車

遜する。 るうちに、「一緒にいなければわからな 宿などで、まさに「裸の付き合い」をす いことは言えないが…」と渡辺顧問は謙 い」という境地に達したという。 しかしながら活動を通じ、ときには合 難し

ジネスの世界を切り開いてきた厳しさ ながる」と熱く語る渡辺顧問からは、 ある人と「向き合い、体験を共有化する つけて、結局は排除してきていた障害の ことがノーマライゼーションの実現につ これまで職場がもっともらしい理由を 誰に対しても分け隔てることなく、

> ともに働き、ともに学び、ともに暮らす ふれている。 ということを目指す人間的な優しさがあ

いた後、3階にある社長室で平沼 「はあとねっと輪っふる」の活動を聞

中にも見出している。 営のみならず企業の社会貢献のあり方の に上がってきたのが「はあとねっと輪っ いめぐらしたとき、その思考の延長線上 い中でどのようなことができるのかと思 を中心とした、モノをつくる企業ではな して学び取っていくことの重要性を、 ふる」であったようだ。特に、 ども体験した平沼社長。販売とサービス る人たちも含めた2泊3日のキャンプな かつて青年会議所の活動で、 体験を通 障害のあ

を通して実感するのです」と話す。 る。これを引き合いに出して平沼社長は、 と同じ」という松下幸之助氏の名言があ 聞百見は一験にしかず』とも言える。 っていても実行しなければ知らないこと 会社も社員も『はあとねっと輪っふる』 まず体験、まず行動という基本理念を、 「『百聞は一見にしかず』というが、『百

のあり方を模索していたときに出会った 平沼社長にとっても、企業の社会貢献



「はあとねっと輪っふる」



平沼社長を取材する朝日雅也本誌編集委員 (右)

新入社員の教育においても変わらない。 験」になっているようだ。この姿勢は、 障害当事者との関わり合いが重要な

を実践しているのだ。すなわち徹底して いることによって「体感する障害者理解」 頭に置いた障害者理解ではなく、 り込まれるのである。 ではない」という活動に、 ゴムボートに乗り移れば田植えも不可能 れないが、 験自体は、 る」の活動に従事するのである。 者が目立つ。 り組む田植えの活動の写真を見ると、若 分け隔て」がないのである。 障害のある人たちと一緒に、 全員が研修で「はあとねっと輪っふ そう驚くことではないかもし 「車いすを利用している人も 埼玉トヨペットの新入社員 福祉車両販売を念 新入社員が放 一緒に 農業体

担当社員には、 輪っふる」の活動が2万部のカレンダー ダーなんて…」という声も聞かれたが 動なのだ。営業担当からは「自動車販売 カレンダーだ。すべての月めくりに出て のは、2008年のお得意様用の同社の っさいない」ときっぱり。さらに圧巻な 沼社長は「『はあとねっと輪っふる』の う?」と聞かれることもあるという。平 自 こうした埼玉トヨペットの取組みに 沼社長の決意は固く、 :動車の販売につなげたいのでしょ 「はあとねっと輪っふる」の活 自動車の写真がないカレン 自動車販売のノルマはい 一はあとねっと

「埼玉トヨペット」平沼·

住

社にも近いさいたまスーパーアリーナに

町の住民の方たちが、

埼玉トヨペット本

及んだ。 タビューは予定を大幅に超える40分間に いたいとの願いにつながっている。 ころにいる社員にも同じ体験をしてもら っと輪っふる」の活動拠点から離れたと 内各地の67の支店や拠点など う平沼社長の思いは本社だけでなく、 に載って県内各地に周知されたのだ。 緒にいることから始めよう」 「はあとね とい イン 県

て直ちに被災地に届けるなど、 店舗に保存している大量のミネラルウォ ても被災地への支援が早かった。県内各 だけに、このたびの東日本大震災におい ターを、福島県のトヨペットを経由し クの良さを見せている。 こうした実践力を持つ埼玉トヨペット フットワ

また、原子力発電所近くの福島県双葉

と輪っふる」の活動の実践力を見せ付け 細かく対応することにも、 量に購入・配付している。ニーズにきめ 民のニーズの高かった「スリッパ」を大 と輪っふる」の独自の支援策として、 集団で避難した。そこでも「はあとねっ 「はあとねっ

用の現

手際よく、リサイクルラインに載せる仕 サイクル作業が行われている工場内で 業に障害のある従業員が取り組んでいた。 センターでは、納車前のグラスコーティ 離れた伊奈町にある埼玉トヨペット配車 数多く受け入れている。事務所から少し ある従業員 てもらった。同社には現在6名の障害の 顧問が運転する車で案内していただいた。 ングやアルミホイールのコーティング作 ーライフ彩生 ハッポーライフ彩生の柳正夫事業部長 埼玉トヨペットのグループ会社とし がいる。特別支援学校の職場実習も 回収された各種の発泡スチロール 平沼社長がトップを兼任するハッポ 社事務所のある発泡スチロールの 同社の障害者雇用の取組みを説明し (知的障害5名、精神障害1 (埼玉県久喜市)



精神障害者1名が



株式会社ハッポーライフ彩生

事に障害のある従業員がキビキビと取り

る」と、うれしそうに話してくれる。 おごってくれるようになった社員も には部長もどうですか』と缶コーヒーを うな体験がなかっただけ。最近は なる」と柳事業部長。「職場の社員の関 かけてていねいに教えていけば必ず力に すぐに仕事はできなくても、 理解できないのではなく、 『たま

で、 される。 が、ここにも息づいていることに気づか いう「はあとねっと輪っふる」の考え方 業務に従事している。一緒にいること トを定年退職してハッポーライフ彩生の 要」と熱く語る柳部長は、埼玉トヨペッ 「障害が重いからと決めつけるのでは かかわり合いながら理解していくと いかに企業で育てていくかが重

企業の新しい文化の創造

加するすべての人々によって形成され の試みといえる。そして、その活動は参 に学び、ともに働き、ともに暮らすため ふる」は、 と着実さを感じる。「はあとねっと輪っ 向かって伸びようとする、そんな力強さ がて根をしっかりと地におろし、 広大な大地に芽吹いた小さな植物が、や 「はあとねっと輪っふる」の歩みには、 誰もが住み慣れた地域でとも 大空に



また育てられている。 埼玉トヨペットは改めて言うまでもな 実際、

なのだ。 あり方を示し、発信する「ショールーム」 ろう。そこは、 のが埼玉トヨペットということになるだ そこに「場」と「人材」を提供している のが「はあとねっと輪っふる」であり、 新しい企業の文化を見せようとしている 見せるため」のショールームを活用して、 みに驚く方も多いという。 る」の活動を見て、 ルームの窓越しに「はあとねっと輪っふ く自動車販売会社である。 新しい企業の社会貢献の 自動車販売以外の営 いわば ショー

受けている。 む同社の社会貢献活動は、数々の表彰を 「はあとねっと輪っふる」の活動を含

「彩の国 人にやさしい建物づくり関連 18年5月26日 まちづくり賞活動部門優秀賞」(平成 協議会・第3回 彩の国 人にやさしい

ハッポ - ライフ彩生の柳正夫事業部長 「日本福祉のまちづくり学会 第10 者表彰 内閣府特命担当大臣表彰 優良 りコンテスト』優秀賞」(平成19年8 全国大会『まちづくり・ひとの輪づく 「平成19年度 バリアフリー化推進功労

会貢献活動実績企業 賞」(平成19年12月5日 平成20年度 埼玉県社会福祉大会 大会会長表彰_

社

内閣府「平成22年度 (平成20年11月26日 チャイルド・ ユ

に掲載 平成22年度 ースサポート賞_ 「障害者に係る共生社会実践活動事例 内閣府発刊 障害者白

ないかと思う。 的な評価を受けていくことになるのでは ジアップにつながるだけでなく、新しい しい価値が創造されつつあることを実感 部」、しかも「重要な部分」としての新 ての社会貢献ではなく、企業活動の「一 文化を創造し、具体的に実践してみせて 企業文化、企業活動として積極的に社会 たい。そして、その活動が企業のイメー 確実な協働が芽生えていくことを期待し ある人、企業と支援者、企業と福祉との する。その歩みの中から、企業と障害の 簡単だが、従来の「追加的」な価値とし いく。企業の社会貢献といってしまえば 自動車を販売する企業が新しい地域の

(2011年7月号掲載、内容は当時のまま)



30年間の障害者雇用の 歴史とノウハウ

-ホンダ太陽30年の集積とそれを支えるHonda-

本誌編集委員 ホンダ太陽株式会社 取締役管理本部長 樋口克己

はじめに、先の東日本大震災で被災されたみなさまへ、心よりお見舞い申し上げます。 近代日本が経験したことのないこの未曾有の災害を、 国民全員の力で乗り越えていくことを祈念いたします。

ホンダ太陽 日出工場

従業員全員集合

本田技研工業株式会社

〒107-8556 東京都港区南青山2-1-1 TEL(人事部) 03-5412-1116~7

ホンダ太陽株式会社

〒879-1505 大分県速見郡日出町川崎3968 TEL 0977-73-1414



ホンダ太陽 日出工場

編集委員から

今回は障害者雇用についての考え方 を当社の実例をあげて紹介しまし た。ここに記載されていることがす べて「正解」ではありません。これ を参考にしながら、みなさんの会社 で、自社に合ったものに加工し、自 社にあったやり方で展開していただ ければ幸いです。



ホンダ太陽 別府工場の皆さん



当たりにしたものは「障害者に保護より

陽の家」を訪れた。そこで宗

一郎が目の

て大分県別府市にある社会福祉法人「太 ソニーの創業者である井深大氏に誘われ

(昭和53)

年、

本田宗

一郎は

設者、中村裕氏の熱意と実践だった。 働く機会を!」と提唱した太陽の家の創

ー ホンダ太陽の30年間の雇用ノウハウをまとめた 「ガイドライン縮刷版 ハード編・ソフト編」

POINT

- ① 企業トップの情熱とイニシアティブが 重要
- ② 障害のある人へチャンスを与える社会 を見出す

式会社」

今回

は、

私の勤務する「ホンダ太陽株

③ 企業も本人も粘り強く挑戦を続ける

進

している企業、

用の原点は

田宗 技研工業株式会社) 当社の障害者雇用は、 一郎の 「やろう!」の一言で始まっ の創業者である本 o n d a

宗

きゃ、 とに 葉が冒頭の で働く障害のある人と接した宗一郎の言 加」は始まったばかりだった。太陽の家 の雇用の場は限られ、「障害者の社会参 当時の日本は、まだまだ障害のある人 「Hondaもこういう仕事をしな ダメなんだ!」と続いたのだ。 「やろう!」であり、 そのあ

いと悩んでいる人にぜひご覧いただきた る。これから障害者雇用に取り組もうと 蓄積してきたノウハウの一部を紹介す とから、その30年間の歴史と、 のきっかけになれば幸いだ。 少しでも障害のある人たちの雇用促 」が9月で創立30周年を迎えるこ 雇用が思うように進まな Н 過去から 本

「一人ひとりが財産です」 と語るホンダ太陽の西田晴泰社長

にホンダ太陽は設立された。翌年5月に で共有され、 特例子会社の認定を受けた。 郎 の言葉はすぐにHon 準備期間を経て1981年 d a 社内

はずだ。 値を高めることもまた経営の重要課題の されている役割を果たすことで、 されている企業」として、社会から期待 追い求めるだけではなく、 くのは当然のことだ。しかし単に収益を やサービスをつくり出し収益を上げてい 業であれ企業である以上、よりよい製品 障害者雇用は くことで、社会的な存在意義を高めてい ニシアティブ」が重要なのだ。どんな企 つまり宗一郎がそうであったように、 「企業のトップの情熱とイ 「社会に生か 企業価

> ないだろうか。 することが重要なポイントになるのでは まず経営トップ自らが関心を払い、 にいかにチャンスを与えるか」について、 そのひとつとして「障害のある人たち 判断

り出し、提供していただきたい。 る人たちへ「働くチャンスの場」 企業トップの方々にはぜひ、障害の あ

者施設ではない

割を果たしてきた。その経営について、 私は次のように考えている。 る制度で、日本の障害者雇用に大きな役 含む)の雇用と合算して雇用率を算定す | 障害者雇用を親会社(企業グループを 特例子会社制度」は、 特例子会社で

の課題や将来像などについて親会社と常 を果たすことを前提としながら、 ①特例子会社は単に親会社の雇用率達成 重要課題に取り組むことが肝要である。 に情報を共有し、一体となって経営上の 創出と拡大である。 の目的は、障害のある人の就労機会の Hondaと当社との例をあげてみる。 特例子会社が企業として自立し、 (充足)のためにあるのではない。 運営上 責任 真

②親会社やグループ各社との継続的なコ ミットメントを支える「仕組み」をつ くっている。

③特例子会社での経験やノウハウを活か 害のある人の雇用促進や啓蒙活動に役 し、親会社やグループ各社における障

日々の努力と工夫を重ねてきた。 の影響などについても情報交換に努め、 化や、このたびの大震災による経営上 ンショックのような急激な経済環境の変 といった共通の認識のもとで、 リーマ

聞く。 限の努力と工夫で切り抜けることが求め の障害のある人たちの雇用が失われたと されるのが「弱者」といわれる人たち 通常は、景気の動向に真っ先に振り回 リーマンショックのときにも、多く 親会社とともに協力しながら、最大 個々には事情や背景もあると思う

イントだと考えている。特例子会社は企 就労の場である」ということが重要なポ 特例子会社は障害者施設ではない。



筒井哲也人事部長 Honda

業である以上、環境変化に追随し、事業 そこで働く障害のある人の雇用の安定に の存続と収益体質を確保する。そして、 全力をあげなければならない。

がある」ことを肝に銘じたい。 営の基底にはまず雇用があり、 力しなければならない。「特例子会社運 営が継続できるように、必要な支援に注 きでも、特例子会社が自立し安定した経 勢ではなく、厳しい経営環境に陥ったと 一方、親会社も単に保護するという姿 企業運営

会、そこには障害者・健常者の区別はな に障害のある人が働き暮らしている社 私は、どんな企業でも組織でも当たり前 特例子会社があるのは仕方がない。だが い、これこそが「ノーマライゼーション」 本来の姿だと考えている。 日本は過渡期だから、方法論としての

特例子会社ではない雇用率達成のための

こと」を出発点として、障害のある人の 違いのある個性として認め合い尊重する の基本理念である『人間尊重』に基づき、 雇用に取り組んでいる。 無など)にかかわりなく、一人ひとりを 人の属性(国籍・性別・年齢・障害の有 親会社であるHondaでは、「会社

方と方向性について、Hondaの人事 ondaの障害者雇用に対する考え

> 部長、筒井哲也氏にうかがった。 特例子会社への期待は?

えています」 ら、企業全体として障害のある人たちの 働き方を考えていく手がかりを得なが これからの障害のある人の雇用や仕事、 そのような特例子会社の運営を通じて、 の職場』であってほしいとも思います。 恵と工夫で仕事の可能性が広がる『先進 た一人ひとりの意欲や能力に応じて、 れる職場であってほしいと思います。 就労機会の拡大に寄与していきたいと考 るのではなく、 人にとって働きがいや働く喜びが感じら 雇用率達成のために特例子会社があ 何よりもまず障害のある 知 ま

方向性は? ―Hondaの今後の障害者雇用への

まですから、多様な働く意欲に応えられ う。在宅勤務なら働ける方もいらっしゃ の職場で仕事をしたい方もいるでしょ でしょうし、健常者の中に混じって一般 りです。特例子会社で働きたい人もいる くことが今後は一層重要になると考えて るよう、多様な職場や機会を見出してい るでしょう。障害の種類や程度もさまざ のではなく、広く雇用を進めていくつも たし、今後も特例子会社での雇用に頼る 業)単体で法定雇用率を充足してきまし 「これまでもHonda(本田技研工

筒井人事部長の意見を聞き、特例子会

原点 All Hondaの雇用状況 Honda Philosophy (2011年6月1日現在) 人数:667人 人間尊重 雇用率: 2.27% 多様な個の尊重 特例子会社 ・太陽の家と連携した就労機会の提供 ・ハローワークや職業能力開発校と連携した採用活動 障害者の 特別支援学校と連携したインターンシップの受入れ 就労機会の創出と拡大 Honda各事業所 ・ 障害の有無にかかわりなく [ともに働く]機会の提供 ・障害のある人とともに働くための「雇用促進研究会」 企業の社会的責任(CSR) 法定雇用率 多様な障害者の就労機会創出への挑戦

Hondaの障害者雇用におけるこれまでの取組み

要な

のは

5

向性を示すものだろう。

用に頼り

がちな企業にとって新たな方

Η

daの考え方は、

特例子会社での

ろな人たちに働く機会を提供するという

社プラス親会社という枠の中で、

いろい

ちを中心に雇用を行ってきた。知的障害、 これまで当社は、 体的なノウハウの 経験から得た基本的な考え方や姿勢、 ホンダ太陽における30年の障害者雇用 身体障害のある人た 部を紹介する。

> はまると考えている。 て、これから記すことは身体障害の人た どを参考に取組みを勉強中だ。したがっ 未熟な面も多く、 組みに過ぎない。 精神障害の人たちの雇用はここ数年の取 :、ここ数年の当社での経験からいえば、 おむねすべての障害のある人にも当て の雇用から学んだことが中心ではある この分野ではまだまだ 他の先進企業の事例

障害のある人を雇用する会社の目的は それでは雇用に際して重要となる項 いくつかをキーワードで紹介する。

である

収益を上げるのは企業の存続には当然 であり、 ための手段となってはならないと 的」とは、 のことだが、ここでいう「人が目 て運営することを基本として いうことだ。 視点は常に 障害のある人が利益の 企業の主役は「人 「人」に置

)障害を見るな、 人を見よー

資料出所:厚生労働省障害者雇用状況報告集計結果(平成22年版)

る。

ない。 たか? の種類や程度で管理するのではな 合うことが重要である。 何ができるのか? 障害のみを理解して、 :害を理解することは重要だ がいることを忘れてはなら 一人の「人」として向かい を注視し、 その集積によ 同じ障害 何ができ そこに 障害

> って一 人ひとりの違いを見出すことが大

特別でなく普通で

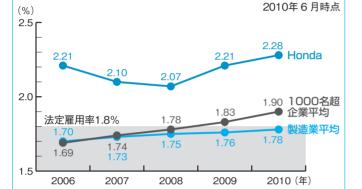
じた「自立」をともに達成するという えって彼らとの距離をつくることにな とも普通に接することだ。特別扱いが 勢が重要なのだ。 念をまず捨てること。すべての基本は 障害者イコール特別な人という既成 障害のある人はかわいそうな人 企業として成立しない。 障害に応

いろいろな人がいてこそ健全。 は不健全 画 化

するには、 術につながっていく。 ら生まれる発想があり、 もいろいろな人がいるからこそ、 だけでは、 人の存在が欠かせない。 社会はいろいろな人で構成され 特定の人たちのみの社会構成や発想 障害のある人を含めた多様 真の共生は難しくなる。 企業の強さを証 それが製品や技 そこか 企業 7 明

自立とは共生の場の中にある

在を認めることが基本となる。 求めるには、「一人の仲間としてその きていけず、社会とのかかわり合いのな 認め合うこと」から始めよう。 かで生きている。 ークの中で生きている。 してではなく一人の「人」としてその 人は会社を含めたさまざまなネット ワークの中に受け入れて、 障害のある人に自立を 人は一人では生 お互 障害者と を ij



Hondaの障害者雇用率

でも一人ひとりすべて違う。

機:工具を使わず簡単にクリップ付けが可能 (片手作業者や知的障害の人も)

チューブ挿入治具:エアを利用したジョイント挿入工程 (手指機能の弱い人でも簡単に)

行することが鍵となる。

CT ···On the Chance Training)

を実

人ひとりにチャンスを作り出すこと(O

を続けること。

が、会社も粘り強く見守り、本人も挑戦

が大切である。

つまりOJTに加えて一 この互いの「がまん比べ」 得意技を見出し、

繰り返しチャレンジさ

きるか」を基本とすること。それぞれの できないか」ではなく「この人は何がで

何ができるか。がまんVSがまん! 障害のある人を雇用する場合、「何

せることが重要。その間、

時間はかかる

●ただ与えることは奪うこと。すべては 自助努力がベース

らえることが就労の基本となる。 ることが正当な評価に結びつく。 の自助努力を根気強く促すこと。 つくり、チャンスを与え、後はその本人 ようとする芽をつむことになりかねな てやる!」の発想だけではその人の伸び 障害のある人に対して、 あくまでも障害者イコール労働者とと まずは彼らの活躍できる「環境」を 「何でもやっ そうす

②Face to Face・向かい合う ①一人ひとりが主役に徹すること! 眼点は以下の2点に集約される。 目線を変える」ということだ。 そして、すべてに共通していえるのは ことの大切さを認識すること! **|社における障害者雇用の基本的な着**

受け入れるときの

受け入れる際のポイントを紹介したい。 どの意見もあると思う。ここでは職場で なのか。何をしてよいかわからない」な に、「職場ではどのような心構えが必要 新たに障害のある人を受け入れるとき

)職場の人が「障害を理解する」

ことが出発点となる。 ことを把握したうえで、 物理的に不可能なことや特性上できない 理解しなければ、職場での協働は難しい。 とではない。まずは一人ひとりの障害を たが、障害を理解しなくていいというこ 障害を見るな、 人を見よ!」と書い 互いに協力する

仲間として迎える

迎えよう。 !がきた!」という認識で、全従業員で 障害者がきた! ではなく、 同じ仲

間

「何でもやってやる」の意識は捨てる

関係を保つうえで必要なことだ。 を率直に認め、共有することが継続した めつけるのではなく、「できる、できない」 入観から「これはできないだろう」と決 互いに疲れて長続きはしない。また、先 よかれと思って手助けしても、やがて

活発なコミニケーションを

分の意見や考えを述べあうことで、何を まずは彼らと「話すこと」。互いが自

> どの解決策が見えてくる 考えているか、どうすればよいのか、 な

体調を見守る

きたい。 調や気持ちの変化を見逃さないでいただ ぜひ心がけていただきたい。毎朝、 特に管理監督者のみなさんは、この点を 顔を見てあいさつを交わし、その日の体 て見守ることも重要なポイントとなる。 からないことが多々ある。 障害のある人の体調は、 体調を注意し 健常者にはわ 必ず

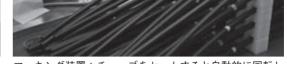
るための作業機械や機器の改造につい 程の工夫などでカバーできることも事実 ついて、障害のない人と同じようにでき だ。ここでは「効率・品質・作業性」に いことだが、その多くは工具や治具、 常者に劣る部分がある。これは仕方のな 障害のある人の作業性はどうしても健 事例を挙げて紹介したい。 工.

基本としている。機械・機器の改造で一 り過ぎない、人がモノをつくる」ことを を自動化すれば人が働く意味がなくなっ 番簡単なのは「全自動化」だが、すべて 当社での作業機械の導入や改造は、「や

モノづくりに従事し、「やりがい・働き また当社は、 障害のある人が高品質な



グリス塗布装置:刷毛による手塗り作業を解消 (セットするだけで簡単にグリス塗りが可能)



マーキング装置:チューブをセットすると自動的に回転し マーキングが可能(手の震えやアテトーゼのある人へ)

要なことだ。

・チューブ挿入治具

を出すこと!」。これも企業にとって重 は改造に際しては「お金をかけず、

知恵

るようになった(もちろん、障害のない 人など、すべての人が簡単・確実にでき 具を製作し、片手の人、手指機能の弱い った。そこでエア(空気)を利用した治 が大きく、上肢機能の弱い人はできなか イントを挿入してきたが、手指への負担 人にも大いに役立つ)。 これまで人の「手」でチューブにジョ

クリップ挿入機

ず組付けを可能にした。製作には大がか りな設備は必要なく、安価な費用で可能 使った治具の製作で、プライヤーを使わ ップをはさんで取り付けていた。 作業があるが、 ゴムチューブヘクリップを取り付ける 従来はプライヤーでクリ エアを

・マーキング装置

の人などの作業が可能となった。 マーキングができる。手の震えやアテト 定し、ワークを回転させることで確実に クをつける工程で、ペンを所定位置に固 長いチューブの定位置にインクでマー ゼ(不随意運動)のある人、脳性まひ

グリス塗布装置

行っていたが、この治具にセットすれば 以前は刷毛を使って6箇所に手塗りを

> きる。作業性の向上と品質面の向上も同 時に図られた。 6カ所同時

> にグリスを

> 塗布する

> ことがで

ベストマッチを基本としている。さらに

い」を見いだせるように、人と機械の

軽減や作業効率向上に役立っている。 でいる。これらは結果として障害のない うした工夫を「ユニバーサル化」と呼ん 実際に作業を行う人の意見を取り入れて 人たちでも大いに助かり、作業時の負担 緒になって考えることだ。当社ではこ あくまで「やってやる!」ではなく これらはほんの一部の紹介だが、 基本

成長を後押し社会人としての自立と

しすることも重要となる。それについて として、また社会人としての成長を後押 機械の工夫でできようになったら、社員 職場で受け入れ、日々の仕事も治具や 次のような考え方が必要となる。

目的を明確に

変わってくる。 ぜ」をしっかりと明示し理解させること う。単に数値目標を示して、「これをや 確にして共有すること。目的と目標は違 で、社員としての彼らの行動は明らかに っておけ!」ではなく、「何のために」、「な すべてにおいて、「何のために」を明

)人材教育は「引き出し」の発想で!

これは「教育とは引き出し」を意味す

ないだろうか。 を引き出すことが管理監督者の役割では 伸びようとする特性を持っている。 る。人は本来いろんな能力を持ち、 環境や条件を整え、後は彼らの伸びる力 要となる。彼らのもつ能力が発揮できる をどうやって引き出すかが人材教育で重 自ら

囲い込みではなく開放型へ

げていくことが大切だ。 簡単だが、人としての自立と成長には社 せない。管理するための「囲い込み」は かかわりをもつことが人の成長には欠か なく、地域や社会の中へ入って積極的に 会全体で支える仕組みをともにつくり上 組織や企業の中だけにとどまるのでは

がかかわりの原点 郎の「やろう!」

り前に障害のある人が働き暮らしていけ る社会」だと考えている。 障害者雇用のありたい姿とは、 一当た

生きる社会」を創り出すと確信している 彼らとともに挑戦し成長を続ける。その べての障害のある人にチャンスを与え、 が経つ。その間感じた最も重要なことは、 繰り返しが財産となって、真の「ともに ンジし、やってみることがスタート。す 尽きると思う。なにごともまずはチャレ 冒頭の本田宗一郎の言葉「やろう!」に 私は障害者雇用にたずさわって20年弱

(2011年9月号掲載、 内容は当時のまま

月号 項 目 〈取材先〉/【執筆者】 タイトル

2	私のひとこと	【慶應義塾大学 経済学部教授 中野泰志】節電と障害者 ――いま求められるバリアフリーへの対応
1	職 場 ル ポ	<第一生命チャレンジド株式会社> プライドを持ち、プロとして仕事をしたい
1 年	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】発達障害者の企業における就労・定着支援の現状と課題に関する基礎的研究
10	インフォメーション グ ラ ビ ア	平成23年度 第2回発達障害者就業支援セミナー/障害者職業訓練推進交流プラザのご案内/第19回職業リハビリテーション研究発表会
号	グラビア	<京丸園(静岡・浜松市)> つくる野菜はミニでも障害者雇用の夢は大きい
	編集委員が行く	【松矢勝宏】北海道・道北地域の職親会を訪ねて〈稚内市、なよろ地方、旭川市、留萌市〉
	知っておきたいことば	
9	霞が関だより	【厚生労働省 職業病認定対策室】平成22年度 精神障害などの労災補償状況について 〜労災請求件数が2年連続で過去最高〜

2	職場ルポ	●東日本大震災 <株式会社サンエイ海苔> 風評被害にめげず、相馬を復興したい!
1	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 職業センター】失語症の概要と職業センターにおける支援技法開発の取組み
1 年	NOTE	【浦和大学 総合福祉学部教授 寺島彰】視覚障害者の就労 1 ~現在とこれから~
自	インフォメーション	中央障害者雇用情報センターの就労支援機器、障害者雇用エキスパートによる相談/平成23年度 第2回職業リハビリテーション実践セミナー
号	グラビア	<真備竹林麦酒醸造所(NPO法人岡山マインド「こころ」)> 地ビールで乾杯
No.	編集委員が行く	【大森八惠子】知的障害者33人がつくる学校給食 1日880食製造の秘密 —— C・ネットふくい丸岡南中事業所——
	この人を訪ねて	特別編 国際アビリンピックを目前にして 中部電力 佐藤徹さんを偲んで
0	霞が関だより	【内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付障害者施策担当】障害者基本法の改正について

2	特集・国際アビ	特集・国際アビリンピック		
1	グラビア	第8回国際アビリンピック 大韓民国・ソウル大会 2011「世界に向けた無限の挑戦」		
1 年	ルポ	第6回国際/ ピリンピリン 八辞氏国 ンリル八会 2011 世外に同いた無限の元末		
12	インフォメーション	平成23年度「障害者週間」みんなでつくる共生社会 ~共に生き、共に考える、明日を~		
号	この人を訪ねて	<社会福祉法人はらから福祉会 理事長 武田元さん> 工賃目標7万円を掲げた「はらから福祉会」の30年		
No.	編集委員が行く	●東日本大震災 【西嶋美那子】 あのときみんなどうしていたのだろう! 一東日本大震災の恐怖のなかで、障害のある人たちは、家族の方たちは一		
1	NOTE	【視覚障害者就労生涯学習支援センター 井上英子】視覚障害者の就労 2 ~新たな職業領域(事務的職種)~		
1	霞が関だより	【内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付障害者施策担当】平成23年版「障害者白書」の概要について ①		

	2	私のひとこと	●東日本大震災【NPO法人いわき自立生活センター 理事長 長谷川秀雄】——町から次々と社会サービスが消えていった
	0 1	職 場 ル ポ	●東日本大震災 新潟沖中越地震から7年 被災地復興の秘訣を聞いた
	2	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】失語症のある高次脳機能障害者に対する就労支援のあり方に関する基礎的研究
1	Ŧ	インフォメーション	地域で行う、職業リハビリテーション研究発表会 〜農業分野における障害者の雇用〜
	į	ワークフェア特集	障害者ワークフェア 2011 in さいたま
		エッセイ	*【河村武明】「日本一無口な絵売り」のエッセイ(全4回 2012年1月号~4月号)
N	lo. 1	編集委員が行く	●東日本大震災【金子鮎子】ふるさとの恵み売る福島の障害者たち ~社会福祉法人こころん~
	1	NOTE	【東京都立文京盲学校 主任教諭 田中秀樹】視覚障害者の就労 3 ~ヘルスキーパーについて~
3	2	霞が関だより	【内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付障害者施策担当】平成23年版[障害者白書 の概要について ②

2	この人を訪ねて	<「ちづる」の映画監督 赤﨑正和さん> 言葉で伝わりにくいから、カメラを向けた
Ó	職 場 ル ポ	<株式会社松屋フーズ>「牛めし」を支える一員です!
1	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の通勤と就業環境に関する研究
年	インフォメーション	障害者助成金のご活用にあたって 障害者助成金Q&A/読者アンケートの結果をお知らせします (1)
2月号	グラビア	●東日本大震災 <岡山・平成いもの会>「被災地の障害者に元気を届けたい」
号	特集・ソーシャ	ルファーム
No.		【社会福祉法人恩賜財団 理事長 炭谷茂】日本における可能性を求めて
4		<特定非営利活動法人ぬくもり福祉会 たんぽぽ> ソーシャルファームを訪ねて
3	N O T E	【障害者雇用エキスパート 正田勇一】視覚障害者の就労 4 ~就労支援機器~
	霞が関だより	【厚生労働省 障害者雇用対策課】平成23年度 障害者雇用の集計結果 (1)

2	私のひとこと	【有限会社紀州高田果園 代表 高田智史】精神障害者の就労に向けて
1	職 場 ル ポ	<三菱商事太陽株式会社>「共生社会」を実現したい
2	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 職業センター】精神障害者の職場再適応支援プログラムにおける「怒りの感情」の学習教材について
3	知っておきたいことば インフォメーション	【障害者職業総合センター 職業センター 開発課長(就労支援技法開発担当) 加賀信寛】精神障害者保健福祉手帳
号	インフォメーション	
No.	グラビア	<アクテック株式会社(大阪・枚方市)> 精神障害者が活躍する「製造一課一係」 収益率、社内No. 1
1	公開座談会	障害者週間連続セミナー「『働く広場』公開座談会」紙上採録 精神障害者の雇用は、今 Vol.3 ~雇用事例から見る職場定着のポイントと課題~
4	霞が関だより	【厚生労働省 障害者雇用対策課】平成23年度 障害者雇用の集計結果 (2)

「働く広場」記事索引

月号		
	項 目	<取材先>/【執筆者】 タイトル
2	私のひとこと	【岐阜大学准教授、精神科医 高岡健】ひきこもりの中の発達障害
0	職場ルポ	<農事組合法人横手マッシュセンター>「安全安心・おいしいシイタケをどうぞ
1	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 社会的支援部門】障害のある労働者について長期追跡調査が始動
年	インフォメーション	【納付金部】平成23年度 障害者雇用納付金制度に基づく申告・申請が平成23年度4月1日から始まります。
年4月号(№	グラビア	
号		
No.	エッセイ	*【NPO法人マイハート・インターナショナル代表理事 熊木正則】可能性を信じて(全3回 2011年4月号~6月号)
4	特別寄稿	【法政大学名誉教授 松井亮輔】EU諸国における障害者雇用をめぐる最近の動向
0	N O T E	【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 1 免疫機能障害を知っていますか?
3	モニター募集	平成23年度 高齢・障害者雇用支援機構モニター募集案内
2	この人を訪ねて	<イラストレーター 柴本礼さん> 高次脳機能障害の夫が社会復帰
1	職場ルポ	<イオンリテール株式会社> 新生「イオン」誕生。障がい者雇用も充実へ
	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】 高次脳機能障害・発達障害のある者の職業生活における支援の必要性に応じた障害認定のあり方に関する基礎的研究
生	お 知 ら せ	東日本大震災により被災された皆様へ/平成23年度 障害者雇用職場改善好事例募集
1年5月号(№	インフォメーション	平成23年度 第1回発達障害者就業支援セミナー/平成23年度第1回職業リハビリテーション実践セミナー
号	グラビア	<デルタ航空会社(東京、成田)> 米国航空会社で進む障害者雇用
	白熱座談会	障害者雇用の変化の中で「働く広場」が果たすべきこと
4	N O T E	【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 1 免疫機能障害を知っていますか?(2)
4	霞が関だより	【厚生労働省 障害者雇用対策課/能力開発課】障害者に対する就労支援の推進 ~平成23年度障害者雇用施策関係予算のポイント~
	EX IS IN THE GO	THE
2	私のひとこと	【産業技術総合研究所 知能システム研究部門 主任研究員 谷川民生】障害のある人の自立した生活を支援するロボットとは
0	職場ルポ	<トーマツチャレンジド株式会社> 広がる発達障害者の雇用 Vol. 1 誰もが輝ける会社に
1	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】パソコンデータ入力トレーニングソフトのバージョンアップ
年	M A A T E	【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 2 職場とHIVによる免疫機能障害
直		
1年6月号(№	インフォメーション	【障害者職業総合センター 職業センター】職業センターの取組みをご紹介します
	グラビア	<南祥太さん(熊本・大津町地域包括センター)> 笑顔で迎える社会福祉士
4 0 5	編集委員が行く	<npo法人バーチャルメディア工房ぎふ> 重度障害者に働く場を ──意欲を持って挑戦する努力の大切さ──</npo法人バーチャルメディア工房ぎふ>
	霞が関だより	【厚生労働省 障害保健福祉部 企画課】平成23年度 障害保健福祉関係予算
	-01+=h-	~14-1)
2	この人を訪ねて	<株式会社新陽ランドリー 社長 加藤幹夫さん> 障害者とともに震災を乗り越える!
	職場ルポ	
1		<キハチ/昌平株式会社> 広がる発達障害者の雇用 vol.2 実を結ぶ「発達障害者の支援」
	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて
车	研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す
年フ月	研究開発レポート インフォメーション	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】 「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」
1年7月号	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす
月号 No.	研究開発レポート インフォメーション	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】 「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」
月号 No.	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす
-年7月号(№406)	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号)
月号(8640	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり
月号(8640	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと
月号(≥406)	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと
月号(19406) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関す る調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 〈日昇館尚心亭(京都)〉 ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋)
月号(19406) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ― 埼玉トヨベットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋)
月号(≥406) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアルコミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) ◆東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く
月号(≥406) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ 研究開発レポート	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアルコミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ──埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 2011年8月号(19	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ 研究開発レポート インフォメーション	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】 「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぷれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 2011年8月号(19	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ 研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア 編集委員が行く	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) 《NPO法人アダプティワールド 理事長 齊藤直さん> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」 伊志嶺理事長は走り続ける
月号(19406) 2011年8月号(19	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ 研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア 編集委員が行く N O T E	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志嶺理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ル ポ 研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア 編集委員が行く	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) 《NPO法人アダプティワールド 理事長 齊藤直さん> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」 伊志嶺理事長は走り続ける
月号(19406) 2011年8月号(19407)	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関発レポート インフォメーション で 場 ル ポ 研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア 編集委員が行く N O T E 霞が関だより	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志嶺理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高</npo法人アダプティワールド>
月号(2011年8月号(2407) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ セ イ 編集委員が行く N O T E 霞が関だより この人を訪ねて 職 場 ルポート インフォメーション グ ラ ビ ア 編集委員が行く N O T E 霞が関だより	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアルコミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨベットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について第8回国際アビリンビック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志嶺理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 2011年8月号(19407) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志嶺理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 2011年8月号(19407) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ピ ア エ 編集 O T E で で で で で で で が 関 で に で が 関 で に な が に な が に な が は が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な が に な い な な な な な な な な な な な な な な な な な	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版2 【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす * 【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号)【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり【持定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について第8回国際アビリンピック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本大健】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会】伊志嶺理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高 【NPO法人よろず相談室 理事長 牧秀一】希望への苦闘 ―阪神・淡路大震災と東日本大震災から― <洋信産業株式会社> 高齢者雇用の会社から特例子会社に 【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の自立支援と就業支援の効果的連携のための実証的研究</npo法人アダプティワールド>
月号(19406) 2011年8月号(19407) 20	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ ッ 号が行く N の 関だより この人を訪ねて 職 の人を訪ねて 職 の別発レポート インフォメーション グ 集	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」 ――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生鳥嗣】 HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド理事長 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンビック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を折って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みかと福祉会」伊志領理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京・専任相談員 生鳥嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高 【NPO法人よるず相談室 理事長 牧秀一】希望への苦闘 一阪神・淡路大震災と東日本大震災から一 <洋信産業株式会社> 高齢者雇用の会社から特例子会社に 【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の自立支援と就業支援の効果的連携のための実証的研究 障害者の職業訓練実践マニュアルなど ご活用ください!/第8回国際アビリンピック開催迫る!</npo法人アダプティワールド理事長>
月号(2011年8月号(2407) 2011年9月号	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ集委 O 関が行く N の関が関が方と この人場の大きが関がが関発レポート インフォメーション に関が関がする。 の場発レポート インフォメーション 編集 O 関が ひ に行いる いまり 私の場別の場別を いまり 私の場別を いまり 、	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心事(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」――埼玉トヨベットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) 《NPO法人アダプティワールド理事長 齊藤直さん> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 〈株式会社クリーン&クリーン〉 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンビック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 〈瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志福理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高 【NPO法人よろず相談室 理事長 牧秀一】希望への苦闘 ―阪神・淡路大震災と東日本大震災から― 〈洋信産業株式会社〉 高齢者雇用の会社から特例子会社に 【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の自立支援と就業支援の効果的連携のための実証的研究 障害者の職業訓練実践マニュアルなど ご活用ください!/第8回国際アビリンビック開催迫る! 平成23年度 障害者雇用支援月間ポスター原画 入賞作品
月号(19406) 2011年8月号(19407) 2011年9月号(19	研究開発レポート インフォメーション グ ラ マ エ編集 O 関 T とり この 場発レポート この 場発レポート インフォメーション グ ラ マ イ 編集 O 関 T とり この 場発レポート イン ブ 集委 O 関 T と ルポート ス ア 編集 O 関 T と ルポート ス ア に と ポ 研究フォメーショア 編集 O 関 が と レルポート イン ブ 集委 O 関 が と よ ポ 研究フォメーショア 編集 O 関 で と ポ 研究フォメーショア 編集 O 関 で と ポ 研究フォメーショア	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/ 障害者雇用マニュアル コミック版 2 【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心亭(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」――埼玉トヨペットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと 被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) <npo法人アダプティワールド 理事長="" 齊藤直さん=""> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 <株式会社クリーン&クリーン> 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンビック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 <瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志議理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高 【NPO法人よるず相談室 理事長 牧秀ー】希望への苦闘 ―阪神・淡路大震災と東日本大震災から― <洋信産業株式会社> 高齢者雇用の会社から特例子会社に 【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の自立支援と就業支援の効果的連携のための実証的研究 障害者の職業訓練実践マニュアルなど ご活用ください!/第8回国際アビリンビック開催迫る! 平成23年度 障害者雇用支援月間ポスター原画 入賞作品 【樋口克己】30年間の障害者雇用の歴史とノウハウ ―ホンダ太陽30年の集積とそれを支えるHonda―</npo法人アダプティワールド>
月号(2011年8月号(2407) 2011年9月号	研究開発レポート インフォメーション グ ラ ビ ア エ集委 O 関が行く N の関が関が方と この人場の大きが関がが関発レポート インフォメーション に関が関がする。 の場発レポート インフォメーション 編集 O 関が ひ に行いる いまり 私の場別の場別を いまり 私の場別を いまり 、	【障害者職業総合センター 研究部門】農業分野の特性を活かした障害者の職域拡大に向けて 訓練生募集のお知らせ/「重度障害者雇用事業所における重度障害者等を雇用する際の募集・選考・採用・配置の方法に関する調査研究」/障害者雇用マニュアル コミック版2【改訂版】「知的障害者と働く 一理解を深め、ともに働く環境づくり一」 <日昇館尚心事(京都)> ようこそ おこしやす *【常盤正臣】私と障害者の20年 雇用・訓練・就労支援・コーディネートの現場で(全6回 2011年7月号~12月号) 【朝日雅也】企業の新しい社会貢献「はあとねっと輪っふる」――埼玉トヨベットのともに働く地域づくり 【特定非営利活動法人ぶれいす東京 専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 3 採用担当者が面接時に気をつけるべきこと被災者の皆様へ 政府からのお知らせ 生活支援ハンドブック(障害者関連抜粋) 《NPO法人アダプティワールド理事長 齊藤直さん> 障害者がスポーツを楽しむ! 道具を使えば「できる!」 ●東日本大震災 〈株式会社クリーン&クリーン〉 工場復旧まで2カ月 いまは元気に働く 【障害者職業総合センター 職業センター】発達障害者の就労支援技法の開発について 第8回国際アビリンビック参加選手の練習風景をご紹介します/第19回職業リハビリテーション研究発表会/研究部門の報告書・マニュアル ●東日本大震災 〈瑞宝太鼓(長崎・雲仙市)> 鎮魂と復興を祈って 響け和太鼓の音 【阪本文雄】沖縄・宮古島「社会福祉法人みやこ福祉会」伊志福理事長は走り続ける 【特定非営利活動法人ぶれいす東京専任相談員 生島嗣】HIV陽性と就労 4 職場とHIVによる免疫機能障害者 ~治療の進歩と働く陽性者 【厚生労働省 障害者雇用対策課】ハローワークを通じた障害者の就職件数、5万件を超え過去最高 【NPO法人よろず相談室 理事長 牧秀一】希望への苦闘 ―阪神・淡路大震災と東日本大震災から― 〈洋信産業株式会社〉 高齢者雇用の会社から特例子会社に 【障害者職業総合センター 研究部門】障害者の自立支援と就業支援の効果的連携のための実証的研究 障害者の職業訓練実践マニュアルなど ご活用ください!/第8回国際アビリンビック開催迫る! 平成23年度 障害者雇用支援月間ポスター原画 入賞作品

◆事業主の方へ

障害者の雇用支援に関しては、それぞれ下記の地域障害者職業センターにお問合せください http://www.jeed.or.jp/jeed/location/loc01.html#03

障害者雇用の月刊誌『働く広場』

『働く広場』は障害者の雇用を広めるための雑誌です。働く障害者、 障害者を雇用する事業所のルポやグラビア、雇用を推進する方々 の記事などが掲載されています。

定期購読も行っています。

体 裁 A4判、36頁(本文2色28頁、グラビア4色4頁、表紙4色)

発行日 毎月25日

<定期購読>

購読料 215円(本体135円+送料80円)、

年間購読料 2.580円(送料込)

発売所 一般社団法人雇用問題研究会

TEL 03-3523-5181 FAX 03-3523-5187

E-mail zasshi@koyoerc.or.jp

編集委員

(五十音順)

齊場三十四

埼玉県立大学教授 朝日雅也

みなと障がい者福祉事業団理事 大森八惠子

株式会社ストローク 代表取締役 金子 鮎子

国際医療福祉大学

福岡リハビリテーション学部教授

山陽新聞社会事業団専務理事 阪本文雄

東京経営者協会 障害者雇用アドバイザー 西嶋美那子

ホンダ太陽株式会社 取締役管理本部長 樋口克己

東京学芸大学名誉教授 松矢勝宏

横河電機株式会社 箕輪優子

職場を訪ねて②012

【2011年4月~2012年3月】

表紙写真

大(全面):高橋美幸さん(デルタ航空会社)

小、上から:宗田浩一さん(NPO法人岡山マインド「こころ」)

末永幸仁さん(株式会社諫干ドリームファーム)

南 祥太さん (熊本・大津町地域包括支援センター)

山本紘未さん(デルタ航空会社)

発行日 平成25年1月31日

編集人 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

企画部情報公開広報課長 青田光紀

発行人 企画部長 田原孝明

発行所 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 〒261-8558 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

電話 043-213-6216 FAX 043-213-6556

http://www.jeed.or.jp e-mail hiroba@jeed.or.jp